AUDIO操作編

SANYO

取扱説明書

HDD&DVDポータブルナビゲーション

品番 NV-HD871DT

お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 本書では、HDD ミュージックストッカー／CD／MP3／DVD ビデオ／TV／ワンセグの操作について説明しています。
- 本機の使用に関する全般的な説明およびナビゲーションの操作につきましては、別冊の「取扱説明書（本編）」をお読みください。

HD GORILLA HDD & DVD PORTABLE NAVIGATION SYSTEM





















事故防止のため、運転中や歩行中は絶対にDVDやTVを見たり、操作しないでください。

本機の故障、誤動作または不具合によりハードディスクに記録できなかったデータ（録音内容など）、消失したデータ、ハードディスク内の保存データについては補償できません。ハードディスク内のデータは他の記録媒体への移動はできません。

この商品は、海外ではご使用になれません。　FOR USE IN JAPAN ONLY

目　次

※本説明書の画像やイラストは操作を円滑にするためのイメージであり、撮影・印刷条件等により
実物（実機）と印象が相違する場合がありますのでご了承ください。

共通／オーディオ

はじめに(1)

本機で再生できるディスク

DVD VIDEO	DVD−R	DVD−RW	DVD+R	DVD+RW
COMPACT disc DIGITAL AUDIO	COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT	mp3	CD−R	CD−RW

※ただし、ディスクの傷や汚れ、指紋等または車内や本機に長時間放置、データ書き込み状態が不安定、データ書き込みに失敗し再度記録した場合などは、再生できない場合があります。
※ DVD VIDEO はDVDフォーマット ロゴ ライセンシング株式会社の登録商標(米国・日本他)です。

■下記のディスクは再生できないか、再生できても正常に再生されないことがあります。

- CDG
- フォトCD
- CD-ROM
- CD-EXTRA
- VIDEO CD
- SA-CD
- DVD-ROM
- DVD-RAM
- DVDオーディオ
- SVCD
- DVD+R(2層)
- DVD-R(2層)
- Dual Disc

■DVDビデオでも、次のようなディスクは再生できないことがあります。

- リージョン番号「2」が含まれていないディスク
- NTSC以外のカラーテレビ方式(PAL、SECAM)で収録されたディスク
- 無許諾のディスク(海賊版のディスク)

■CD-R/CD-RW/DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWでも、次のような場合は再生できないことがあります。

- データが記録されていないディスク
- CD-R/CD-RWの場合、音楽のCDフォーマット以外のディスク
- ディスクの記録状態/ディスク自体の状態
- ディスクと本機の相性
- 記録に使用したレコーダによって
- ファイナライズされていないディスクは再生できません。

※これらの書き込み対応のディスクを使用される場合には、書き込みを行なう機器の取扱説明書や注意事項をよくお読みください。

Videoモードのファイナライズについて

DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWディスクをご使用になる場合、録画された機器で「ファイナライズ処理」を行なっていただく必要があります。ファイナライズ処理を行なわないと、録画された機器以外の他のプレーヤー(本機など)で再生できない場合があります。
※ファイナライズ処理については、書き込みを行なう機器の取扱説明書や注意事項をよくお読みください。

■DVDレコーダで作成したディスクについて

- DVD-RWにビデオレコーディングモード(VRモード)で記録されたディスクを再生できます。(ファイナライズ処理が必要な場合があります。DVD-Rには対応していません。)
- BSデジタル、地上デジタル放送、一部のスカイパーフェクTVなどの「一回だけ録画可能(コピーワンス)」番組を記録したディスクの再生は、CPRM対応のDVD-RWにビデオレコーディングモード(VRモード)で記録されたディスクに限り可能です。(ファイナライズ処理が必要な場合があります。DVD-Rは対応していません。)

※録画方式など詳しくはDVDレコーダの取扱説明書をよくお読みください。
※タイトル(映像)の一部を編集したり消去されたディスクの場合、操作によっては正常に再生できない場合があります。

> **!** 本機の故障、誤動作または不具合によりハードディスクに記録できなかったデータ（録音内容など）、消失したデータ、ハードディスク内の保存データについては補償できません。ハードディスク内のデータは他の記録媒体への移動は出来ません。

■8cmディスクについて

本機では、8cmディスク用アダプターは必要ありません。
8cmディスクも、12cmディスクと同様に、そのまま入れてください。

■特殊形状のディスクについて

ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。本機が故障する原因となります。

■コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）について

ディスクレーベル面（印刷面）に［CDロゴ］COMPACT disc DIGITAL AUDIO マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。

パソコン等で複製防止を目的としたコピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）を本機で再生させると、正常に再生できないことがあります。これはコピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）がCD規格に合致していないための現象であり、本機の異常ではありません。コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）の再生で問題がある場合は、コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）の発売元にお問い合わせください。

データベースについて

本機は、内蔵のCDプレーヤーからCDアルバムをミュージックストッカーに録音した場合、ハードディスクに収録されているGracenote Databaseの中から、アルバム名やアーティスト名、タイトル名を検索し、各名称がデータベースに収録されていると、録音したデータに自動で付与します。
本機に収録されているデータベース情報は、Gracenote Databaseの情報を使用しています。

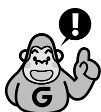
■Gracenote Databaseについて

音楽認識技術と関連情報は、Gracenote®社によって提供されています。Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信での業界標準です。
詳細は、Gracenote®社のホームページwww.gracenote.comをご覧ください。

グレースノート社からのCD及び音楽関連データ©2000-2006 Gracenote, Inc. Gracenote Databaseクライアントソフトウェア©2000-2006 Gracenote, Inc.この製品及びサービスは以下の米国特許技術の1つもしくは複数で実現されています。#5,987,525; #6,061,680; #6,154,773, #6,161,132, #6,230,192, #6,230,207, #6,240,459, #6,330,593及びその他の特許や申請中特許。米オープングローブ社からの米国特許#6,304,523のライセンスにより、供与されるサービスまたは製造されるデバイス製品。

Gracenote®は、グレースノート社の登録商標です。Gracenoteロゴおよびロゴ標記、
及び“Powered by Gracenote”ロゴはグレースノート社の商標です。





「Gracenote®音楽認識サービス」によって提供されたデータについては内容を100%保証するものではありません。

はじめに(2)

Gracenote Databaseのご利用について

■この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。

この製品は米国カリフォルニア州、エメリービル市のGracenote（“Gracenote”）からの技術とデータが含まれています。この製品はGracenoteの技術（“Gracenote Embedded Software”）により、ディスク認識を可能とし、また名前、アーティスト、トラック、タイトルなどを含む音楽に関する情報（“Gracenote Data”）を得ることも可能です。この技術はGracenote Database（“Gracenote Database”）に実装されています。

- Gracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Softwareを商用ではなく、個人の使用のみに使うことに同意すること。
- 標準エンドユーザー機能及びこの製品の機能によってのみ、Gracenote Dataにアクセスすることに同意すること。
- 第三者に、Gracenote Embedded SoftwareまたはGracenote Dataの譲渡、コピー、転送をしないことに同意すること。
- この文章中で明白に許可されること以外でのGracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Softwareの使用あるいは応用をしないことに同意すること。
- これらの制約に違反した場合、あなたのGracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Softwareを使用する非独占的ライセンスの契約を解除します。解除された場合、Gracenote Data、Gracenote Databaseの全ての使用をやめることに同意する。
- GracenoteはGracenote Data、Gracenote DatabaseやGracenote Embedded Softwareの所有権を含むすべての権利を保有しています。
- Gracenoteはこの同意のもとで、Gracenoteの名において、直接あなたに対する権利を執行することができます。

Gracenote Embedded SoftwareやGracenote Dataの各項目はあなたに現状のままで使用許可を与えます。**Gracenoteは、すべてのGracenote Dataの正確さに関する、明示或いは黙示、真実の表明或いは保証は、一切致しません。**GracenoteはGracenoteが明らかに問題であると判断した際、または更新が必要な際には、データカテゴリーを変更したり、データを消去することができます。
Gracenote Embedded Softwareが、エラーフリーであるとか、Gracenote Embedded Softwareの機能が断絶しないものであるという保証は致しません。
Gracenoteは新しく拡張された或いは追加されるいかなるデータタイプも提供する義務はありません。或いはまた、将来Gracenoteが提供するかもしれないカテゴリーについても、あなたに提供する義務はありません。

Gracenoteは、商品性に関する黙示の保証、特定目的への適合性及び権利侵害の不存在を含む全ての明示または黙示の保証をしません。Gracenoteは、Gracenote ComponentまたはいかなるGracenote Serverの利用により生じた結果について保証しません。
Gracenoteはいかなる場合でも結果的もしくは付随的損害または逸失利益もしくは逸失収入に対して責任を負いません。

DVDビデオについて

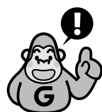


本機のリージョン番号（地域番号）は「2」です。

■DVDには世界中を6つの地域に区分したリージョン番号という地域番号があり、DVDソフトの番号とDVDプレーヤーの番号が一致しないと再生できない仕組みになっています。
本機では、リージョン番号が「2」（2を含むもの）または「ALL」以外のDVDビデオディスクは、再生できません。

（例）



- リージョン番号が「ALL」のディスクは、地域制限されておらず、全てのリージョン番号のDVDプレーヤーで再生できます。
- リージョン番号が表示されていないディスクについては、表示はしていないがリージョン番号がついており、同じリージョン番号のDVDプレーヤーのみで再生できる場合と、地域制限されておらず、全てのリージョン番号のDVDプレーヤーで再生できる場合があります。
- リージョン番号が「2」（2を含むもの）または「ALL」でも、NTSC以外のカラーテレビ方式で収録されている場合は、本機では再生できません。

■ 本機は、DVDビデオの再生において、下記の3つの技術を使用しています。

- **マクロビジョン**
本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。
- **ドルビーデジタル**
本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- dts



DTSおよびDTS2.0＋Digital Outは、DTS, Inc の商標です。

MS(メモリースティック)について

■静電気や電気的ノイズを受ける恐れのある場所に、“メモリースティック”を放置しないでください。データが破壊される恐れがあります。

■プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

■“メモリースティック Duo”を使用する場合は、“メモリースティック Duoアダプター”をご使用ください。

■128MBまでの容量の“メモリースティック”に対応しています。

■“メモリースティック PRO”には対応していません。

■HDDへデータ転送後は、すみやかに“メモリースティック”を取り出してください。

■“マジックゲートメモリースティック”、“マジックゲートメモリースティックDuo”を使用の場合、マジックゲート機能が必要なデータの再生は本機ではできません。
“メモリースティック”は本機に画像を取り込む場合のみ使用できます。

■“メモリースティック”へのデータ書込中、またはHDDにデータ転送中は抜かないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できませんのでご容赦ください。

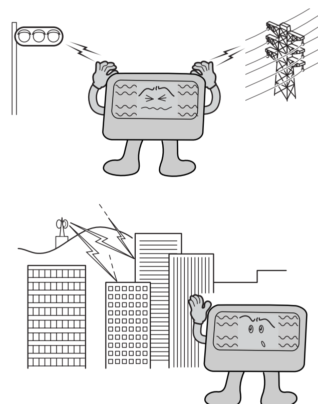
■“メモリースティック”のフォーマット(初期化)は、本機で行なってください。
☞「HDDまたはMS(メモリースティック)のデータを初期化するには」44ページ

■本機は右記のマークの付いた“メモリースティック”を使用して下記機能を使用することができます。
- Gracenote Databaseのアップデート☞「データ管理」39～44ページ
- 画像のコピー☞「画像を変える」33ページ／「画像をMSにコピーする」34、35ページ

※“メモリースティック”を使用しての音楽再生はできません。

※“Memory Stick”(“メモリースティック”)はソニー株式会社の商標です。

TV（アナログ放送・地上デジタル放送）について



■TVの受信は受信場所によって、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。

- 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くやラジオ放送、アマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音がはいる場合があります。
- トンネル内にはいったり、放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
- 一部の地域において、TV、ラジオ等の送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、映像・音声に乱れが生じる場合があります。
- 車で受信する場合は、家庭で受信する場合に比べると受信可能なエリアが狭くなります。
- 固定受信（ハイビジョン放送等）や携帯受信（ワンセグ）などの放送方式、放送局により、受信状態やエリアが変化します。

はじめに(4)

各部の名称とはたらき

■ 本体の場合

明るさセンサー受光部

[音量]ボタン
－：音量減
＋：音量増

[モード]ボタン
MODE選択画面を表示します。
（19、22、23、55、65、96、107、138、147ページ）

[メニュー]ボタン
- CD／MP3／HDD AUDIOモード時、壁紙／情報／アップデート画面を表示します。
（36、40ページ）
- DVDモード時、操作ボタン1表示画面を表示します。
（105ページ）
- TVモード時、TVメニュー画面を表示します。
（137ページ）
- 1.5秒以上長押しでAV設定画面を表示します。
（23ページ）
- ワンセグモード時、ワンセグメニュー画面を表示します。（149ページ）

タッチパネル部(液晶ディスプレイ)
※タッチパネル部に表示されるタッチボタンにつきましては操作する各々のページを参照してください。

スピーカー

リモコン受光部

[現在地]ボタン
NAVI画面を表示します。
※TV／ワンセグ／DTV／VIDEOモード時は除きます。

パネル部（本体キー）

TV／VICS外部アンテナ用端子
付属のTV／VICS外部アンテナを接続する。
※このアンテナは、本機を車載用として使う場合に、TV、一般情報／VICS情報を受信します。また、別売のダイバーシティーキット（NVP-DF7）を接続するときに使用します。（本編269ページ）

映像端子
付属のRCAコード(VIDEO用)で、テレビの映像入力端子につなぐときに使用します。(本編269ページ参照)

音声端子
付属のRCAコード(AUDIO用)で、テレビやアンプなどの音声入力端子とつなぐときに使用します。(本編269ページ参照)

デジタルTV用端子
別売の地上デジタルTVチューナー（NVP-DTP21）を接続します。（本編269ページ参照)

拡張端子
別売のユニットを接続するときに使用します。(本編269ページ参照)
※ゴミが入るのを防ぐため、キャップをはめています。拡張端子を使うときは、キャップを外してください。

TV／VICS用アンテナ

GPS外部アンテナ用端子
付属のGPS外部アンテナを接続します。(本編42ページ参照)

ワンセグTV外部アンテナ端子
別売のワンセグ地上デジタルTV用フィルムアンテナ（NVP-DTNF10）を接続するときに使用します。（本編269ページ）

MS(メモリースティック)アクセスランプ
データ転送中緑色に点灯

MS(メモリースティック)挿入口

電源スイッチ

ブレーキ端子
パーキングブレーキ接続ケーブルを接続します。

DC入力9V端子
付属の12V車用シガーライター接続ケーブル／付属のAC-DC変換アダプター／別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP-DP3)を接続します。
(本編45、46ページ参照)

■ リモコンの場合＊

□ CD／HDD AUDIO／MP3／DVD画面の場合

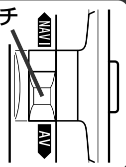
カーソルキー（✥）
- 画面で項目を選択するときに使用する。
- MODE選択／AV設定画面でモードや項目を選択したり、値を調整するボタン（◀／▶）を選ぶときに使う。

カーソルキー（⇔）
再生中の場面から少し先に進む／少し前に戻します。**（DVDのみ）**

実行 ボタン
画面で選んだ項目を実行する。

ボタン
- 音声を出なくする。もう一度押すと、音声が出る。（20 ページ）
- 2秒以上押すと画面を消すことができる。もう一度2秒以上押すと画面が表示される。（21 ページ）

リモコン優先切替スイッチ
リモコン操作でNAVIかAUDIOどちらのモード操作を優先するかを決めます。
（本編 70 ページ）



メニュー ボタン
- 画像／情報画面を表示する。（29、36ページ）
- DVDモードのとき押すと操作ボタン1表示画面を表示する。（105ページ）
- 1.5秒以上長押しでAV設定画面を表示する。（23ページ）

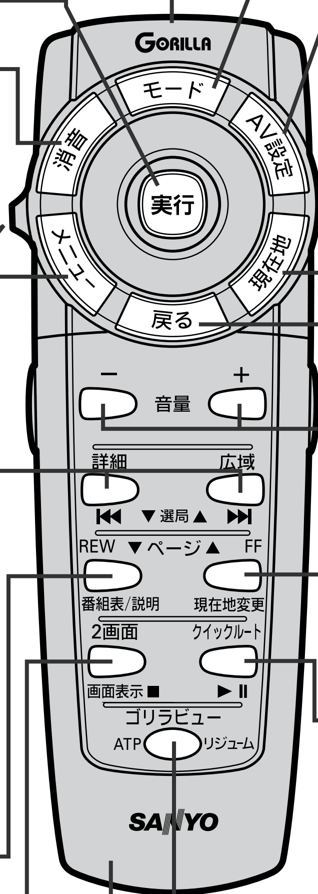
ボタン（⏮／⏭）
- 再生中にトラックまたはチャプターを戻す／進めるときに使用する。（57、66、98、99、110 ページ）
- 一時停止中に押すと、コマ戻し／コマ送りする。**（DVD のみ）**（111ページ）

REW ボタン（早戻し）
- 早戻しする。（57、66、99、111ページ）
- 倍率ごとに早戻しする。（111ページ）
- 一時停止中に押すと、スロー戻しする。**（DVD のみ）**（112 ページ）

ボタン（■）
再生中に押すと、再生を止める。（56、98、109ページ）

フリップ

リモコン発光部



モード ボタン
MODE選択画面を表示します。（19、22、23、55、65、96、107 ページ）

ボタン
AV設定画面を表示する。（23 ～28ページ）

現在地 ボタン
NAVI画面を表示します。

戻る ボタン
- 1つ前の選択画面に戻ります。（DVD*以外　*各種設定時は1つ前の選択画面に戻ります。）
- AV設定画面時に押すと、AV設定画面を終わります。

音量 ボタン
－：音量減、＋：音量増

FF ボタン（早送り）
- 早送りする。（57、66、99、111ページ）
- 倍率ごとに早送りする。（111 ページ）
- 一時停止中に押すと、スロー送りする。**（DVD のみ）**（112 ページ）

ボタン（▶ ll）
- 再生中に押すと、音声・映像が一時的に止まり、もう一度押すと、再び再生が始まる。（56、65、98、109、110 ページ）

ボタン
DVD再生中に、DVDメニュー画面またはタイトルメニュー画面を表示させた後、このボタンを押すと、メニュー画面を表示させる前の所より再生（リジューム再生）を行なう。**（DVD のみ）**
（114、116ページ）

□ フリップを開けた場合

ボタン
(DVD 再生中のみ)
押すごとに再生時間の表示が切り替わる。(121ページ)

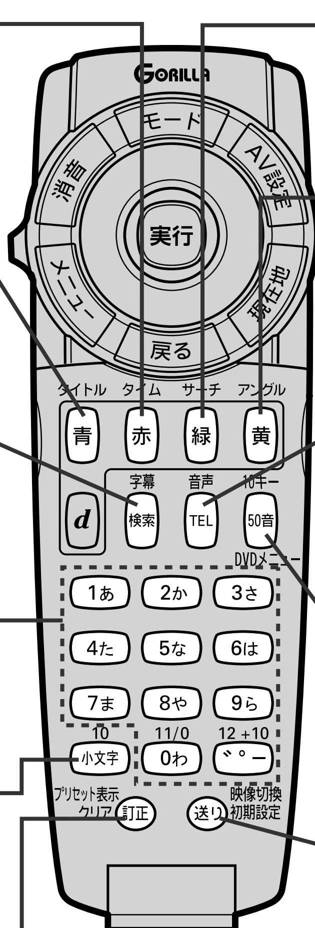
ボタン
DVD再生中に押すと、タイトルメニュー画面になる。
(115ページ)

ボタン
(DVD 再生中のみ)
押すごとに、ディスクに収録されている字幕言語リストの中で、字幕言語が切り替わる。(120ページ)

10キーボタン
文字または数字を入力するときに使う。
(31、78、118、129、133、134ページ)

小文字 ボタン
押すたびに編集画面で50音パレットが小文字⬌大文字と切り替わる。
(31ページ)

訂正 ( )ボタン
10キーボタンで文字または数字を入力時、訂正するときに使う。
1.5秒以上長押しで一括消去する。



ボタン
タイトルサーチ、チャプターサーチ、タイムサーチの選択画面を表示する。
(117、118 ページ)

ボタン
(DVD 再生中のみ)
押すごとに、アングルが切り替わる。
(122 ページ)

ボタン
(DVD 再生中のみ)
押すごとに、ディスクに収録されている音声言語リストの中で、音声言語が切り替わる。(119 ページ)

ボタン
DVD再生中に押すと、DVDメニュー画面になる。(113ページ)

ボタン
DVD再生停止中に初期設定画面の呼び出しをする。
セットアップキー。
(128 ページ)
(DVD のみ)

ボタン
10キーで文字を入力したとき、その文字を確定する。

□ TV（アナログ放送）／ワンセグ画面の場合

カーソルキー（✥）
- 上下（⬍）に動かすと1チャンネルずつ変わり、左右（⬌）に動かすとATP選局（ATPサーチしたチャンネルを呼び出）します。押し続けると順次チャンネルを呼び出す。
（139､140ページ）**（アナログ放送のみ）**
- 画面で項目を選択するときに使用する。

[実行] ボタン
- 項目や値を確定するときに使用する。
- ディスプレイが切り替わる。
→フル→シネマ→ワイド→ノーマル
（アナログ放送のみ）

ボタン
- 音声を出なくする。もう一度押すと、音声が出る。（20 ページ）
- 2秒以上押すと画面を消すことができる。もう一度2秒以上押すと画面が表示される。
（21 ページ）

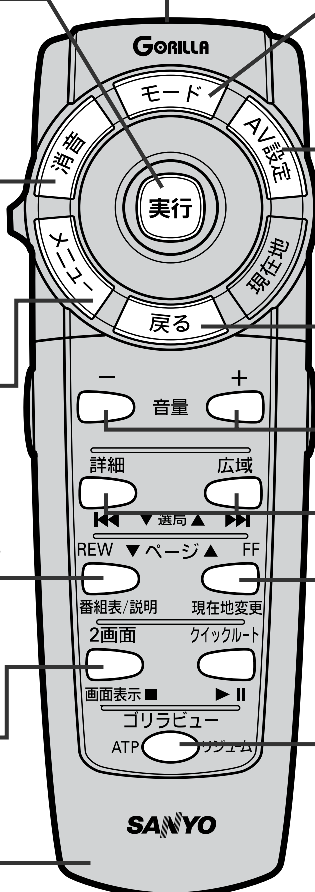
[メニュー] ボタン
- TVメニュー画面を表示する。
（137、139～142ページ）
（アナログ放送のみ）
- 1.5秒以上長押しでAV設定画面が表示される。（23 ページ）
- ワンセグメニュー画面を表示する。
（149ページ）**（ワンセグのみ）**

ボタン
番組表を表示する。（158 ページ）
（ワンセグのみ）

ボタン
バナー表示を表示する。
（148 ページ）
（ワンセグのみ）

フリップ

リモコン発光部



[モード] ボタン
MODE選択画面を表示する。
（138、147ページ）

ボタン
AV設定画面を表示する。
（23 ～ 28 ページ）

[戻る] ボタン
1つ前の操作画面に戻る。

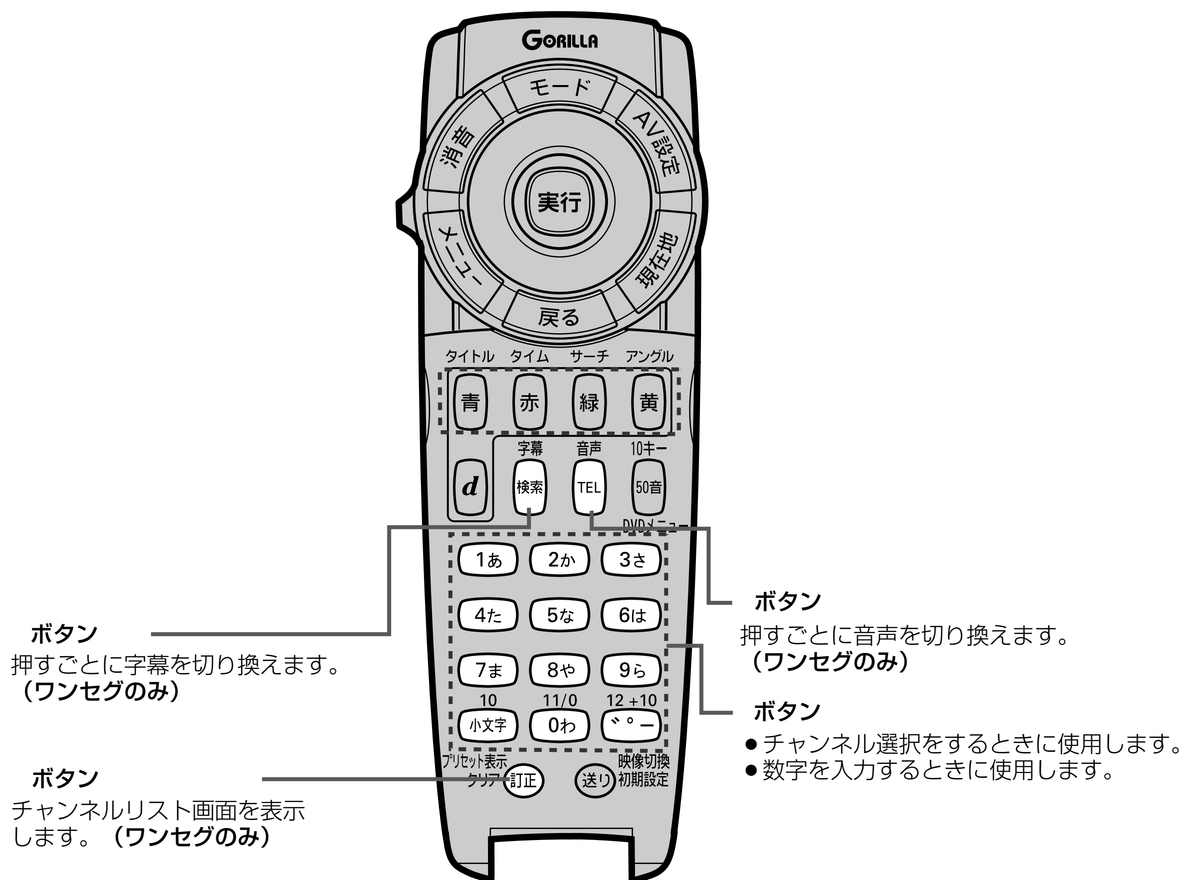
[音量] ボタン
－：音量減、＋：音量増

[選局] ボタン（▼／▲）
1.5秒以上長押しで自動選局を始める。
（157 ページ）

ボタン
視聴エリア変更画面が表示され、エリア変更をする。（150ページ）
（ワンセグのみ）

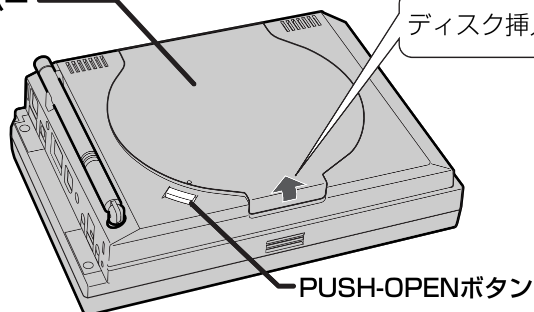
[ATP] ボタン
1.5秒以上押すと､現在の場所で受信可能な局をメモリーする。（最大15局）
その後、このボタンを押すたびに、メモリーされた順に、チャンネルを呼び出す。**（アナログ放送のみ）**
（140、142 ページ）

□ フリップを開けた場合

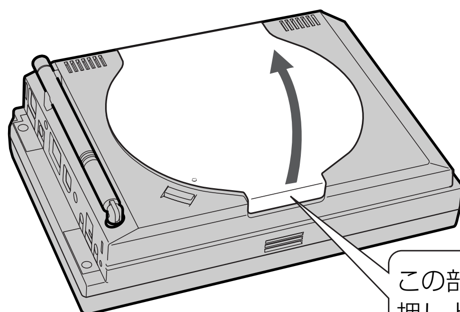

GORILLA
モード
AV設定
消音
実行
メニュー
現在地
戻る
タイトル
タイム
サーチ
アングル
青
赤
緑
黄
字幕
音声
10キー
d
検索
TEL
50音
DVDメニュー
1あ
2か
3さ
4た
5な
6は
7ま
8や
9ら
10
11/0
12 +10
小文字
0わ
゛゜ー
プリセット表示
クリア
訂正
送り
映像切換
初期設定
ボタン
押すごとに字幕を切り換えます。
（ワンセグのみ）
ボタン
チャンネルリスト画面を表示
します。（ワンセグのみ）
ボタン
押すごとに音声を切り換えます。
（ワンセグのみ）
ボタン
●チャンネル選択をするときに使用します。
●数字を入力するときに使用します。

ディスクを入れるには

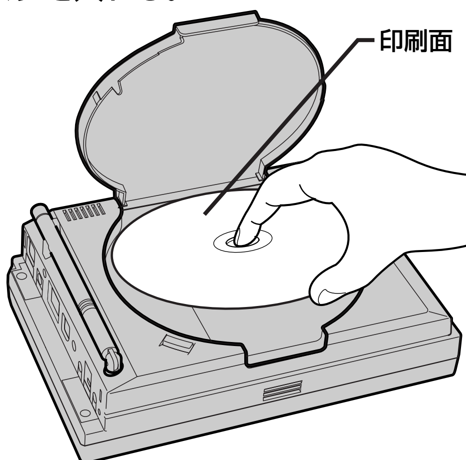
1 PUSH-OPENボタンを押す。



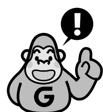
2 ディスク挿入口カバーを開ける。



3 ディスクを入れる。

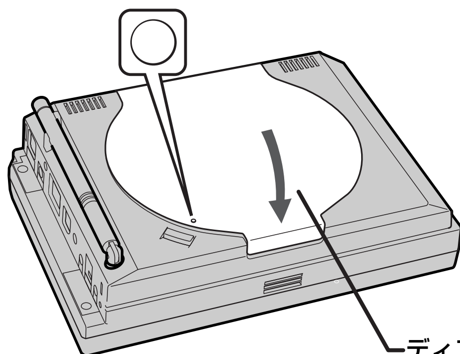


印刷面を上にして、ディスクの穴を中心の黒い部分に合わせてはめこみます。

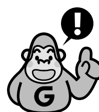


- **再生時、ディスクは高速回転します。ディスクは外れないよう、「カチッ」と音がするまで確実にはめこんでください。**
- 8cmCDもそのまま入れてください。（アダプター不要）

4 ディスク挿入口カバーを閉じる。



ディスク挿入口カバーに印字されている"○"部分を押して、きちんと閉じてください。



ディスク挿入口カバーを完全に閉じないと、ディスクが再生できません。

⚠注意 本機をお車に取り付けたあとにディスクを入れるまたは取り出す場合は、別冊の取付説明書に記載の「ディスクの交換について」をかならずお読みください。

ディスクを取り出すには

1. 手順 **1** 、**2** （16ページ）にしたがって、ディスク挿入口カバーを開け、ディスクの回転が止まったら、ディスクの端から押し上げて取り出す。

2. 上記手順 **4** にしたがって、ディスク挿入口カバーを閉じる。

⚠注意
- 再生中、ディスク挿入口カバーを開ける前に電源を切ったり、TV／ワンセグ／DTV／VIDEOモードに切り替えた場合は、ディスクの回転が止まるまでに少し時間がかかりますが、必ず、ディスクの回転が止まってから、取り出してください。
- ディスク回転中に故意に回転を止めるとピックに当たり、ディスクに傷がつき、読み込み不良となります。また、ディスクの回転が止まっている場合でも、印刷面はできるだけさわらず、中心の穴と端をはさむようにして取り扱ってください。
- エアコンの送風口を外気導入している場合やディスクの出し入れ回数が多いと、ピックアップにほこり・ごみ・すす・たばこのやに等が付着し、ディスクの読み込み不良の原因となることがあります。

はじめに



本書では、
タッチパネル部のボタンは画面の“○○ボタンをタッチする”
パネル部のボタンはパネルの“○○ボタンを押す”と記載しています。

※本書のマークについて

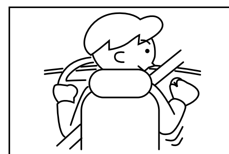
- ……………本機を使ううえで知っておいていただきたいこと、知っておくと本機を上手に使うことができ便利です。
- ……………画面上でタッチパネル操作を表します。
- ：……………操作を行なった結果を説明します。
- モード …………パネル部のボタンを表します。
- DVD／CD ……タッチパネル部のボタンを表します。

- ●NAVI画面とはNAVIモード時を示します。
- ●AUDIO画面とはTV／ワンセグ／DVD／CD／MP3／HDD AUDIO／DTV／VIDEOモード時を示します。（モード指定がある場合は明記しています。）
- ●HDD AUDIOは別名をミュージックストッカーと言います。

すでに液晶ディスプレイが表示状態になっている場合は、手順 **3**（19ページ）へ進んでください。

※お車以外でお使いの場合は手順 **2** へ進んでください。

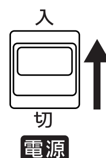
1 車のエンジンをかける。
またはキースイッチを「ACC」に入れる。





「ACC」（エンジンを停止したまま）で長時間使用しないでください。
車のバッテリーがあがる恐れがあります。

2 電源スイッチを上側へスライドして、電源を入れる。



：起動画面を表示した後、前回電源を切ったとき（車のキースイッチを「OFF」に入れたとき、または本機の電源を「切」にしたとき）に表示していたモードの画面になります。

※TV／ワンセグ／DTV／VIDEOモード時は起動画面は表示しません。

起動画面





CDモード画面（例）



CDモード選択中

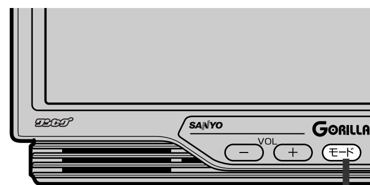
---

3 それぞれ、下記の場合にしたがって操作してください。

■ NAVIモード画面または他のモード画面が表示された場合

①パネルの モード ボタンを押す。

：MODE選択画面が表示されます。

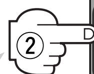


① モード ボタン

②操作したいモード（ TV ／ ワンセグ ／ DTV ／ DVD／CD ／ HDD ／ VIDEO ）ボタンをタッチする。

DTV ボタン ……地上デジタルTVチューナー
VIDEO ボタン…ビデオデッキ／ビデオカメラ
接続時にボタン表示が加わります。

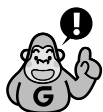
MODE選択画面





MODE選択画面などで表示される赤丸はリモコン操作時の選択状態を表わします。

NAVI画面を表示させながら音楽を聞くことができます。「音楽／音声はそのままでNAVI画面を表示する」22ページ



●別売の地上デジタルTVチューナー（NVP-DTP21）を接続すると DTV ボタンが表示され、地上デジタルTVモードの選択が可能になります。操作方法は別売の地上デジタルTVチューナー（NVP-DTP21）の取扱説明書をご覧ください。

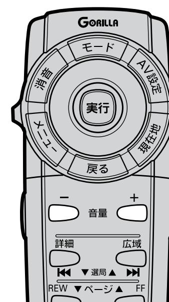
DVD／CD ボタンを選択した場合にディスク挿入口カバーが開いている場合や、本機にディスクが無い場合は画面に“ディスクのフタが開いています”または“再生可能なディスクを入れて下さい”と表示されます。カバーを完全に閉じるかディスクを入れてください。

■ 操作したいモード画面が表示された場合

52〜163ページにしたがって、ご希望の操作をしてください。

音量を調整する





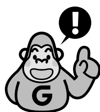
1 音量 ボタン

音量を調整すると画面に現在の音の大きさ(0〜30)を示すVOL(ボリューム)表示が表示されます。
VOL(ボリューム)表示は約2秒間表示されます。

1 パネルの 音量 ボタンを押す。

＋側：音量が大きくなります。

－側：音量が小さくなります。



NAVIの音声案内の音量調整はトップメニューの 設定 ボタンより画面をタッチして調整します。
「音声案内の音量を調整するには」本編187ページ

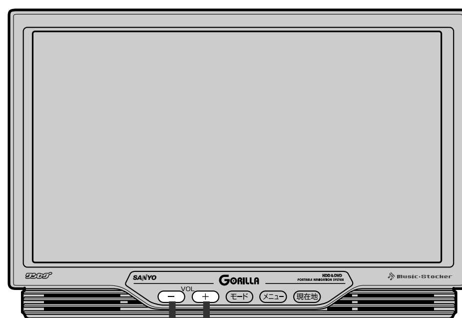
画像はそのままで音声を消す

1 パネルの 音量 ボタンを押す。

：VOL(ボリューム)表示とともに 消音 ボタンが表示されます。

2 画面の 消音 ボタンをタッチする。

：音声が消えます。音声を消している間は消音を知らせるマーク(⟷)が表示されます。

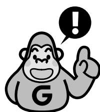


1 音量 ボタン

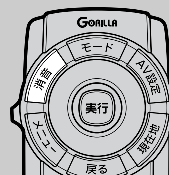
■ 消した音声を出す場合

もう一度パネルの 音量 ボタンを押す。

：音声が出ます。



リモコンの場合 ボタンを押すたびに音声の消音／非消音状態が切り替わります。



音声はそのままで画像を消す

リモコンのみの操作

画像を消して、音声のみ聞くことができます。

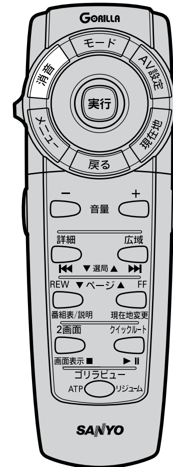
1 リモコンの ボタンを2秒以上押す。

：“画像OFF”表示とともに画像が消えます。

■ 消した画像を表示する場合

もう一度リモコンの ボタンを2秒以上押す。

：画像が表示されます。



音声はそのままでNAVI画面を表示する

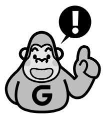
■DVD／CD／MP3／HDD AUDIOモードのとき、音声を聞きながら、地図を見たり、ナビゲーションの操作をすることができます。



1 各モードの画面で、パネルの 現在地 ボタンを押す。

：音声はそのままで、画面がNAVI画面に変わります。

※TV／ワンセグ／DTV／VIDEOモードのときは、NAVI画面を表示することはできません。



パネルの モード ボタンを押してMODE選択画面を表示させ、画面の NAVI+DVD／CD ／ NAVI+HDD ボタンをタッチしてNAVI画面を表示することもできます。

■ AUDIOモード画面に戻す場合

①パネルの モード ボタンを押す。

：MODE選択画面が表示されます。

②戻したいモード（ DVD／CD ／ HDD ）ボタンをタッチする。

：選択したモード画面を表示します。

MODE選択画面



音楽／音声の再生を止めてNAVI画面を表示する

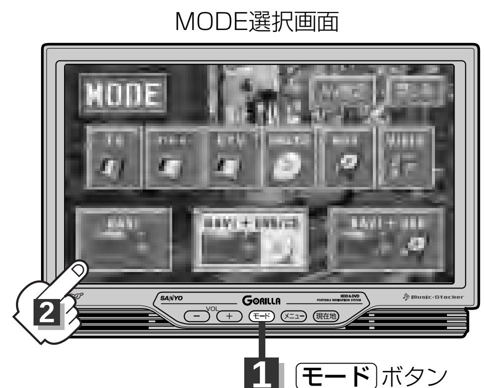
1 パネルの モード ボタンを押す。

：MODE選択画面が表示されます。

2 画面の NAVI ボタンをタッチする。

：音声の再生を中止し、NAVI画面を表示します。

MODE選択画面



AV設定画面の調整をする(1)

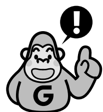
AV設定画面の画質調整やFM設定、システムの設定をすることができます。

■CD／MP3／HDD AUDIOモード画面…オートディマー設定／ディマー調整／黒レベル調整

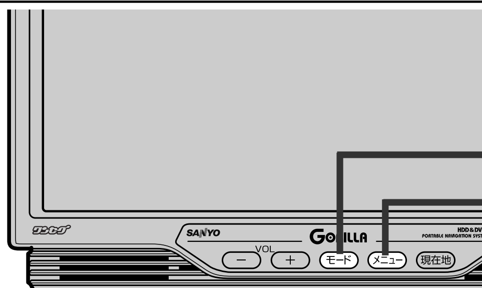
■DVDモード画面…オートディマー設定／ディマー調整／色の濃さ／色合い／黒レベル調整／ディスプレイ選択

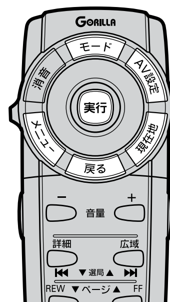
■TV／VIDEOモード画面…オートディマー設定／ディマー調整／色の濃さ／色合い／黒レベル調整／ディスプレイ選択

■ワンセグ／DTVモード画面…オートディマー設定／ディマー調整／色の濃さ／色合い／黒レベル調整



- オートディマーはON／OFFの切り替え設定ができます。オートディマーON時にディマーHigh／ディマーLowの調整をすることができます。
- ディスプレイ選択はフル／シネマ／ワイド／ノーマルの中から表示画面を選択できます。
- MODE選択画面は約10秒間、その他の各設定(調整)表示は約15秒間表示されます。設定は、表示が消えるまでに行なってください。





画質調整をする

1 パネルの モード ボタンを押す。

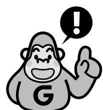
：MODE選択画面が表示されます。

MODE選択画面



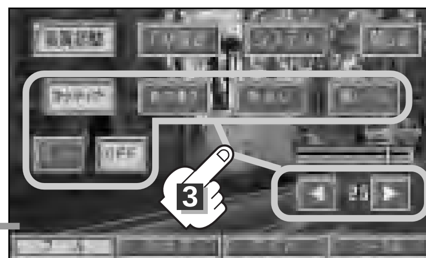
2 画面の AV設定 ボタンをタッチする。

：AV設定画面が表示されます。



TVモード時は画面タッチ、または メニュー ボタンを押してTVメニュー画面を表示し AV設定 ボタンをタッチすることができます。また、 メニュー ボタンを1.5秒以上長押しでAV設定画面を表示することもできます。
リモコンの ボタンを押すと、ダイレクトにAV設定画面を表示することができます。

AV設定画面



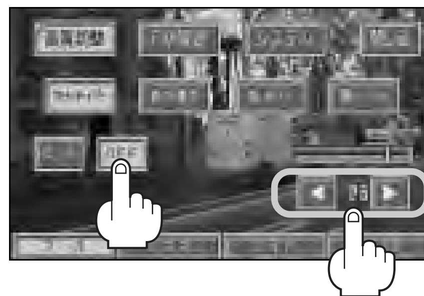
ディスプレイ選択(フル／シネマ／ワイド／ノーマル)をする場合は
「■ ディスプレイを選択する場合 」25ページを参照してください。

3 設定したい項目(オートディマーのON／OFF・色の濃さ・色合い・黒レベル・値の調整(◀／▶))の調整ボタンをタッチして調整します。

4 設定を終わるには…
画面の 閉じる ボタンをタッチするか調整表示が消えるまで(約15秒)待つ。

■ ディマー設定をする場合

□ オートディマー OFF 設定時



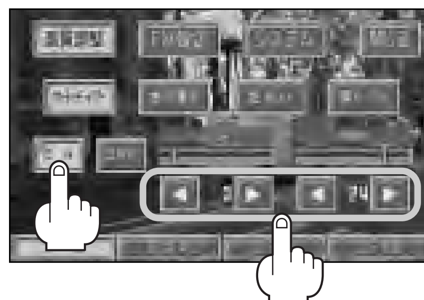
周囲の明るさに関係なく、画面照明の明るさは一定になります。

ディマー調整

◀ ボタンをタッチする。：暗くなります。

▶ ボタンをタッチする。：明るくなります。

オートディマーを ON 設定にすると、ディマー調整することができます。



周囲の明るさに応じて、画面照明の明るさを調整する場合は、 ON ボタンをタッチし、ディマーLow、ディマーHighを表示させ ◀ ／ ▶ ボタンで調整します。

□ オートディマー ON 設定時

ディマーLow：周囲が暗いときの画面照明の明るさを調整。
ディマーHigh：周囲が明るいときの画面照明の明るさを調整。
※ディマーLowはディマーHighの値より➡側へは調整できません。（⬅側は調整可能）
ディマーHighはディマーLowの値より⬅側へは調整できません。（➡側は調整可能）

ディマーLow調整

◀ ボタンをタッチする。：暗くなります。

▶ ボタンをタッチする。：明るくなります。

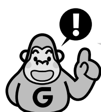
ディマーHigh調整

◀ ボタンをタッチする。：暗くなります。

▶ ボタンをタッチする。：明るくなります。

オートディマー／ディマー調整について

- ディマー調整とは画面照明の明るさを調整する機能のことです。
- オートディマー ON を設定にすることにより本機の明るさセンサーで周囲の明るさを感知し、画面照明の明るさを周囲の明るさに応じて自動的に変えてくれます。たとえば、昼間など明るいときは画面を明るくし、夜やトンネルの中など暗いときは画面を暗くします。



トンネルに入ったときやトンネルから出たときなど明るさが急激に変化した場合、本機の明るさセンサーが感知し、画面が変化するのに約3秒かかります。☞「明るさ自動切替機能について」本編241ページ

■ 色の濃さ ボタンを選択した場合　TV／ワンセグ／DVD／DTV／VIDEO

◀ ボタンをタッチする。
：淡くなります。

▶ ボタンをタッチする。
：濃くなります。

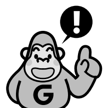
AV設定画面の調整をする(2)

画質調整

■ 色合い ボタンを選択する場合 TV／ワンセグ／DVD／DTV／VIDEO

● ◀ ボタンをタッチする。
：赤が強くなります。

● ▶ ボタンをタッチする。
：緑が強くなります。

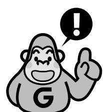


人間の肌色が自然な感じになるように調整してください。

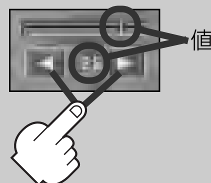
■ 黒レベル ボタンを選択する場合

● ◀ ボタンをタッチする。
：黒さが増します。

● ▶ ボタンをタッチする。
：白さが増します。



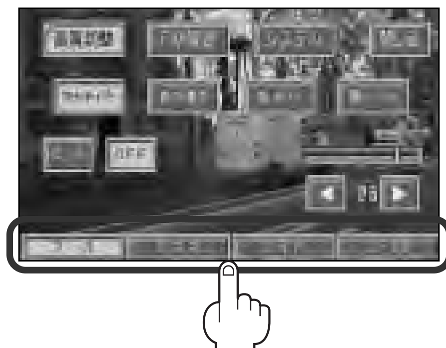
調整はタッチパネルの ◀ または ▶ ボタンをタッチしつづけると素早く調整できます。タッチするのを止めるとその値で止まります。お好みの調整レベルでタッチするのを止めてください。



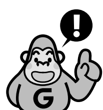
■ ディスプレイを選択する場合 TV／DVD／VIDEO

4つのタイプの中からお好きな表示画面を選択することができます。

フル ／ シネマ ／ ワイド ／ ノーマル ボタンをタッチする。



フル　：4:3の映像を左右に引き伸ばし、16:9にした画面となります。
シネマ　：4:3の映像をそのまま拡大した画面となります。
ワイド　：“フル”の違和感を少なくした画面となります。
ノーマル：4:3の映像の画面となります。
※シネマを選択した場合、映像を拡大して表示するため映像の上下が画面から切れて見えなくなります。



- AV設定画面でTV／DVD／VIDEOモードのとき、 画質調整 ／ FM設定 ／ システム ボタンのいずれを選択してもディスプレイ選択をすることができます。また、TV／VIDEOモード時リモコンの 実行 ボタンを押すとダイレクトに画面を切り替えることができます。
- 画面の 閉じる ボタンをタッチして設定画面を抜ける（終了する）と選択したディスプレイで表示されます。

FM／STEREO設定をする

FM送信"ON"状態で周波数を設定すると、本機の音声を既設のFM付カーステレオで聞くことができます。
※TVモード時はSTEREO（出力）設定はできません。

1 23ページ手順 1 、2 にしたがって操作し、手順 3 のとき画面の FM設定 ボタンをタッチする。

：FM選択画面が表示されます。

AV設定画面

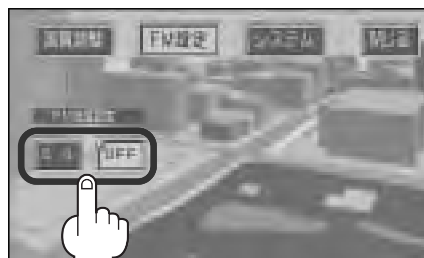


■ FM送信を設定する場合

ON ボタンをタッチする。
：FM送信します。

OFF ボタンをタッチする。
：FM送信しません。

FM設定画面（FM送信OFFの場合）



□ 送信周波数を設定する場合

上記"■ FM送信を設定する場合"で"ON"選択時に ◀ ▶ ボタンタッチで聞きたい放送局を受信します。

◀ ボタンをタッチする。
：0.1MHzずつダウンします。

▶ ボタンをタッチする。
：0.1MHzずつアップします。

FM設定画面（FM送信ONの場合）

送信周波数はFM88.0〜90.0MHzです。



□ STEREOを設定する場合

上記"■ FM送信を設定する場合"で"ON"選択時に出力方式を選択できます。

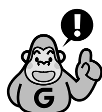
ON ボタンをタッチする。
：ステレオ出力します。

OFF ボタンをタッチする。
：モノラル出力します。

FM設定画面（FM送信ONの場合）

TVモード時STEREO設定はできません。（表示されません。）





受信状況はお車のアンテナの位置や乗車人数等によって変わり、雑音が入る場合があります。

2 設定を終わるには…
画面の 閉じる ボタンをタッチするか調整表示が消えるまで（約15秒）待つ。

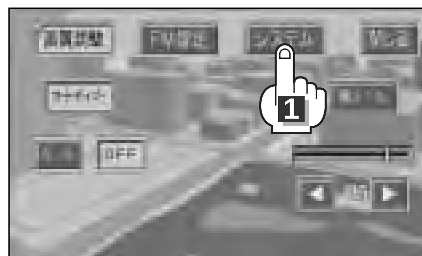
AV設定画面の調整をする(3) システム設定

システムの設定をする

1 23ページ手順 **1** 、**2** にしたがって操作し、手順 **3** のとき画面の **システム** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

AV設定画面



---

2 設定したい項目(キー操作音／バックカメラ／案内割込み)の(**ON** ／ **OFF**)ボタンをタッチする。

システム設定画面

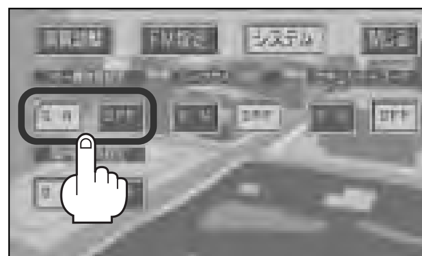


■ キー操作音の設定をする場合

キー操作音(ピッ)を出す／出さないを選択できます。

ON ボタンをタッチする。
：操作音を出します。

OFF ボタンをタッチする。
：操作音を出しません。

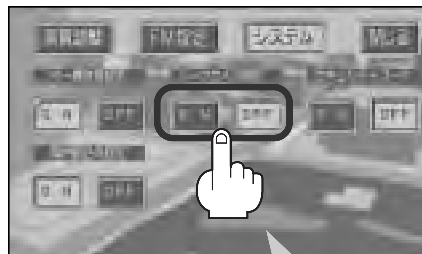


■ バックカメラの設定をする場合

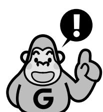
車のシフトレバーをリバースに入れたとき、自動でバックカメラの映像を本機に表示するかどうかを選択できます。

ON ボタンをタッチする。
：リバース時バックカメラの映像を表示します。

OFF ボタンをタッチする。
：リバース時バックカメラの映像を表示しません。



別売のジャイロユニット(NVP-J71D)と付属のRCAコードVIDEO用を未接続の場合、バックカメラ設定はできません。(表示されません。)



バックカメラについての詳しい説明につきましては本編「バックカメラ映像を表示するには」240ページをご覧ください。

■ 案内割込みの設定をする場合

DVDやCD、HDD AUDIOなどの(AUDIO)画面を表示させて音声を聞きながらルート案内をしたとき、音声案内を割り込ませるかどうかの設定ができます。

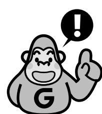


TV／ワンセグ／DTV／VIDEOモード時、案内割込み設定はできません。(表示されません。)

ON ボタンをタッチする。
：音声案内が割り込みます。

OFF ボタンをタッチする。
：音声案内は割り込みません。

3 設定を終わるには…
画面の 閉じる ボタンをタッチするか調整表示が消えるまで(約15秒)待つ。

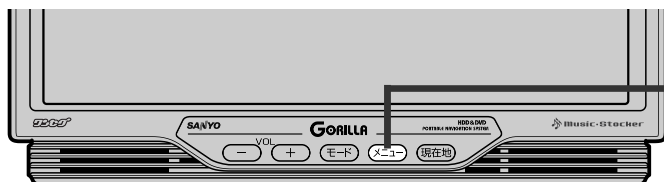


- 各設定画面の表示は約15秒間表示されます。設定は表示が消えるまでに行なってください。また、設定後何もしないと表示は消えますが変更した設定は確定されます。
  ※セキュリティコード設定画面、セキュリティコード入力画面は約15秒間経っても表示されます。
- MODE選択画面、AV設定画面などでボタン左上に表示される赤丸はリモコン操作時の選択カーソルを表わします。
- セキュリティコードの操作については本編234ページをご覧ください。

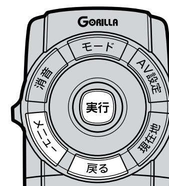
赤丸
(大きさが ●←→● 交互に切り替わります。)



AUDIO画面(CD/MP3/HDD AUDIO)の壁紙をお好きな壁紙にすることができます。
※HDD AUDIOモードで再生中はコピーできません。また、CDを本機(HDD)に録音・再生中はコピーも設定もできません。



1 メニュー ボタン



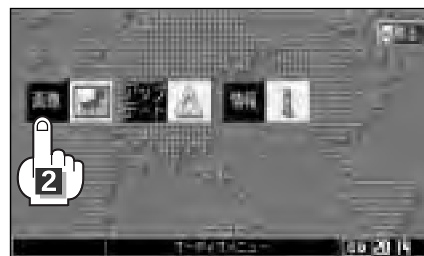
1 パネルの メニュー ボタンを押す。

※すでにオーディオメニュー画面を表示している場合は手順 **3** へすすんでください。

2 画面の 画像 ボタンをタッチする。

:画像設定画面が表示されます。

オーディオメニュー画面



3 画像の変更や追加・削除をすることができます。

画像を変える場合

① 画像リスト ボタンをタッチする。

:フォルダ選択画面が表示されます。



②フォルダを選択しタッチする。



ここをタッチすると全フォルダ内の画像データを一括で削除することができます。この場合、フォルダ名を変更されている場合は、フォルダ名が工場出荷時の状態に戻ります。
本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合は、追加した画像データは削除してください。

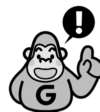
③表示したいファイル(壁紙)を選択しタッチする。



ここをタッチすると選択中のフォルダ内の画像データを一括で削除することができます。

お好きなフォルダ名にすることができます。編集のしかたは31ページを参考に入力してください。

▲/▼ボタンで1つずつ、　/　ボタンで1ページずつの戻し/送り表示

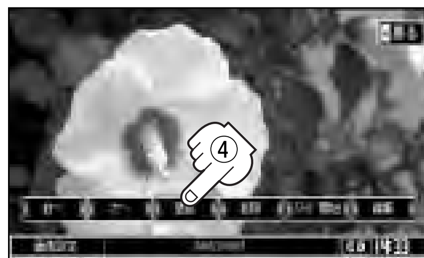


- フォルダ1には既存の壁紙がありますが、お好きな壁紙をフォルダ1〜4に追加することができます。
  ☞32、33ページ
- フォルダに画像がない場合は 戻る ボタンをタッチしてフォルダを選択し直してください。

④ **壁紙 ボタンをタッチする。**

：壁紙にしてもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい をタッチすると、メニューの壁紙に設定され画像表示画面に戻ります。

画像表示画面



■**画像表示画面のその他のボタンについて**

- **前へ ボタンをタッチする。**：1つ前のファイル画像を表示します。
- **次へ ボタンをタッチする。**：次のファイル画像を表示します。
- **削除 ボタンをタッチする。**：表示中のファイル画像を削除します。
  ※削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい または いいえ のどちらかをタッチしてください。
- **スライド開始 ボタンをタッチする。**：一定の間隔でリストより画像を順次表示します。
  ※スライドを終わるには画面をタッチすると画像表示に戻ります。

- **編集 ボタンをタッチする。**

：画像の表示位置の調整や縮小／拡大をすることができます。

＊1



縮小 ボタンをタッチすると画像を縮小できます。

＊1



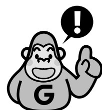
画像が画面に収まりきらない場合に画像を動かすことができます。（縮小画面も同等）

↑ ボタンをタッチする。：上に動きます。
↓ ボタンをタッチする。：下に動きます。
← ボタンをタッチする。：左に動きます。
→ ボタンをタッチする。：右に動きます。

※選択できないボタンは暗くなります。

拡大 ボタンをタッチすると画像を拡大できます。

＊1：戻る ボタンをタッチすると結果を反映して画像表示画面に戻ります。



- JPEG画像を表示する場合、画面（480×234ドット）より大きい画像も、そのまま表示されます。縮小 ボタンをタッチして小さくするか、↑ ↓ ← → ボタンをタッチして表示位置の調整をしてください。
- 表示できるのは、拡張子がJPGのみですが、拡張子がJPGでも表示できない場合もあります。
- リスト表示でのファイル名は拡張子を含め半角64文字まで認識できます。（ファイル名は半角英数字・＿（アンダースコア）全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字を表示できます。）
- 480×234ドットの画像がちょうど本機の画面の大きさです。あらかじめこの大きさで画像を作成しておくと、本機に表示したときに画像が切れたり、小さく表示されたりすることなく、きれいに表示されます。
- 画像表示画面で、本機に壁紙を追加していない場合は 削除 と 編集 ボタンは選択できません。
- 全画像削除 ボタンをタッチして壁紙（画像）を一括削除しても既存の壁紙は削除されません。

画像を変える(2)(フォルダ名を編集する場合)

フォルダ名を編集する場合

※入力できる文字数は全角32(半角64)文字です。

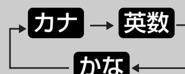
番号順に操作してください。

ひらがなとカタカナを入力するには

例「わワ」と入力する場合

入力した文字を訂正する場合
①訂正ボタンをタッチする。
全ての文字を訂正する場合は、訂正ボタンを1.5秒以上タッチする。
②正しい文字を入力する。

3 かなボタンをタッチする。(50音パレットがカタカナに変わる。)
※タッチするごとに



編集画面



1 わを選び、タッチする。(画面上部に、「わ」があらわれる。)

4 ワを選び、タッチする。(画面上部に、「ワ」があらわれる。)

小文字に変換したい場合
変換したい文字を入力したあとに小文字ボタンをタッチします。
※タッチするごとに小文字⟷大文字と切り替わります。

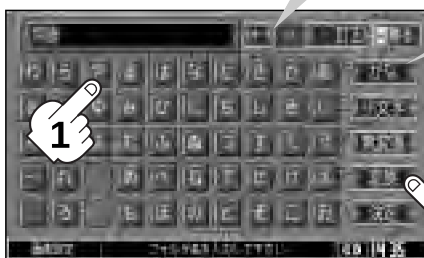
2 無変換ボタンをタッチする。

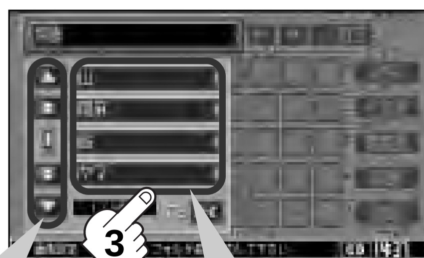
漢字を入力するには

例「山」を入力する場合

←/→ボタンで変換する範囲を青い帯で選択できます。

1 かな文字で入力したい漢字の読みをタッチする。
2 変換ボタンをタッチする。
(例)山⇨やま





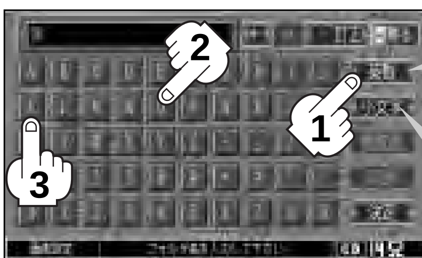
※手順**1**～**3**を繰り返して1文字ずつ入力します。

- ▲/▼ボタンタッチでつづきを表示
- ■/■ボタンタッチでページ戻し/送り

3 入力したい漢字をリストから選び、タッチする。

英数を入力するには

例「OK」と入力する場合

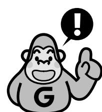


1 かなボタンをタッチして英数ボタン表示にする。
2 0を選び、タッチする。
(画面上部に「O」があらわれる)
3 Kを選び、タッチする。
(画面上部に「K」があらわれる)

小文字に変換したい場合
変換したい文字を入力する前に小文字ボタンをタッチします。
※タッチするごとに小文字⟷大文字と切り替わります。

入力が終わったら…

画面の決定ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻ってください。

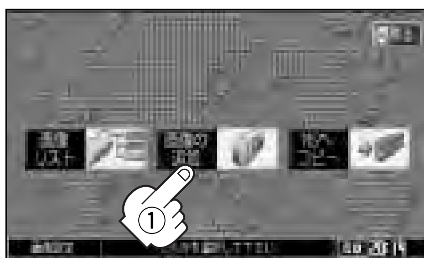


- 漢字変換しない場合は 無変換 ボタンをタッチしてください。
- ← → をタッチして変換する文字の範囲を選択することができます。
- 漢字変換リストを表示している場合、 >< ボタンをタッチすると変換リストを閉じることができます。

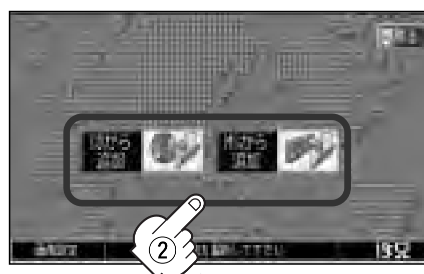
画像を追加する場合

※オーディオメニュー画面を表示する前にCDまたはMSを本機に挿入しておく必要があります。

① 画像の追加 ボタンをタッチする。



②追加する方法（ CDから追加 ／ MSから追加 ）を選択しタッチする。



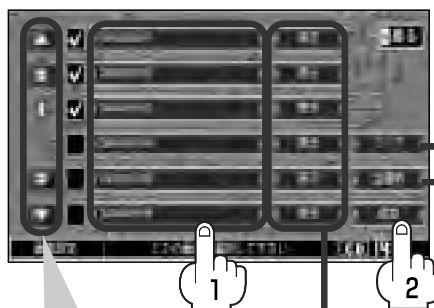
※CDまたはMS未挿入の場合や、データを読めない場合は、メッセージが表示され追加方法選択画面へ戻ります。
※ファイルリストを表示するまでにしばらく時間がかかる場合があります。

③ファイル選択画面より追加したい画像ファイルをタッチする。

例 CDから追加する場合

1. 追加したいファイルをタッチする。
   ：チェックマーク（☑）が付きます。
2. 追加 ボタンをタッチする。

画像選択画面（例）



ファイルの選択を止める（取消す）ことができます。
（全てのファイルのチェックマーク（☑）を消します。）

ファイルを一括で選択することができます。
（全てのファイルにチェックマーク（☑）が付きます。）

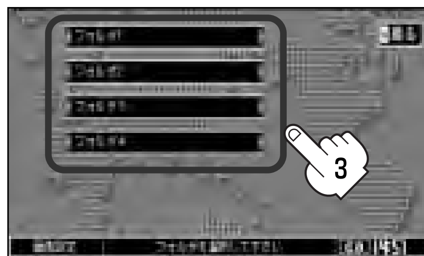
※1つずつ選択、クリアする場合はファイルを1つずつタッチしてください。タッチするたびにチェックマーク（☑）の表示（選択）、非表示（クリア）が切り替わります。

- ▲／▼ ボタンタッチでつづきを表示
- ／ ボタンタッチでページ戻し／送り

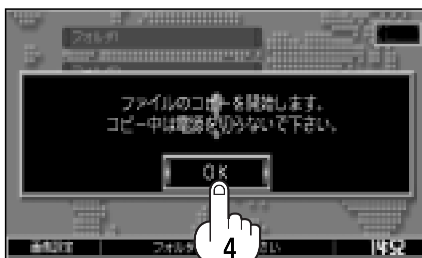
表示 ボタンをタッチすると、画像が表示されます。

画像を変える(3)(CDまたはMSより壁紙を追加する場合)

3. 追加したいHDD(本機)のフォルダをタッチする。



4. 画面に表示されるメッセージを確認し、 OK ボタンをタッチする。



：チェックマークの付いたファイルをHDD(本機)にコピーします。

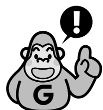


- **コピー中は電源を切らないでください。**
- **ディスク挿入口カバーを開けないでください。故障の原因となります。**
- **コピー中はMSを抜かないでください。**

※コピーできるファイルがオーバーする場合メッセージが表示されるので、他のフォルダを選択するか、コピーしたいファイル(チェックマーク(✓))を選択し直してください。

※コピーを中止する場合は、(左記画面のとき)  ボタンをタッチしてください。

：コピーが終了すると画像設定画面に戻ります。



- コピーできるのは、拡張子がJPGのみですが、拡張子がJPGでも表示できない場合もあります。
- 1Mバイト以上のサイズのファイルはコピーできません。(リストに表示されません。)
- フォルダ名/ファイル名は半角64文字(全角32文字)まで認識できます。(フォルダ名/ファイル名は半角の英数字・＿(アンダースコア)・全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字を表示できます。)
- CD-Rに画像を収録するときは、フォルダの階層は3段階まで半角128文字(全角64文字)となるように作成してください。

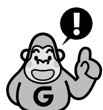
 ￥○○○￥△△△￥×××.JPG

- 1つのフォルダ内でリストに表示されるファイル数は200以内です。(既存の画像含む。)
- HDDにコピーできるファイル数は最大800です。
- ファイル選択画面に表示されるファイル数は最大255です。256以上画像がある場合は、CD-Rに収録されている順に255表示されます。
- ミュージックストッカーに音楽を録音している場合は、録音を止めてからデータの追加をしてください。

4 設定を終わるには…

画面の 戻る ボタンをタッチする。

：1つ前の画面に戻ります。



 ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。

画像をMS(メモリースティック)にコピーする(1)

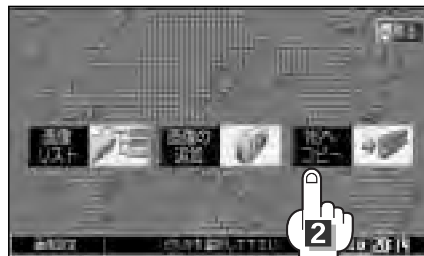
本機(HDD)に増えてしまった画像データをMS(メモリースティック)へ保存することができます。
※MSを本機に挿入しておく必要があります。
※HDD AUDIOモードで再生中はコピーできません。
　また、CDを本機(HDD)に録音中はコピーも設定もできません。

1 29ページの手順 1 、2 にしたがって操作し、画像設定画面を表示させる。

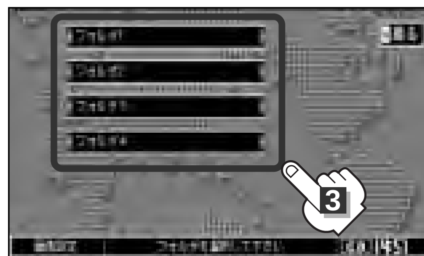
2 MSへコピー ボタンをタッチする。

※本機にMSが挿入されていない場合はメッセージが表示されます。

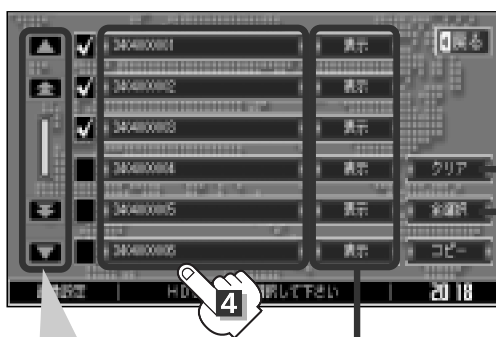
画像設定画面



3 コピーしたいフォルダをタッチする。



4 コピーしたい画像ファイルを選択する。

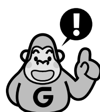


ここをタッチするとファイルの選択を止める(取消す)ことができます。

ここをタッチするとフォルダ内の画像データを一括で選択することができます。(全てのファイルにチェックマーク(✓)が付きます。)

- ▲／▼ボタンタッチでつづきを表示
- ／ボタンタッチでページ戻し／送り

表示 ボタンをタッチすると、画像が表示されます。



1つずつ選択、クリアする場合は、ファイルを1つずつタッチしてください。タッチするたびにチェックマーク(✓)の表示(選択)、非表示(クリア)が切り替わります。

画像をMS(メモリースティック)にコピーする(2)



5 **コピー** ボタンをタッチする。

：画面に表示されるメッセージを確認し、 **OK** ボタンをタッチすると、チェックマークの付いたファイルのコピーを開始します。



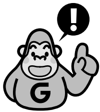
- コピー中は電源を切らないでください。
- ディスク挿入口カバーを開けないでください。
- コピー中にMS(メモリースティック)を抜かないでください。
  故障の原因となります。

---

6 **設定を終わるには…**

戻る ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

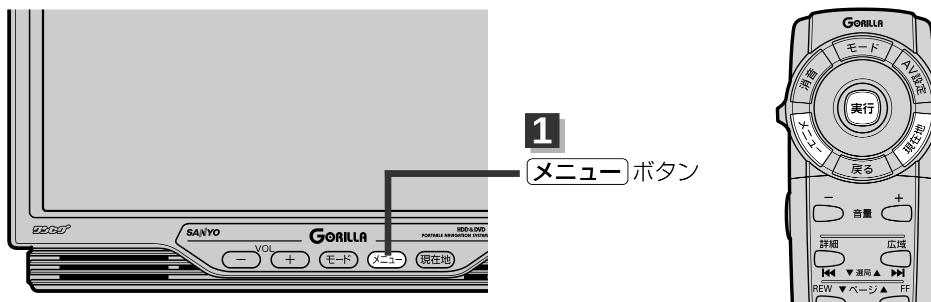
画像設定画面で メニュー ボタンを押すと、AUDIO画面に戻ります。



- コピーできるファイルがMS(メモリースティック)の容量をオーバーする場合、メッセージが表示されるので、コピーしたいファイル(チェックマーク ☑)を選択しなおしてください。
- コピーを中止する場合はコピー中に画面の **中止** ボタンをタッチしてください。

HDDの情報を知る

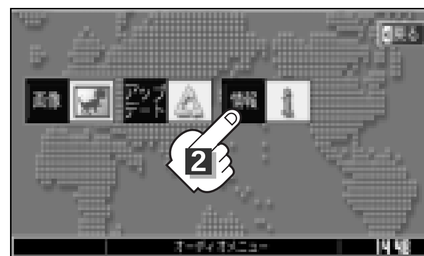
HDD(本機)の使用状況を確認することができます。〔AUDIO画面(CD／MP3／HDD AUDIO)のとき〕



1 パネルの メニュー ボタンを押す。

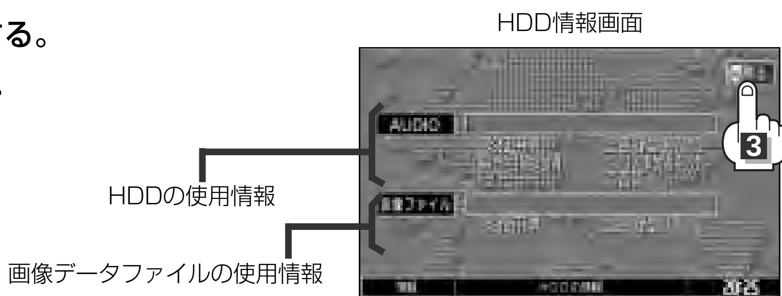
2 画面の 情報 ボタンをタッチする。

：HDD情報画面が表示されます。



3 HDD(本機)の使用状況を確認したら…
戻る ボタンをタッチする。

：1つ前の画面に戻ります。





データ管理

Gracenote Databaseの更新でローカルアップデートとカスマムアップデートの操作手順（操作方法）につきましては指定Webサイトにアクセスし、ユーザー登録をお願い致します。（注）

（注）操作方法につきましては、"www.sanyo-car.co.jp"を参照ください。

データ管理(1)

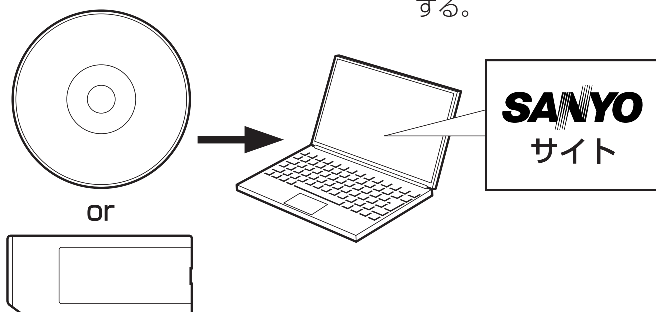
■本機にはあらかじめ商用CDタイトルの約95%のアルバム情報を取得成功できるデータベースなどが収録されており、CDを再生するだけで自動で画面にアーティスト名・タイトル名などが表示されるため、入力の手間をはぶくことができます。(もちろん編集は可能です。)
本機に収録されていない情報の場合でもMS(メモリースティック)を使用して情報を書き出し、PC(パソコン)でGracenote Database音楽認識サービスからタイトル情報を取得し、本機にアップデートすることができます。　※全てのタイトル名の取得および正確性を保証するものではありません。

データ管理(Gracenote Databaseタイトル情報追加)の流れについて

■ ローカルアップデートの場合

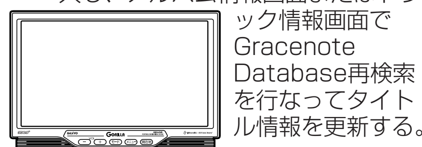
1. CD-RまたはMS(メモリースティック)をPC(パソコン)に挿入する。

2. SANYOのWebサイトにアクセスし、ユーザー登録する。



3. CD-R(*)またはMS(メモリースティック)にデータをダウンロードする。
＊：CD-Rに書き込む際のフォーマット形式はJolietにしてください。(Romeo／ISO9960／パケットライト方式などは不可)

4. データをダウンロードしたCDまたはMS(メモリースティック)を本機に挿入し、アルバム情報画面またはトラック情報画面でGracenote Database再検索を行なってタイトル情報を更新する。

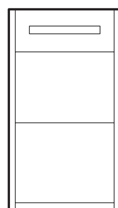


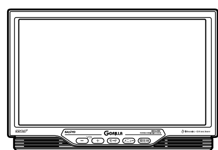
■ カスタムアップデートの場合

1. MS(メモリースティック)を本機に挿入し、タイトル情報のなかったアルバム情報を書き出す。
☞42ページ

7. アルバム情報画面またはトラック情報画面でGracenote Database再検索を行なってタイトル情報を更新する。

4. Gracenote Database音楽認識サービスからタイトル情報を取得。



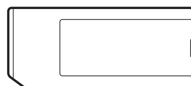


6. MS(メモリースティック)より本機のHDDに取得した情報を取り込む。

5. タイトル情報をMS(メモリースティック)に取り込む。

3. タイトル情報を追加するアプリケーションをインターネット(SANYOのWebサイト)からPC(パソコン)にダウンロード。

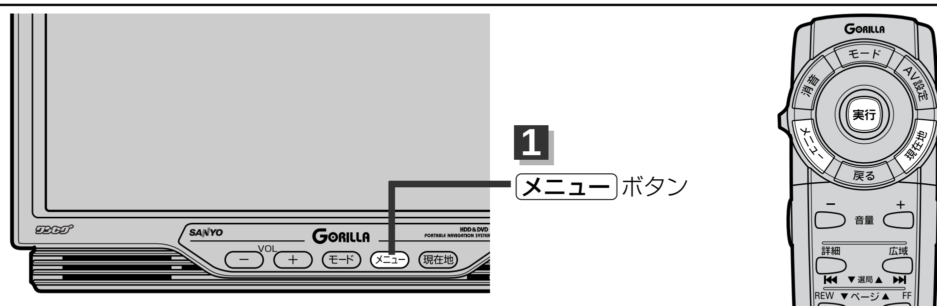




2. タイトル情報が記憶されたMS(メモリースティック)をPC(パソコン)に挿入。

※Gracenote Databaseよりタイトル情報を入手するにはMS(メモリースティック)8MB以上、PC(パソコン)100MB以上の空容量、インターネット接続環境(64kbps以上)、カードリーダライターなどインストールするにあたり動作環境をととのえていただく必要があります。また、上記手順の操作方法につきましてはSANYOのWebサイト“www.sanyo-car.co.jp”をご覧ください。

Gracenote Database検索(オンライン検索)を利用して本機に収録されていない(アーティスト名・タイトル名などの)情報をアップデートすることができます。〔AUDIO画面(CD／MP3／HDD AUDIO)のとき〕



Gracenote Databaseの更新をするには

※HDD AUDIO再生中の場合は、再生を停止する必要があります。

1 パネルの メニュー ボタンを押す。

2 画面の アップデート ボタンをタッチする。

：更新内容選択画面が表示されます。



3 画面の Gracenote Database ボタンをタッチする。

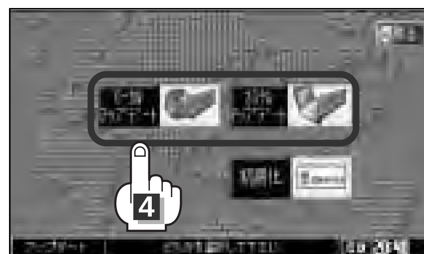
：アップデート／初期化画面が表示されます。

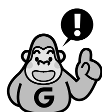
更新内容変更画面



4 アップデートの方法（ ローカルアップデート ／ カスタムアップデート ）を選択します。

アップデート／初期化画面





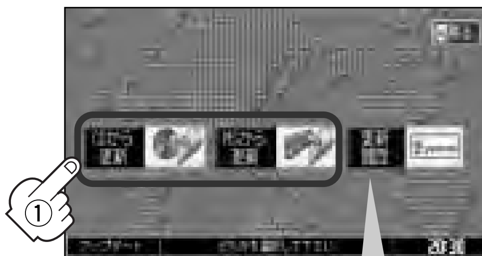
- ローカルアップデートとはSANYOのWebサイトに定期的にアップデートされるGracenote Database更新データを本機でアップデートする方法です。
- カスタムアップデートとはGracenote Database検索で本機に収録されていないCDのタイトル情報を個別にアップデートする方法です。

データ管理(2)

■ ローカルアップデート ボタンをタッチした場合

①追加する方法（ CDから更新 ／ MSから更新 ）をタッチする。

：選択した方法で本機に情報を取り込みます。

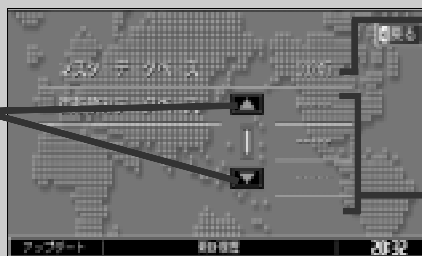




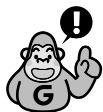
更新中は電源を切らないでください。
故障の原因となります。

更新履歴 ボタンをタッチすると、CD-RまたはMS（メモリースティック）からアップデートしたGracenote Databaseのバージョンを確認することができます。

バージョン更新履歴確認画面

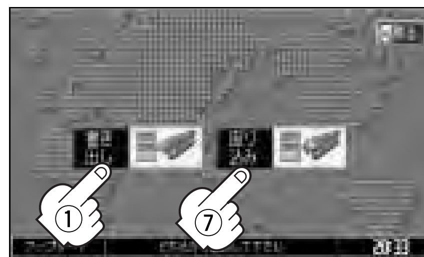


Gracenote Database検索でここに表示されていないバージョンをアップデートしてください。確認画面に表示できるデータベースのバージョン情報は255です。それ以上はバージョン情報の古い順に上書き表示されます。



- ローカルアップデートは情報の取り込みのみを行ないます。PC（パソコン）を使用してCD-RまたはMS（メモリースティック）にローカルアップデート用データをダウンロードしたものをあらかじめ本機に挿入（準備）しておく必要があります。
- アップデートファイルはCD-RまたはMS（メモリースティック）に¥MSSANYOフォルダを作成してその中に入れてください。
  CD-Rに書き込む際のフォーマット形式はjolietにしてください。ディスクはファイナライズ処理してください。（Romeo/ISO9660/パケットライト方式などは不可）
- 本機に取り込んだ情報を反映するには、アルバム情報画面またはトラック情報画面で Gracenote Database 再検索 ボタンをタッチしてタイトル情報を更新してください。
  ☞77ページ「■ タイトル ボタンをタッチした場合」①、②参照

■ カスタムアップデート ボタンをタッチした場合

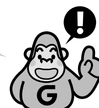


※MS（メモリースティック）を本機に挿入（準備）しておく必要があります。

「MS（メモリースティック）を入れる／取り出す」本編49ページ

● データの書き出しをする。

新規アルバム表示または、まちがったタイトル表示のときにデータの書き出しを行ないます。



□ 新規アルバム（No title表示）の場合

1. 下記手順①へすすんでください。

□ まちがったタイトルを表示（ミスヒット）している場合

1. HDDを再生させて（HDD再生画面にして） 編集 ボタンをタッチする。
2. まちがった情報のアルバムをタッチし、 タイトル ボタンをタッチする。
3. アルバム情報を保存 をタッチする。：まちがったアルバム表示をいったん本機に保存します。
4. 40ページ手順 1 ～ 3 にしたがって操作し、手順 3 のとき カスタムアップデート ボタンをタッチする。
5. 下記手順①へすすんでください。

① 書き出し ボタンをタッチする。

：書き出しをしてもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチするとMS（メモリースティック）にタイトル情報のなかったアルバム情報を書き出します。

②本機よりMS（メモリースティック）を取り出しPC（パソコン）に挿入する。

③PC（パソコン）からGracenote Database音楽認識サービスに接続し、タイトル情報を取得する。

④取得した情報をMS（メモリースティック）に取り込む。

⑤MS（メモリースティック）をPC（パソコン）よりはずし、本機に挿入する。

● データの取り込みをする。

※40ページ手順 1 ～ 3 にしたがって操作し、 カスタムアップデート ボタンをタッチする。

⑥ 取り込み ボタンをタッチする。

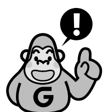
：取り込んでもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチするとMS（メモリースティック）より取得した情報を本機に取り込みます。

⑦本機に取り込んだ情報を反映するには、アルバム情報画面またはトラック情報画面で Gracenote Database 再検索 ボタンをタッチしてタイトル情報を更新してください。

※アルバム、トラックどちらの情報画面でも更新できます。

77ページ「■ タイトル ボタンをタッチした場合」①、②参照

データ管理(3)

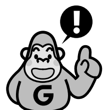


データの書き出し／取り込みについては（データ管理の流れについて）39ページを参考に、また、詳しい操作方法につきましてはSANYOのWebサイト“www.sanyo-car.co.jp”をご覧ください。

---

4 **設定を終わるには…**
画面の 戻る ボタンをタッチする。

：1つ前の画面に戻ります。



戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。

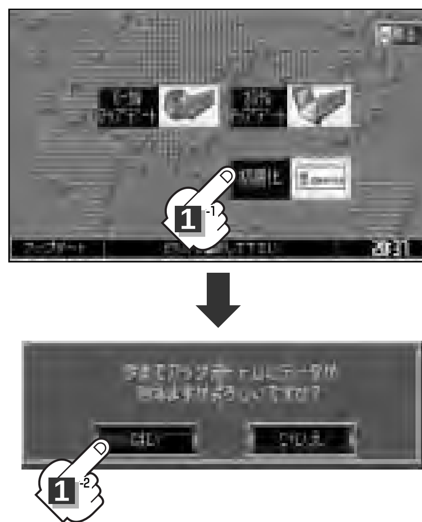
Gracenote Databaseのデータを初期化するには

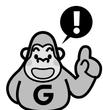
1 **40ページ手順 1 、2 にしたがって操作し、手順 3 のときに画面の 初期化 ボタンをタッチする。**

：今までアップデートしたデータを消してもいいかどうかのメッセージが表示されるので“はい”を画面にしたがって選択するとデータを消去し、アップデート／初期化画面に戻ります。

※本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合は、必ずデータの初期化を行なってください。

アップデート／初期化画面





戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。

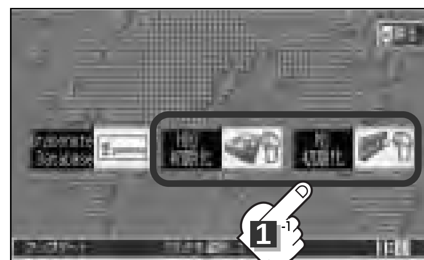


初期化中は他の操作（モードを切り替えたり電源を切ったりMS（メモリースティック）を抜いたり）をしないで、そのままの状態でおまちください。
他の操作をすると故障の原因となります。

HDDまたはMS（メモリースティック）のデータを初期化するには

1 40ページ手順 1 にしたがって操作し、手順 2 のとき画面の アップデート の HDD初期化 または MS初期化 ボタンをタッチする。

アップデート画面





HDD初期化の場合（例）



■ HDD初期化 ボタンをタッチした場合

：今まで録音した音楽データが消えてもいいかどうかのメッセージが表示されるので"はい"を画面にしたがって選択します。

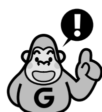
※本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合は、必ずHDDの初期化を行なってください。

■ MS初期化 ボタンをタッチした場合

：MS（メモリースティック）にある全部のデータが消えてもいいかどうかのメッセージが表示されるので"はい"を画面にしたがって選択します。

⚠注意

- **初期化中は他の操作（モードを切り替えたり電源を切ったりMS（メモリースティック）を抜いたり）をしないで、そのままの状態でおまちください。**
  他の操作をすると故障の原因となります。
- **初期化で"はい"を選択すると、お客様の音楽データは消去され、二度と復帰しません。**



戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。



ミュージックストッカー

注 意

本機ミュージックストッカー（HDD）への録音（REC）は家庭用電源（付属のAC-DC変換アダプター）を使用して電源を入れている場合のみ操作することができます。

※車のバッテリー（付属の12V車用シガーライター接続ケーブル）や別売の電池パック（NVP-DP3）を使用して録音（REC）することはできません。

ミュージックストッカーについて

本機のミュージックストッカー機能について

本機には主に下記に示すようなミュージックストッカー機能があります。

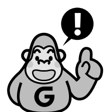
■録音時にタイトル情報を自動付加（Gracenote Database収録済みのとき）

■アルバム／アーティスト／ジャンルなどのリストを自動で作成しグループ化
※収録された音楽CDがGracenote Databaseでタイトル情報が取得されている場合に限ります。

■録音済みの音楽をお好みの曲だけ集めた“お気に入りリスト”作成可能

■Gracenote Database音楽認識サービスからタイトル情報取得可能

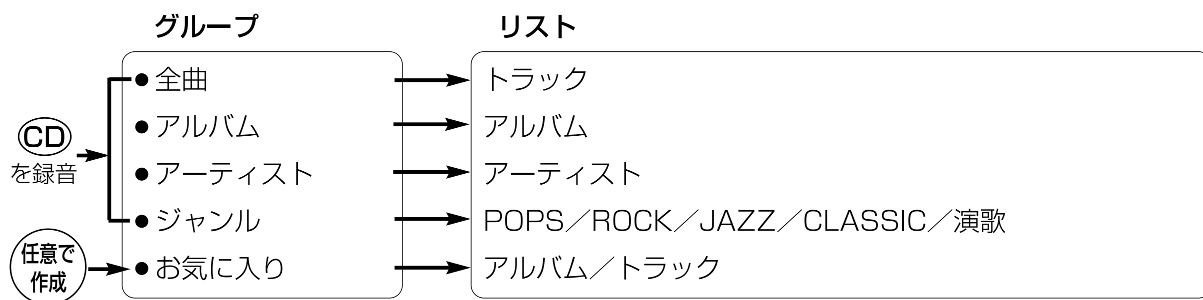
■マッハリッピング（高速録音）機能により録音時間の短縮化を実現



- HDD（本機）には最大3000曲、アルバム数で最大400タイトルの登録が可能*です。その中に4つのお気に入りフォルダを作成することができ、1つのお気に入りフォルダには200曲、計800曲の登録が可能です。
  ＊：3000曲に満たない場合でも収録データが10GBに達するか、CDのタイトル数が400枚になると録音はできなくなります。
- マッハリッピング機能により通常の最大8倍速録音が可能となるため、時間がないときなどに便利です。（マッハリッピング（高速録音）中は無音となります。）
- Gracenote Databaseについては6、7、39～43ページをご覧ください。

■ ミュージックストッカーの構成について

本機に録音された音楽CDは自動で3種類（アルバム／アーティスト／ジャンル）のグループに振り分けられます。さらにお気に入りにはお好みの音楽だけを集めたアルバムリストやトラックリストを作成することができます。各グループから絞り込んで検索することができるため便利です。



ミュージックストッカーへの録音について

- 本機の故障、誤動作または不具合によりハードディスクに記録できなかったデータ（録音内容など）、消失したデータ、ハードディスク内の保存データについては補償できません。ハードディスク内のデータは他の記録媒体への移動はできません。
- 録音中に電源を切ったり、ディスク挿入口カバーを開けたり、本機に振動や衝撃を加えると、録音したデータの消失、故障の原因となる恐れがあります。

■本機への録音は家庭用電源（付属のAC-DC変換アダプター）で電源を入れている場合のみ操作可能となります。

※車のバッテリー（付属の12V車用シガーライター接続ケーブル）や別売の電池パック（NVP-DP3）を使用しての録音はできません。

■録音は画面の 録音 （●）ボタンをタッチして録音速度、録音方法等を選択し、 録音開始 ボタンをタッチして録音開始となります。

■1倍速録音のとき、録音を停止する場合は次曲を3秒ほど再生してから画面の 録音 （●）ボタンをタッチしてください。

※音楽の終了と同時に画面の 録音 （●）ボタンをタッチして録音を終了した場合は、正常に録音できていない場合があります。

■電源を切っても前回設定した録音音質（51ページ）は保持されます。

■本機への録音は音楽CDのみです。MP3ファイル、DVD、TV、MS（メモリースティック）などから録音することはできません。

■録音したものは、個人として楽しむなどのほか、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

■録り直しのきかない録音の場合は、必ず事前に試し録りをし、音楽が正しく録音されていることを確認してください。

■ノンストップCD（曲と曲の間の無音部分が無いCD）を録音すると、曲間に無音部分が録音され、不自然な音切れが発生することがありますが、録音するディスクに依存しますのでご了承ください。

■すでに録音されているアルバムは、重複して録音することはできません。

■ミュージックストッカー（HDD AUDIO）の録音可能時間がCDの演奏時間より短い場合は録音されません。

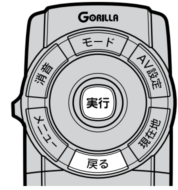
■ミュージックストッカー（HDD AUDIO）の使用状況を確認するには「HDDの情報を知る」36ページ（ AUDIO 部分）を参照してください。

■音楽CDの記録面の傷、汚れなどの状況や録音（記録）内容によっては、録音に時間がかかったり、再生音が飛んだりすることがあります。また、コピーコントロールCDにつきましては、正常に録音、再生できない場合があります。

ミュージックストッカーへ録音する(1)

ミュージックストッカーへ録音（REC）する場合は、付属のスタンドを必ず使用して本機が転倒しないようにしてください。また、録音（REC）中は特に振動や衝撃を加えないようにしてください。振動や衝撃により本機の故障、誤動作、データの消失の原因となります。
本編「スタンドについて」245ページ

本機は音楽を再生させながら録音する“1倍速録音”と通常の最大8倍速（ただし録音中音楽はなりません）で録音していく“高速録音（マッハリッピング）”があります。



1 CDモード時、画面の 録音 （●）ボタンをタッチする。

：録音速度選択画面が表示されます。

※ 録音 （●）ボタンの選択はリモコンではできません。

CDモード画面



2 録音速度（ 1倍速録音 ／ 高速録音 ）を選択する。

：録音方法選択画面が表示されます。

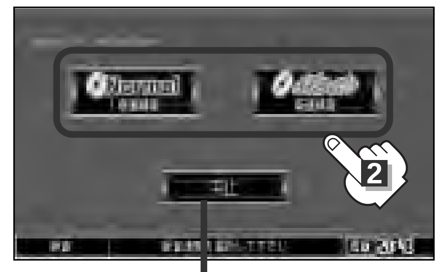
■ 1倍速録音 ボタンを選択した場合

：通常の速さでの再生録音となります。

■ 高速録音 ボタンを選択した場合

：最大8倍の速さでディスクが回転し、録音となります。（高速録音中音楽はなりません。）

録音速度選択画面



中止 ボタンをタッチするとここでの選択を無効にし、CDモード画面に戻ります。

■ タイトル情報の書き出し（＊）をする場合は…

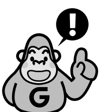
（＊）印：タイトル情報のないCDを入れた場合のみ

1. 書き出し ボタンをタッチする。
   ：MS（メモリースティック）へタイトル情報のなかったアルバム情報を書き出します。
2. 42ページ手順②～⑦にしたがってデータの書き出しと取り込みをします。



（＊）

3 録音方法、録音音質を選択します。



前回設定した録音音質は保持されています。

■ "録音方法"（全曲録音／選択曲録音）を選択する場合

全曲録音するか、お好みの曲のみ録音するかを設定することができます。

録音方法選択画面

□ **全曲録音** ボタンをタッチすると…

：CD内にある全ての曲の録音となります。
ただしHDDの容量が足りない場合 **全曲録音** ボタンは選択できません。
※録音順はアルバムに収録されている通りとなります。

□ **選択曲録音** ボタンをタッチすると…

：曲選択画面が表示されます。

① 録音したい曲の選択および録音順を設定します。

（例）♪@→♪sweets→♪after 5 の順で録音したい場合

1. 画面左側のリストより ♪@ をタッチする。

曲選択画面

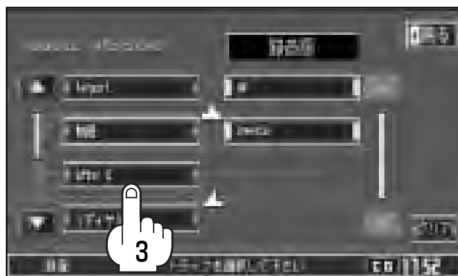


録音順リスト

2. 画面左側のリストより ♪sweets をタッチする。



3. 画面左側のリストより ♪after 5 をタッチする。

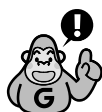


4. 戻る ボタンをタッチする。

：録音したい曲が確定（決定）され、録音方法選択画面に戻ります。



順次、次の曲がくり上がって表示されます。

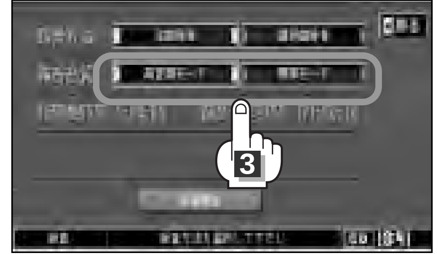


- 録音順リストにあるトラックをタッチすると元の（画面左側の）リストにトラックを戻すことができます。
- **クリア** ボタンをタッチすると録音順リストに設定した曲をすべてクリアにします。
- 次ページがある場合、▲／▼ ボタンタッチで1つずつ 戻し／送り 表示します。

ミュージックストッカーへ録音する(2)

■ **“録音音質”(高音質／標準)を選択する場合**

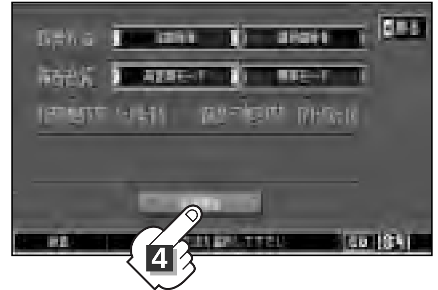
：音の質(容量)を選択することができます。



□ **高音質モード ボタンをタッチすると…**
：音の質は良くなりますがデータ容量が大きくなります。

□ **標準モード ボタンをタッチすると…**
：音の質は下がりますがデータ容量が小さくなります。

4 録音開始 ボタンをタッチする。



□ ：手順 **2** (49ページ)で“1倍速録音”を選択している場合はCDモード画面に戻り、全曲または“録音順リスト”(50ページ)で設定した曲を再生し録音します。

□ ：手順 **2** (49ページ)で“高速録音”を選択している場合は“只今、録音中です”とメッセージを表示し、全曲または“録音順リスト”(50ページ)で設定した曲を無音にて録音を開始します。

高速録音の場合(例)　高速録音情報画面

高速録音中の情報を確認することができます。

トラック名表示

トラック番号表示

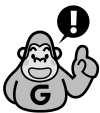
録音順リストで選択した全てのトラックの全体的な録音の進行度の目安をバーの長さで表示

高速録音を止めたい場合は 録音中止 ボタンをタッチしてください。
※録音を中止してもすでに本機(HDD)に録音したトラックは本機(HDD)に保存されます。

録音中トラックの進行度の目安をバーの長さで表示

録音中に表示される

100%をMAXとして録音終了の目安を表示



- 1倍速録音中に録音を中止する場合は画面の 録音 (●) ボタンをタッチして はい を選択してください。
- HDD(ミュージックストッカー)への録音可能時間の情報を知ることができます。
  「HDDの情報を知る」36ページ
- 録音中、他のモードにすることはできません。

CDプレーヤーを使う

CDプレーヤーを使う(1)

各部の名称とはたらき

※パネル部またはリモコンのボタンにつきましては
11～13ページをご覧ください。

REW／FF ボタン(◀◀ ／ ▶▶)
早戻し(REW(◀◀))／早送り(FF(▶▶))します。(57 ページ)

停止 ボタン(■)
再生中にタッチすると、再生をやめます。もう一度タッチすると、ディスクの最初の曲に停止状態のまま戻ります。(56ページ)

スキップ ボタン(▮◀◀／▶▶▮)
再生中にトラックを戻す(▮◀◀)／進める(▶▶▮)ときに使用します。(57 ページ)

録音 ボタン(●)
ミュージックストッカーへ録音することができます。(56ページ)

►や■などの黄色表示は操作中を表します。

再生／一時停止 ボタン(►▮▮)
- 再生中にタッチすると音声が一時的に止まります。もう一度タッチすると、再び再生が始まります。(56 ページ)
- 早戻し／早送りのときにタッチすると、通常再生に戻ります。(57 ページ)

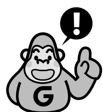
リスト ボタン
トラックリストの選択画面を表示し、トラックの選択が可能です。(59ページ)

リピート ボタン*
現在再生中の曲を繰り返し再生します。(58ページ)

各種設定 ボタン
再生停止中にタッチしてオーディオ出力の設定をします。(60ページ)

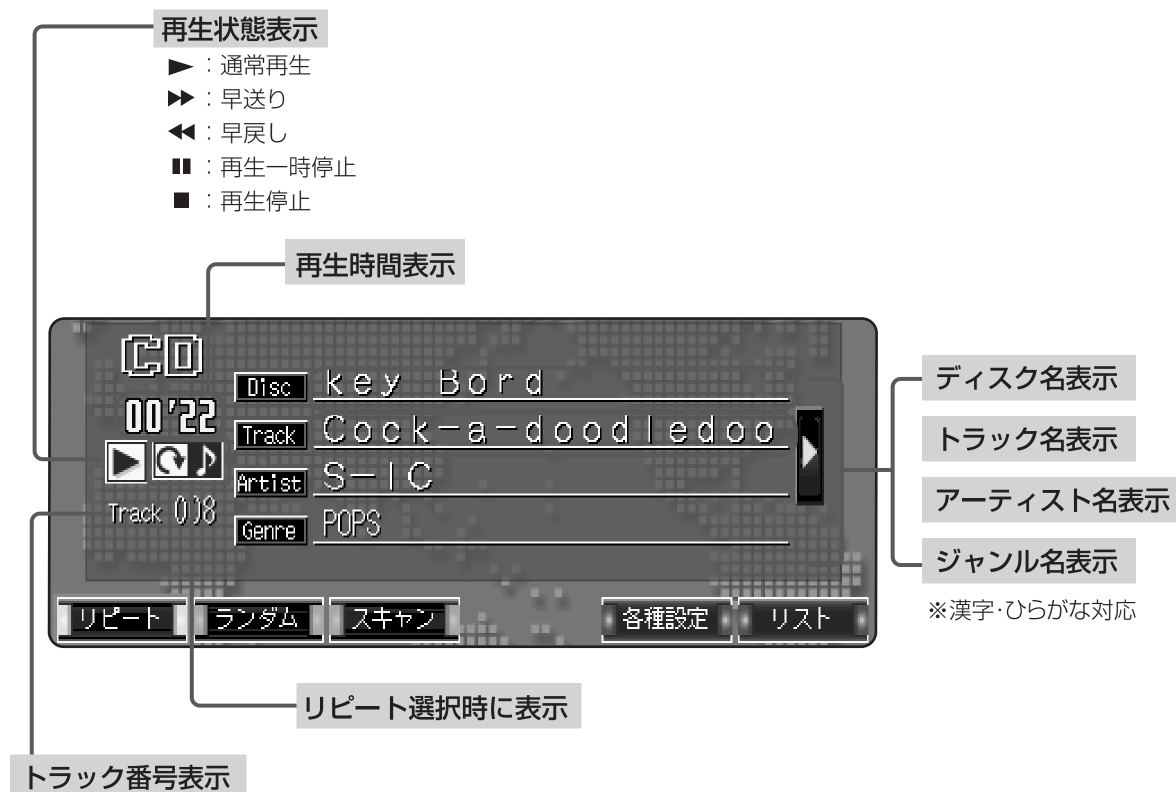
ランダム ボタン*
ディスク内の曲を順序不同で再生します。(58ページ)

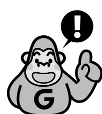
スキャン ボタン*
曲の頭(イントロ)を約10秒間ずつ順に再生します。(58ページ)



- ＊印：選択時表示灯(黄色)が点灯します。もう一度タッチして表示灯(黄色)を消すと通常再生に戻ります。
- 録音中は リスト ボタンと 録音 (●)ボタンのみ選択可能となります。

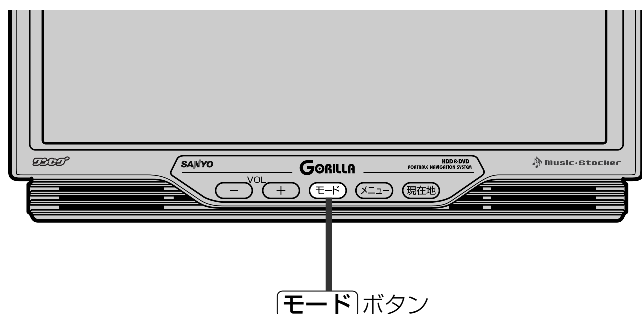
表示部について



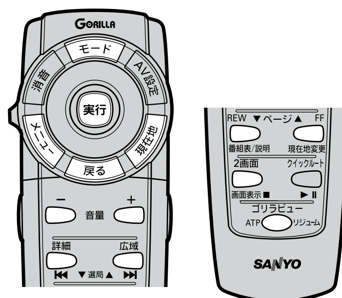


- ディスク名／トラック名／アーティスト名の表示文字数は全角16(半角32)文字です。
- ディスク名／トラック名／アーティスト名が全角17(半角33)文字以上の場合 ▶ ボタンが表示されます。ボタンをタッチするとディスク名／トラック名／アーティスト名をスクロールさせることができます。(59ページ)
- DISC内のCD-TEXT情報と、Gracenote Databaseの検索結果によって再生時の表示は以下の様になります。
  - ･DISCにCD-TEXT情報があれば、ディスク名／トラック名／アーティスト名はCD-TEXTが優先して表示されます。
  - ･CD-TXETが無い場合でGracenote Databaseにヒットしている場合は、ディスク名／トラック名／アーティスト名が表示されます。
  - ･CD-TEXTも無くGracenote Databaseにもヒットしない場合はディスク名／トラック名／アーティスト名は全て“No Title”と表示されます。
  - ･CD再生中のリスト表示はGracenote Databaseにヒットしている場合のみトラック名がリスト表示されます。ヒットしていない場合はトラック名は全て“No Title”と表示されます。また、HDDへ録音（REC）されるタイトル情報はGracenote Databaseにヒットしている場合のみであり、CD-TEXT情報は反映されません。

CDプレーヤーを使う(2)



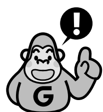
モードボタン



CDを聞く

1 **本機にディスクの印刷面を上にして入れ、ディスク挿入口カバーを閉じる。**

「ディスクを入れるには／取り出すには」16、17ページ



CDを取り出して再度再生を始めるときは、ディスクの最初の曲の頭から再生が始まります。
※再生中に本機の電源を切ったり他のモードにした場合は、次に電源を入れたりCDモードに戻すと、前に再生していたつづきから再生を始めます。

2

CDモード画面



■ **DVD／CD ボタンが選択されている(すでにCDモードになっている)場合**

：CDモード画面が表示され、自動的に再生が始まります。

MODE選択画面

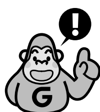


■ **NAVI／TV／ワンセグ／HDD AUDIO／DTV／VIDEOモード画面が表示された場合**

パネルの モード ボタンを押して、MODE選択画面を表示させ、画面の DVD／CD ボタンをタッチする。

「■ NAVIモード画面または他のモードが表示された場合」19ページ

※"DVD／CD"表示は約1秒後に消えます。
※本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続している場合に VIDEO ボタン(VIDEOモード)が、別売の地上デジタルTVチューナーを接続している場合に DTV ボタン(DTVモード)が加わります。



CDの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。
「音声はそのままでNAVI画面を表示する」22ページ

3 音量の調整と映像やFM送信の設定をする。

音量は、「音量を調整する」(20ページ)にしたがって調整してください。映像・FM送信は、「AV設定画面の調整をする」(23〜28ページ)にしたがって設定してください。

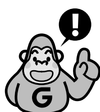
ミュージックストッカーへ録音する



お好みの曲を本機へ録音することができます。

画面の 録音 (●) ボタンをタッチして速度・録音方法を選択します。
「ミュージックストッカーへ録音する」49〜51ページを参照してください。

※録音操作は家庭用電源(付属のAC-DC変換アダプター)使用時のみ可能となります。



ミュージックストッカーに録音すれば車内がCDであふれることもなく、ディスクの交換の手間も省け便利です。ミュージックストッカーへ録音した曲は並び替えや削除などの編集も可能です。
また、ミュージックストッカーへの録音は1倍速録音と高速録音があります。
「ミュージックストッカーへ録音する」49〜51ページ
「ミュージックストッカーを使う」63〜86ページ

再生を止める(一時停止)

1 画面の 再生／一時停止 ボタン(►II)または 停止 ボタン(■)をタッチする。

：再生を止めます。



再生状態を表示します。
►：通常再生
II：再生一時停止
■：再生停止

■ 再び、再生を始める場合

画面の 再生／一時停止 ボタン(►II)をタッチする。

：再生を止めた続きから再生を始めます。

■ ディスクの最初から再生する場合

①画面の 停止 ボタン(■)をタッチする。

※手順 1 で 再生／一時停止 ボタン(►II)を選択して再生を止めた場合は、もう1回 停止 ボタン(■)をタッチします。

②画面の 再生／一時停止 ボタン(►II)をタッチする。

：ディスクの最初の曲の頭から再生します。

CDプレーヤーを使う(3)

好きなトラックを選ぶ(トラックを戻す／進める)



1 **画面の スキップ ボタン(⏮／⏭)をタッチする。**

：前のトラックに戻る、または次のトラックに進みます。

※聞きたい曲のトラック番号を表示させます。

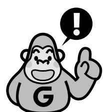
■ **前のトラックに戻る場合**

⏮ **を2回タッチする。**

※1回タッチした場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。

■ **次のトラックに進む場合**

⏭ **をタッチする。**



- トラックリストを表示させリストより選択することもできます。
  ☞「(リストより好きなトラックを選び再生させる)」59ページ
- ディスクによっては、この機能を禁止しているトラックが収録されているものもあります。

早戻し／早送りをする



1 **画面の REW／FF ボタン(◀◀／▶▶)をタッチする。**

：再生中の曲の早戻し／早送りをします。

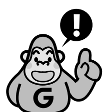
■ **早戻し(REW)で戻る場合**

◀◀ **をタッチする。**

■ **早送り(FF)で進む場合**

▶▶ **をタッチする。**

※通常再生に戻す場合は画面の 再生／一時停止 ボタン(▶❚❚)をタッチします。



REW／FF ボタン(◀◀／▶▶)をタッチして、曲の始めまたは終わりにくると通常再生になります。

リピート(繰り返し)再生をする

1 **画面の リピート ボタンをタッチする。**

：表示灯点灯し、マークが表示され、リピート機能が働き、再生中の曲を繰り返し再生します。

※もう一度 リピート ボタンをタッチすると表示灯消灯しマークが消え、通常再生に戻ります。



リピート機能が働いている場合に表示

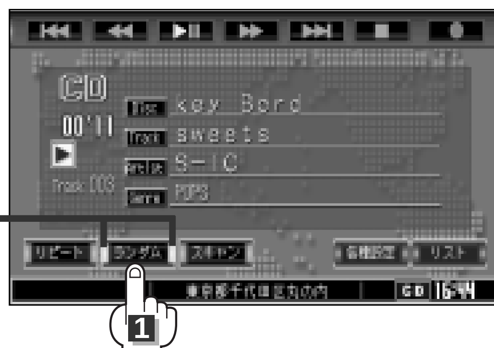
ランダム(順序不同)再生をする

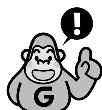
1 **画面の ランダム ボタンをタッチする。**

：表示灯点灯し、ランダム(ディスク内の曲を順序不同で)再生します。

※もう一度 ランダム ボタンをタッチすると表示灯消灯し通常再生に戻ります。

選択時点灯





再生する曲は任意に決められるので、同じ曲が連続で再生されることがあります。

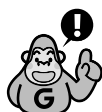
スキャン(イントロ)再生をする

1 **画面の スキャン ボタンをタッチする。**

：表示灯点灯し、スキャン再生します。曲の頭(イントロ)を約10秒間再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。

※もう一度 スキャン ボタンをタッチすると表示灯消灯し、消灯した曲より通常再生に戻ります。





1枚のディスクに音楽データとMP3データが混在する場合は、音楽データのみスキャン再生します。

CDプレーヤーを使う(4)

トラックを一覧表示させ、再生させることができます。

リストより好きなトラックを選び再生させる

1 画面の リスト ボタンをタッチする。

：トラックリスト画面が表示されます。



2 再生したいトラックをタッチする。

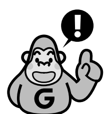
：選択したトラックが再生されます。

トラックリスト画面



- ▲／▼ボタンタッチでつづきを表示
- ／ボタンタッチでページ戻し／送り

3 画面の 戻る ボタンをタッチするか、約10秒間何も操作しないと手順 1 の画面に戻ります。



録音中(REC中)は リスト ボタンをタッチしてもトラックの選択はできません。リストの確認のみとなります。

ディスク名／トラック名／アーティスト名をスクロールさせる

タイトル名が長すぎて一度に表示できない(全角17／半角33文字以上の)場合、表示をスクロールさせることができます。

1 画面の ▶ ボタンをタッチする。

：ディスク名またはトラック名またはアーティスト名が一巡します。

※表示文字数が全角16／半角32文字以下の場合は ▶ ボタンは表示されません。

※スクロール中にタッチするとスクロールをやめます。



オーディオ出力の設定をする

CD再生時に出力する音の方式を設定できます。

1 画面の 停止 ボタン(■)をタッチし、再生停止中に画面の 各種設定 ボタンをタッチする。

：各種設定画面が表示されます。



2 画面の オーディオ ボタンをタッチし、 オーディオ出力 ボタンをタッチする。





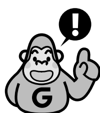
3 音声出力の種類(アナログ／RAW／PCM)を選択します。

□ アナログ ボタンをタッチした場合
：アナログで出力(光出力をOFF)します。

□ RAW ボタンをタッチした場合
：光出力RAWで出力します。

□ PCM ボタンをタッチした場合
：光出力PCMで出力します。





- 設定終了 ボタンをタッチすると設定画面を終了しCDモード画面に戻ります。CDモード画面で 再生／一時停止 ボタン(▶II)をタッチすると再生を止めた続きより再生を始めます。
- 戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- 各種設定画面のその他のボタンにつきましては「各種設定を変更する」127ページ手順 4 〜134ページを参照してください。
- **CD再生時の光出力は光出力PCMのみですので、 RAW ボタンを選択した場合でも出力は光PCM出力になります。**



ミュージックストッカーを使う
〔HDD AUDIO〕

ミュージックストッカー

ミュージックストッカーを使う(1)

各部の名称とはたらき

REW／FF ボタン(◀◀ ／ ▶▶)
早戻し(REW(◀◀))／早送り(FF(▶▶))します。(66 ページ)

スキップ ボタン(▮◀◀ ／ ▶▶▮)
再生中にトラックを戻す(▮◀◀)／進める(▶▶▮)ときに使用します。(66 ページ)

サーチメニュー ボタン＊2
サーチメニューボタン選択で表示される5種類のグループ(全曲／アルバム／アーティスト／ジャンル／お気に入り)から再生したい曲を絞り込んで検索することができます。

▶ や ▶▶ などの黄色表示は操作中を表します。

再生／一時停止 ボタン(▶▮▮)
- 再生中にタッチすると音声が一時的に止まります。もう一度タッチすると、再び再生が始まります。(65 ページ)
- 早戻し／早送りのときにタッチすると、通常再生に戻ります。(66 ページ)

リピート ボタン＊1
HDD AUDIOモード時はアルバムまたはトラックを、再生中はトラックを繰り返し再生します。(67ページ)

リスト ボタン
HDDに録音済のアルバムリストやトラックリストを表示します。(75ページ)
またはお気に入りリストを表示します。(75ページ)

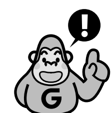
編集 ボタン
再生アルバムの選択や、アルバム／トラックの編集をすることができます。(77～82ページ)

ランダム ボタン＊1
HDD AUDIOモード時、1つのアルバム内の曲または全曲を順序不同で再生します。(68ページ)

お気に入り登録 ボタン
再生中のアルバムまたはトラック(曲)をお気に入りへ登録(録音)します。(76ページ)

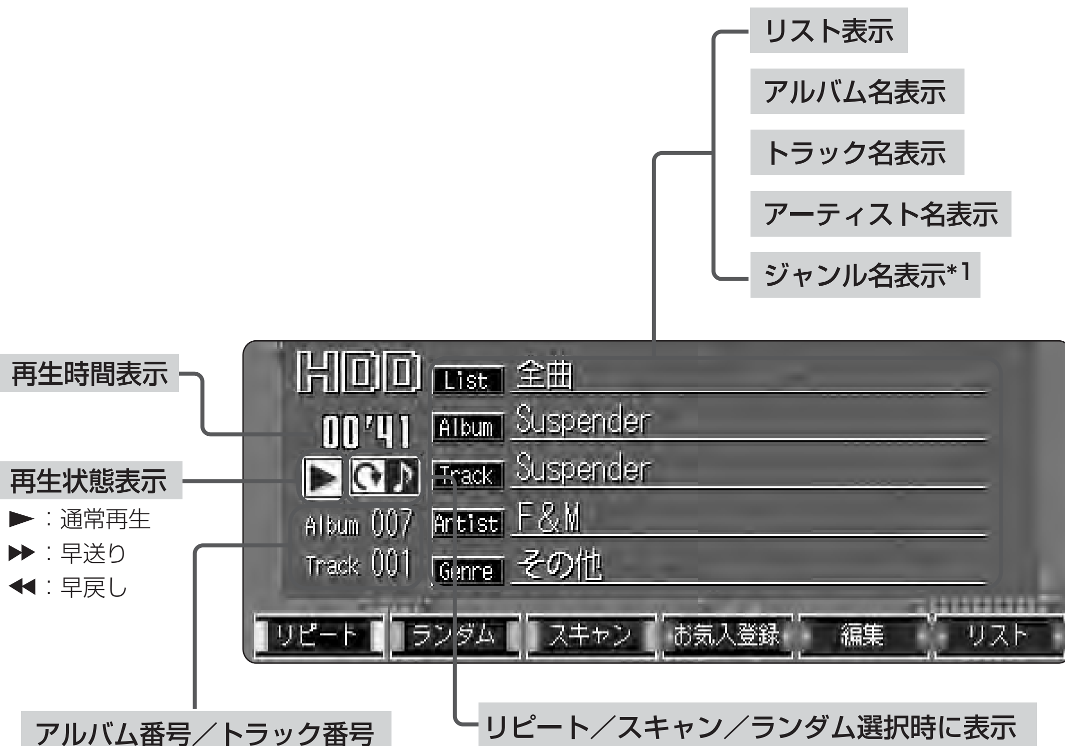
スキャン ボタン＊1
HDD AUDIOモード時、曲の頭(イントロ)を約10秒ずつ順に演奏します。

※パネル部またはリモコンのボタンにつきましては11～13ページを参照してください。

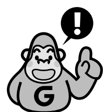


- ＊1印：選択時は表示灯(黄色)点灯します。表示灯(黄色)を消すと通常再生に戻ります。
- ＊2印：サーチメニューボタンで選択した(5種類の)ボタンによって再生画面が異なります。70～74ページを参照してください。

表示部について



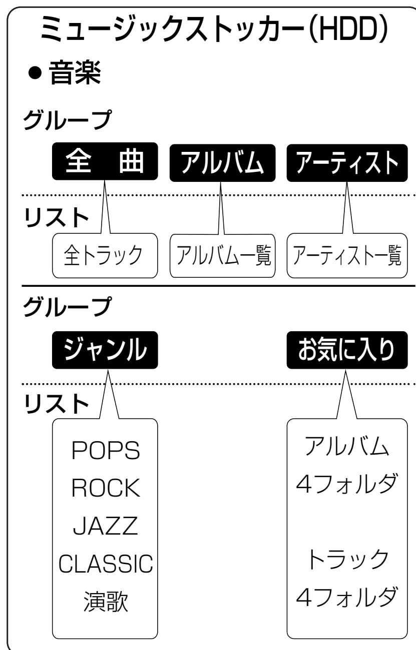
表示内容につきましては67〜69ページをご覧ください。



- アルバム名／トラック名／アーティスト名の表示文字数は全角16(半角32)文字です。
- アルバム名／トラック名／アーティスト名が記録されていないディスクを録音した場合は、表示部に"新規アルバム"／"トラックxx"／"新規アーティスト"と表示されます。
  ※xxには数字(トラック番号)が入ります。
- アルバム名／トラック名／アーティスト名が全角17(半角33)文字以上の場合 ▶ ボタンが表示されます。ボタンをタッチするとアルバム名／トラック名／アーティスト名をスクロールさせることができます。(86ページ)
- ＊1印：ジャンル名表示で該当するジャンルがない場合は"その他"と表示されます。

ミュージックストッカーを使う(2)

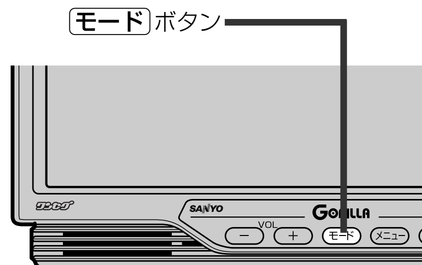
ミュージックストッカー　イメージ図



★ミュージックストッカーに録音された曲は自動で3種類(アルバム/アーティスト/ジャンル)のグループに分類され、さらに細かくリストに分かれて管理されます。＊
グループやリストに分けられた表示から絞り込んで検索することができるので便利です。

※全曲は全てのトラックを表示します。お気に入りはお好みの曲だけを集めたオリジナルリストを表示します。

※＊印：ミュージックストッカーの録音につきましては☞「ミュージックストッカーへ録音する」49〜51ページを必ずお読みください。



※ミュージックストッカーの編集画面でアルバムや曲の削除/再生選択を行なうと、再生リストは自動的に“List全曲”となります。(編集前の再生リストを継続しません。)

※録音された音楽CDがGracenote Databaseでタイトル情報が取得されている場合に限ります。

ミュージックストッカーを聞く

※CDより録音(REC)をしていない場合ミュージックストッカー(HDD AUDIO)を聞くことはできません。

■ HDD AUDIOを再生させる場合

①パネルの モード ボタンを押す。

：MODE選択画面が表示されます。

②画面の HDD ボタンをタッチする。

：再生を始めます。

※前回ミュージックストッカー(HDD AUDIOモード)を再生していた場合は、最後に聞いていたトラックの続きから再生を始めます。

MODE選択画面

AUDIO画面を表示させて再生する場合はこのボタンをタッチする。



NAVI画面を表示させて再生する場合はこのボタンをタッチする。
※AUDIO画面に戻すには上記①、②にしたがって操作してください。

再生を止める(一時停止)

1　画面の 再生/一時停止 ボタン(▶II)をタッチする。

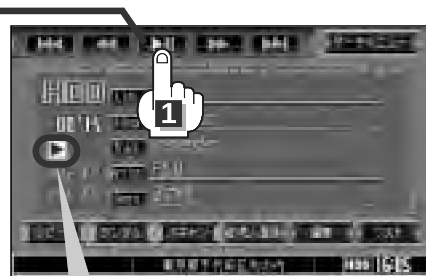
：再生を止めます。

■ 再び、再生を始める場合

画面の 再生/一時停止 ボタン(▶II)をタッチする。

：再生を止めた続きから再生を始めます。

再生/一時停止 ボタン(▶II)



再生状態を表示します。
▶：通常再生/II：再生一時停止

好きなトラックを選ぶ(トラックを戻す／進める)

1 **画面の スキップ ボタン(⏮ ／ ⏭)をタッチする。**

：前のトラックに戻る、または次のトラックに進みます。

※聞きたい曲のトラック番号を表示させます。



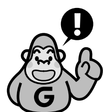
■ **前のトラックに戻る場合**

⏮ を2回タッチする。

※1回タッチした場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。

■ **次のトラックに進む場合**

⏭ をタッチする。



トラックリストを表示させリストより選択することもできます。
「 リストより好きなトラックを選び再生させる 」75ページ

早戻し／早送りをする

1 **画面の REW／FF ボタン(◀◀ ／ ▶▶)をタッチする。**

：再生中の曲の早戻し／早送りをします。



再生状態を表示します。
▶ ：通常再生
◀◀ ：早戻し
▶▶ ：早送り

■ **早戻し(REW)で戻る場合**

◀◀ をタッチする。

■ **早送り(FF)で進む場合**

▶▶ をタッチする。

※通常再生に戻す場合は画面の 再生／一時停止 ボタン(▶⏸)をタッチします。

ミュージックストッカーを使う(3)

リピート(繰り返し)再生をする

HDD AUDIOモード時（例）



1 **画面の リピート ボタンをタッチする。**

：表示灯点灯し、リピート機能が働きます。

※ リピート ボタンをタッチするごとに下記のように用途が変わります。

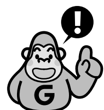
今聞いているトラックのリピート再生

（表示灯点灯／ マーク表示有）



通常再生（リピート解除）

（表示灯消灯／マーク表示無）



- リピート ボタンの表示灯を消灯（リピート解除）するまでリピート再生を繰り返します。
- **サーチメニュー（70ページ）で アルバム ボタンをタッチし、再生させたいアルバムを選択するとアルバムごとのリピートとなります。（ マークを表示します。）また、 アーティスト ボタンをタッチし、再生させたいアーティストを選択し、 すべて をタッチした場合はそのアーティストのすべての曲のリピートとなります。（ マークを表示します。）**

ランダム（順序不同）再生をする

※List表示（☞64ページ）が全曲／アルバム／アーティストの場合にランダム再生することができます。

1 **画面の ランダム ボタンをタッチする。**：表示灯点灯し、ランダム再生されます。

※ ランダム ボタンをタッチするごとに下記のように用途が変わります。

■ **全曲再生の場合**

今聞いているリストの中からランダムに再生

（表示灯点灯／マーク表示無）



通常再生（ランダム解除）

（表示灯消灯／マーク表示無）



選択時点灯

■ **アルバム再生の場合**

今聞いているアルバムリストの中からランダムに再生

（表示灯点灯／マーク表示有）



通常再生（ランダム解除）

（表示灯消灯／マーク表示有）



アルバム再生時に表示

選択時点灯

■ **アーティスト再生の場合**

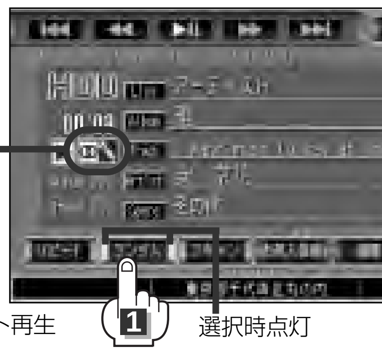
今聞いているアーティストの中からランダムに再生

（表示灯点灯／マーク表示有）



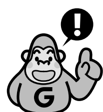
通常再生（ランダム解除）

（表示灯消灯／マーク表示有）



アーティスト再生時に表示

選択時点灯



- ランダム ボタンの表示灯を消灯（ランダム解除）するまでランダム再生を繰り返します。
- 全てのアルバム内よりランダム再生している場合は、曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めるため、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。
- グループボタンの中で ジャンル ／ お気に入り を選択し、再生させている場合はランダム再生できません。☞「サーチメニューより選択し再生させる」70～74ページ

ミュージックストッカーを使う(4)

スキャン(イントロ)再生をする

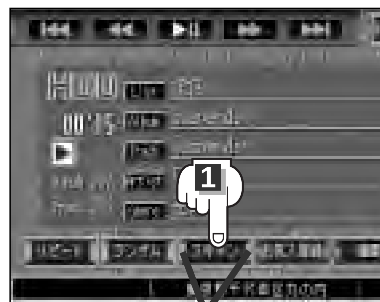
※List表示(☞64ページ)が全曲/アルバム/アーティストの場合にスキャン再生することができます。

1 **画面の スキャン ボタンをタッチする。** :表示灯点灯し、スキャン再生されます。

※ スキャン ボタンをタッチするごとに下記のように用途が変わります。

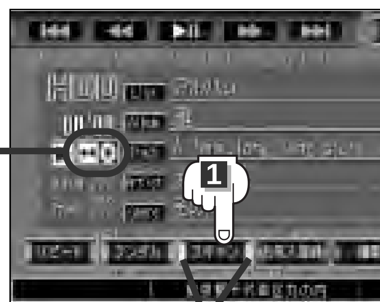
■ **全曲再生の場合**

今聞いているリストの中から曲の頭(始め)を10秒間だけ順に再生
(表示灯点灯/マーク表示無)
↓
通常再生(スキャン解除)
(表示灯消灯/マーク表示無)


選択時点灯

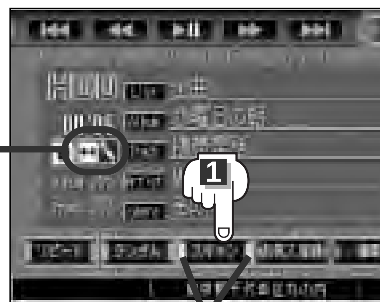
■ **アルバム再生の場合**

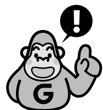
今聞いているアルバムリストの中から曲の頭(始め)を10秒間だけ順に再生
(表示灯点灯/マーク表示有)
↓
通常再生(スキャン解除)
(表示灯消灯/マーク表示有)


アルバム再生時に表示
選択時点灯

■ **アーティスト再生の場合**

今聞いているアーティストの中から曲の頭(始め)を10秒間だけ順に再生
(表示灯点灯/マーク表示有)
↓
通常再生(スキャン解除)
(表示灯消灯/マーク表示有)


アーティスト再生時に表示
選択時点灯



- スキャン再生は早送りや早戻し、再生一時停止や電源を切るなどの操作で解除されます。
(スキャン ボタンの表示灯(黄色)が消灯すると解除となります。)
スキャン解除すると再生中の曲で通常再生を続けます。
- グループの中で ジャンル / お気に入り を選択し、再生させている場合はスキャン再生できません。☞「サーチメニューより選択し再生させる」70~74ページ

サーチメニューより選択し再生させる

本機はCDの録音と同時にGracenote Database音楽認識サービスにより、アルバム名やアーティスト名、ジャンルなどを該当するグループ（全曲／アルバム／アーティスト／ジャンル）に自動で振り分けます。グループ内はさらに細かく分かれリスト管理されます。聞きたい曲をグループから絞り込んで検索できるので便利です。
また、グループにはお好みの曲だけを集めた“お気に入り”ボタンもあります。“お気に入り”ボタンを使用するにはあらかじめお気に入り登録をしておく必要があります。
「再生中の曲をお気に入り登録する」76ページ

1 画面の サーチメニュー ボタンをタッチする。

：グループ選択画面が表示されます。

※約10秒間何も操作しなかった場合HDD AUDIOモード画面に戻ります。

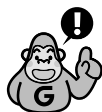
HDD AUDIOモード画面



2 グループより選曲する方法（ 全曲 ／ アルバム ／ アーティスト ／ ジャンル ／ お気に入り ）を選択します。

グループ選択画面





リッピングした曲数が多くなるほど各リストを表示させるまでに時間がかかります。

■ 全曲 ボタンをタッチした場合

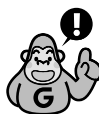
：トラックリスト画面の表示とともに、リストの一番上の曲が再生されます。

トラックリスト画面



①再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。



- 次ページがある場合 ▲ ／ ▼ ボタンで1つずつ、 ⏫ ／ ⏬ ボタンで1ページずつの戻し／送り表示をします。
- 約10秒間何も操作しなかった場合HDD AUDIOモード画面に戻ります。

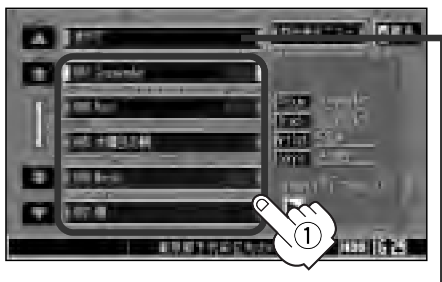
■ アルバム ボタンをタッチした場合

：アルバムリスト画面が表示されます。

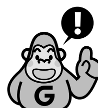
①再生させたいアルバムをタッチする。

：選択したアルバムに収録されている全てのトラックリスト表示とともにリストの一番上の曲が再生されます。

アルバムリスト画面



すべて をタッチすると本機内の全てのアルバムのトラック表示とともにリストの一番上の曲が再生されます。

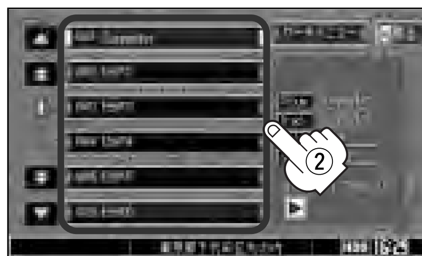


- 次ページがある場合 ▲ ／ ▼ ボタンで1つずつ、 ⏫ ／ ⏬ ボタンで1ページずつの戻し／送り表示をします。
- 約10秒間何も操作しなかった場合HDD AUDIOモード画面に戻ります。

②再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。

トラックリスト画面





アルバム再生時(例)

■ アーティスト ボタンをタッチした場合

：アーティストリスト画面が表示されます。

①再生させたいアーティストをタッチする。

：選択したアーティスト全てのアルバムが表示されます。

アーティストリスト画面



②再生させたいアルバムをタッチする。

：選択したアルバムに収録されている全てのトラックリスト表示とともにリストの一番上の曲が再生されます。



すべて をタッチすると本機内の全てのアルバムが表示されます。── さらに → すべて をタッチすると本機内の全てのトラックの表示とともにリスト一番上の曲が再生されます。（表示部は“List全曲”表示）

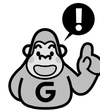
③再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。

トラックリスト画面

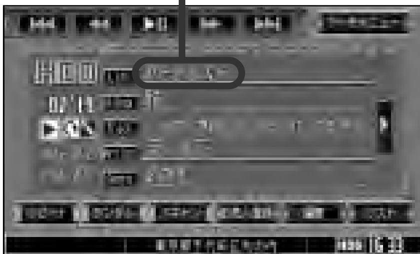


（表示部は“Listアルバム”表示）



- 次ページがある場合 ▲／▼ ボタンで1つずつ、⏫／⏬ ボタンで1ページずつの戻し／送り表示をします。
- 約10秒間何も操作しなかった場合HDD AUDIOモード画面に戻ります。
- 上記手順①で再生させたいアーティストを選択し、②で すべて を選択した場合に、表示部のList表示が“Listアーティスト”となります。（＊）
  ※手順①で すべて 手順②で すべて を選択した場合は“List全曲”、手順①で すべて 手順②で再生させたいアルバムを選択した場合は“List アルバム”表示となります。

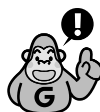
（＊）アーティスト再生時（例）



“再生させたいアーティストのすべての曲”と選択した場合の再生画面

■ ジャンル ボタンをタッチした場合

：ジャンルリスト画面が表示されます。



- 次ページがある場合 ▲ ／ ▼ ボタンで1つずつ、 ⏫ ／ ⏬ ボタンで1ページずつの戻し／送り表示をします。
- 約10秒間何も操作しなかった場合HDD AUDIOモード画面に戻ります。ただし再生させたいジャンルを選択した場合はジャンル再生画面となり（＊）
ランダム ／ スキャン ボタンはありません。
- トラックリスト画面はGracenote Databaseにヒットした（タイトル情報がある）場合にトラックを表示します。

①再生させたいジャンル（ POPS ／ ROCK ／ JAZZ ／ CLASSIC ／ 演歌 ）をタッチする。

：選択したジャンルのトラックリスト表示とともにリストの一番上の曲が再生されます。

ジャンルリスト画面



すべて をタッチすると本機内の全てのトラック表示とともにリストの一番上の曲が再生されます。
（表示部は"List全曲"表示）

②再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。

トラックリスト画面





（＊）ジャンル再生時（例）

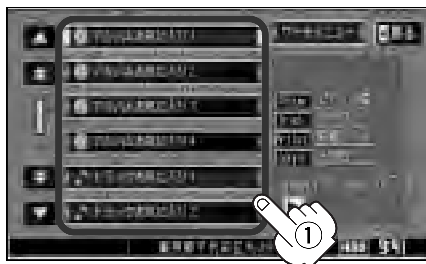


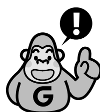
■ お気に入り ボタンをタッチした場合

：お気に入りリスト画面が表示されます。

①再生させたいアルバムお気に入り1～4またはトラックお気に入り1～4をタッチする。

お気に入りリスト画面





- HDDAUDIOモード画面で お気に入り登録 ボタンをタッチしてお気に入り登録をしていないと、下記手順1.以降の操作はできません。
- 1つのアルバムお気に入りに200アルバム、1つのトラックお気に入りに200曲の登録が可能です。

「再生中の曲をお気に入り登録する」76ページ

□ アルバムお気に入り1 をタッチした場合

：アルバムお気に入り1に収録されているアルバムリストを表示します。

1. 再生したいアルバムをタッチする。

：選択したアルバムに収録されている全てのトラックリスト表示とともにリストの一番上の曲が再生されます。

アルバムお気に入り1のアルバムリスト画面



すべて をタッチするとアルバム1内の全てのトラック表示とともにリスト一番上の曲を再生します。

2. 再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。

アルバムお気に入り1のトラックリスト画面



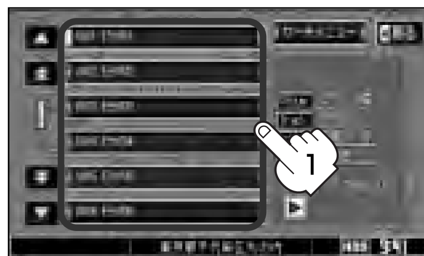
□ トラックお気に入り1 をタッチした場合

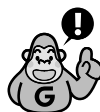
：トラックお気に入り1に収録されているトラックリスト表示とともにリストの1番上の曲が再生されます。

1. 再生させたいトラックをタッチする。

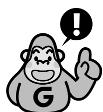
：選択した曲を再生します。

トラックお気に入り1のトラックリスト画面





- 次ページがある場合 ▲ ／ ▼ ボタンで1つずつ、 ⏶ ／ ⏷ ボタンで1ページずつの戻し／送り表示をします。
- 約10秒間何も操作しないとHDD AUDIOモード画面に戻ります。ただし手順①で“トラック(1～4)”または手順 1. で“アルバム(1～4)”／“すべて”を選択した場合はお気に入り再生画面となり ランダム ／ スキャン ／ お気に入り登録 ボタンはありません。ボタンはお気に入り再生画面では お気に入り編集 ボタンとなります。お気に入り再生画面の詳細(編集)につきましては84～86ページを参照してください。



- 戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- ジャンルリスト画面(☞73ページ)、お気に入りリスト画面(☞74ページ)で再生させたいジャンル、お気に入り登録曲を選択したとき該当するトラックがない(Gracenote Databaseにヒットしないまたはお気に入り登録していない)場合、リストには何も表示されません。さらに表示部は"−−−"となります。

リストより好きなトラックを選び再生させる

グループ選択画面(☞70ページ)で選択したボタン(全曲/アルバム/アーティスト/ジャンル/お気に入り)のトラックを一覧(リスト)表示させ、再生させることができます。

1 画面の リスト ボタンをタッチする。

:トラックリスト画面が表示されます。

HDDモード画面



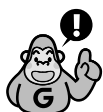
2 再生したいトラックをタッチする。

:選択したトラックが再生されます。

トラックリスト画面



次ページがある場合、
▲/▼ ボタンで1つずつ、
⏶/⏷ ボタンで1ページずつの
戻し/送り表示



- 手順 2 で、約10秒間何も操作しないとHDD AUDIOモード画面に戻ります。
- 戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。

再生中の曲をお気に入り登録する

再生中の曲をお気に入り登録してオリジナルリスト(お気に入りのアルバムだけを集めた“アルバムお気に入りリスト”／お気に入りの曲だけを集めた“トラックお気に入りリスト”)を作成することができます。

1 登録したいトラック再生中に画面の **お気に入り登録** ボタンをタッチする。

：お気に入り登録画面が表示されます。

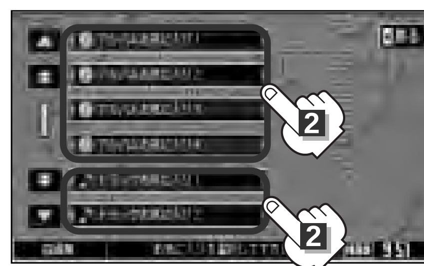
HDD AUDIOモード画面(例)

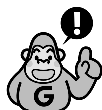


2 再生中トラックのアルバムを登録したい場合はアルバムお気に入り1～4の中から、再生中トラックを登録したい場合はトラックお気に入り1～4の中から登録したい場所をタッチする。

：選択したお気に入りに登録され、HDD AUDIOモード画面に戻ります。

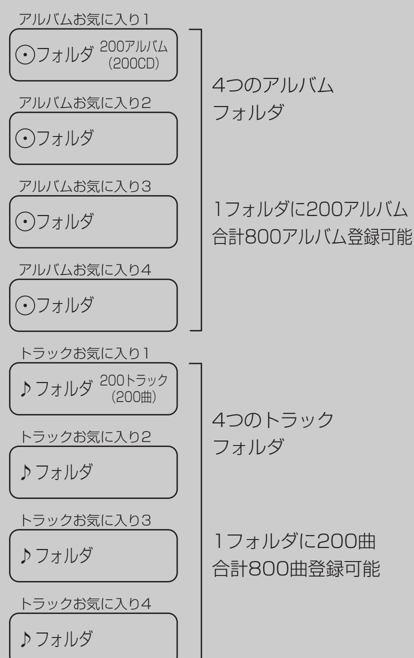
お気に入り登録画面





- 1つのアルバムまたはトラックに登録できる数は200アルバムおよび200トラックです。合計800アルバムおよび800曲の登録が可能です。
- 登録したお気に入り曲は“お気に入り再生画面”でリピート再生やタイトル名の変更などをすることができます。
  「お気に入り再生画面について」84ページ
- グループ選択画面(70ページ)で **お気に入り** ボタンを選択してお気に入り再生画面(74ページ)のときは **お気に入り登録** ボタンは表示されません。
- 再生していない曲をリストより選択してお気に入り登録することもできます。
  - ・アルバムを登録するときは
    「アルバムリストの編集」77ページ手順 **1**、**2** と80ページ
  - ・トラックを登録するときは
    「トラックリスト(曲)の編集」81ページ手順 **1**、**2** と83ページ

お気に入りフォルダ(お気に入りリスト)の構成



ミュージックストッカーを使う(8)

アルバムリストの編集

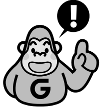
アルバム名の変更や削除、再生選択、お気に入り登録などをすることができます。

1 **画面の 編集 ボタンをタッチする。**

：アルバム編集画面が表示されます。

HDD AUDIOモード画面(例)





グループ選択画面(☞70ページ)で お気に入り ボタンを選択した場合、お気に入り再生画面(☞74ページ)の場合 編集 ボタンは表示されません。

※お気に入り再生画面で編集をするには お気に入り編集 ボタンをタッチします。☞84ページ

2 **編集したいアルバムを選択し、操作したいボタン(タイトル ／ 削除 ／ 再生選択 ／ お気に入り登録)をタッチします。**

※曲の編集(曲編集 ボタン)は「トラックリスト(曲)の編集」81～83ページを参照してください。

アルバム編集画面



アルバムリスト

■ **タイトル ボタンをタッチした場合**

：アルバム情報画面が表示されます。

※タイトル(アルバム名)の変更やタイトル情報の上書き／保存などができます。

①アルバム名をタッチする。

アルバム情報画面



：タイトル編集画面が表示されます。

Gracenote Database再検索 をタッチすると現在のタイトル情報を上書きすることができます。(上書きできない場合もあります。)

※編集によって変えてしまったタイトル名を元に戻したり、新たに取り込んだ情報の書きかえなどをする場合に使用します。

アルバム情報を保存 をタッチするとHDD(本機)に収録されていないタイトル情報を本機Gracenote Databaseフォルダに保存することができます。

※保存した情報は書き出しを行ない、PCによりGracenote Database検索をすることによって新たな情報を入手できます。

☞"●データの書き出しをする"42ページ

②入力する。 ※入力できる文字数は全角32(半角64)文字です。

番号順に操作してください。

■ アルバム名を編集する場合

※入力できる文字数は全角32(半角64)文字です。

番号順に操作してください。

ひらがなとカタカナを入力するには

例「わワ」と入力する場合

入力した文字を訂正する場合
①訂正ボタンをタッチする。
全ての文字を訂正する場合は、訂正ボタンを1.5秒以上タッチする。
②正しい文字を入力する。

3 かなボタンをタッチする。(50音パレットがカタカナに変わる。)
※タッチするごとに カナ → 全英数 → 半英数 → かな

編集画面



1 わ を選び、タッチする。(画面上部に、「わ」があらわれる。)

4 ワ を選び、タッチする。(画面上部に、「ワ」があらわれる。)

小文字に変換したい場合
変換したい文字を入力したあとに小文字ボタンをタッチします。
※タッチするごとに 小文字 ⟷ 大文字 と切り替わります。

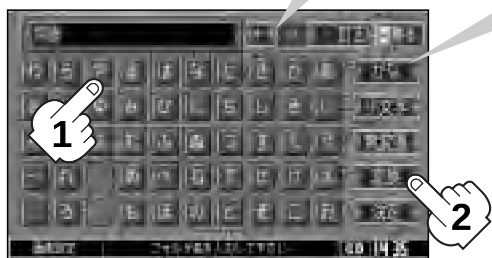
2 無変換ボタンをタッチする。

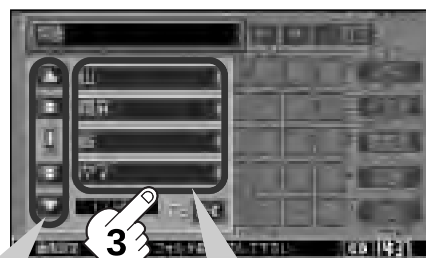
漢字を入力するには

例「山」を入力する場合

←／→ボタンで変換する範囲を青い帯で選択できます。

1 かな文字で入力したい漢字の読みをタッチする。
2 変換ボタンをタッチする。
(例)山 ⇨ や ま





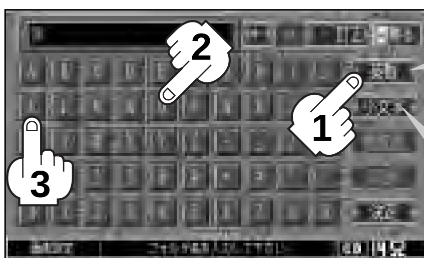
※手順**1**〜**3**を繰り返して1文字ずつ入力します。

- ▲／▼ボタンタッチでつづきを表示
- ／ボタンタッチでページ戻し／送り

3 入力したい漢字をリストから選び、タッチする。

英数を入力するには

例「OK」と入力する場合



1 かなボタンをタッチして英数ボタン表示にする。
2 O を選び、タッチする。(画面上部に「O」があらわれる)
3 K を選び、タッチする。(画面上部に「K」があらわれる)

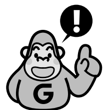
小文字に変換したい場合
変換したい文字を入力したあとに小文字ボタンをタッチします。
※タッチするごとに 小文字 ⟷ 大文字 と切り替わります。

③入力が終わったら…

画面の 戻る ボタンをタッチする。

：アルバム情報画面に戻ります。

注意　変更した場合に 決定 ボタンをタッチすると変更した名前で決定(確定)されます。



- 漢字変換しない場合は 無変換 ボタンをタッチしてください。
- ← → をタッチして変換する文字の範囲を選択することができます。
- 漢字変換リストを表示している場合、＞＜ボタンをタッチすると変換リストを閉じることができます。

■ **削除 ボタンをタッチした場合**　※アルバムを削除することができます。

：選択したアルバムを削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので“はい”をタッチしてください。



注意　アルバムを削除すると、お気に入り登録したアルバムまたはトラックも削除されます。

■ **再生選択 ボタンをタッチした場合**　※✓マークのアルバムのみ再生させることができます。

：再生選択画面が表示されます。

①再生させたくないアルバムをタッチする。

再生選択画面(例)

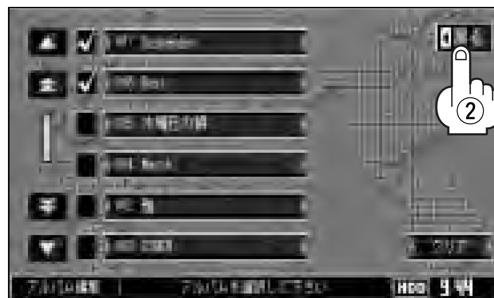


アルバムをタッチするたびに✓表示の有無が切り替わります。

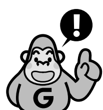
■マーク無：このアルバムは再生されません。

✓マーク有：このアルバムは再生されます。

②画面の 戻る ボタンをタッチする。



：アルバム編集画面に戻ります。



- ✓マークを外して再生しない設定にしても、本機(HDD)内の音楽(アルバム)は存在したままとなります。また、ジャンル／お気に入りのリストには反映されません。
- クリア ボタンをタッチすると手順①での設定をクリア(取り消し)します。

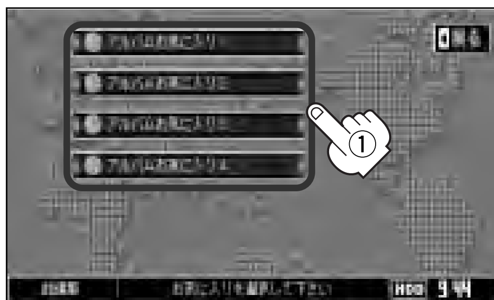
■ **お気に入り登録** ボタンをタッチした場合

：お気に入り登録画面が表示されます。

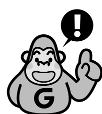
※アルバムリストより好きなアルバムを選び、お気に入り登録することができます。

①登録したい場所（アルバムお気に入り1～4）をタッチする。

お気に入り登録画面



：選択したお気に入りにアルバムが登録され、アルバム編集画面に戻ります。



- 1つの“アルバムお気に入り”に登録できるアルバム数は200です。合計800アルバムの登録が可能です。
- リストより好きなトラックを選び、お気に入り登録するには75、76ページを参照してください。
- 再生中の曲（アルバム）をお気に入り登録することもできます。
  「再生中の曲をお気に入り登録する」76ページ

ミュージックストッカーを使う(10)

トラックリスト(曲)の編集

アルバム名／アーティスト名／トラック名の変更、トラックの削除、再生選択、お気に入り登録をすることができます。

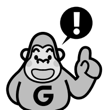
1 77ページ手順 **1** にしたがって操作し、手順 **2** のとき編集したいアルバムを選択し、 曲編集 ボタンをタッチする。

：曲編集画面が表示されます。

アルバム編集画面



2 編集したいトラックを選択し、操作したいボタン(タイトル ／ 削除 ／ 再生選択 ／ お気に入り登録)をタッチします。



曲編集 ボタンをタッチして曲編集画面を表示させたときはトラックを選択しなくても 再生選択 ボタンはタッチする(操作する)ことができます。

曲編集画面



トラックリスト

■ タイトル ボタンをタッチした場合

：トラック情報画面が表示されます。

※タイトル(アルバム名／アーティスト名／トラック名)の変更やタイトル情報の上書きをすることができます。

①アルバム名またはアーティスト名またはトラック名をタッチする。

：選択したタイトル編集画面が表示されます。

※編集のしかたは78ページを参照してください。

トラック情報画面



Gracenote Database再検索 をタッチすると現在のタイトル情報を上書きすることができます。(上書きできない場合もあります。)
※編集によって変えてしまったタイトル名を元に戻したり、新たに取り込んだ情報の書きかえなどをする場合に使用します。

■ 削除 ボタンをタッチした場合　※トラックを削除することができます。

：選択したトラック（曲）を削除しても
いいかどうかのメッセージが表示され
るので"はい"をタッチしてください。



注意

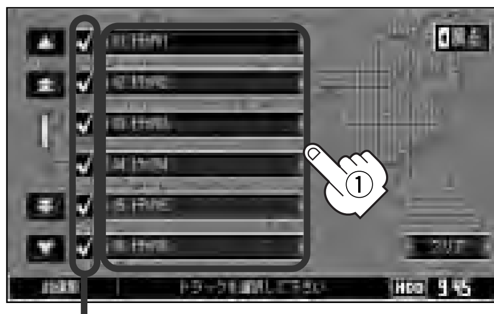
：トラックを削除すると、お気に入り登録した
トラックも削除されます。

■ 再生選択 ボタンをタッチした場合　※✓マークのトラックのみ再生させることができます。

：再生選択画面が表示されます。

①再生させたくないトラックをタッチ
する。

再生選択画面（例）

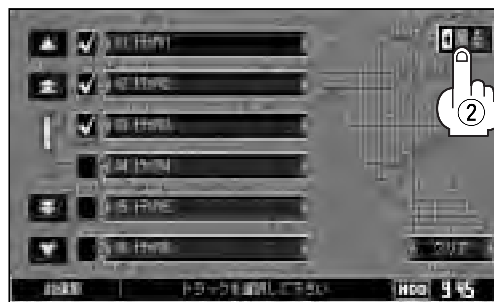


トラックをタッチするたびに✓表示の有無が切り
替わります。

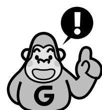
■マーク無：このトラックは再生されません。

✓マーク有：このトラックは再生されます。

②画面の 戻る ボタンをタッチする。



：曲編集画面に戻ります。



- ✓マークを外して再生しない設定にしても、本機（HDD）内の音楽（トラック）は存在したままとなります。また、ジャンル／お気に入りのリストには反映されません。
- クリア ボタンをタッチすると手順①での設定をクリア（取り消し）します。

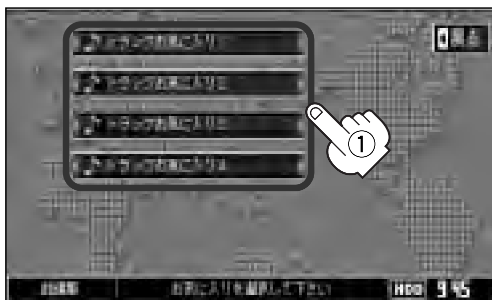
■ お気に入り登録 ボタンをタッチした場合

：お気に入り登録画面が表示されます。

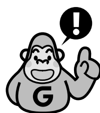
※トラックリストより好きなトラックを選び、お気に入り登録することができます。

①登録したい場所(トラックお気に入り1～4)をタッチする。

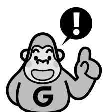
お気に入り登録画面



：選択したお気に入りにトラックが登録され、曲編集画面に戻ります。



- 1つの“トラックお気に入り”に登録できるトラック数は200です。合計800曲の登録が可能です。
- リストより好きなアルバムを選び、お気に入り登録するには75ページ手順 1 、2 と80ページを参照してください。
- 再生中の曲(アルバム)をお気に入り登録することもできます。
  「再生中の曲をお気に入り登録する」76ページ



- 次ページがある場合 ▲ ／ ▼ ボタンで1つずつ、 ⏶ ／ ⏷ ボタンで1ページずつの戻し／送り表示をします。
- 約10秒間何も操作しなかった場合HDD AUDIOモード画面に戻ります。
- 画面の 戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。ただし、すでに設定を変更した場合にタッチしたときは、その設定が決定(確定)されます。

お気に入り再生画面について

※74ページで お気に入り ボタンをタッチして再生させたいアルバムまたはトラックを選択し、お気に入り再生画面にしたときの操作は以下のとおりとなります。

リピート(繰り返し)再生をする

※リピート再生につきましては67ページを参考にしてください。

リストより選択し再生させる

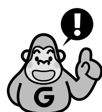
※リストより選択し再生させる場合は「リストより好きなトラックを選び再生させる」75ページを参考にしてください。

お気に入りリストの編集

アルバムお気に入りフォルダ(1～4)/トラックお気に入りフォルダ(1～4)の名前の変更やお気に入りリスト(アルバム/トラック)の削除をすることができます。

①お気に入り再生画面で、画面の お気に入り編集 ボタンをタッチする。

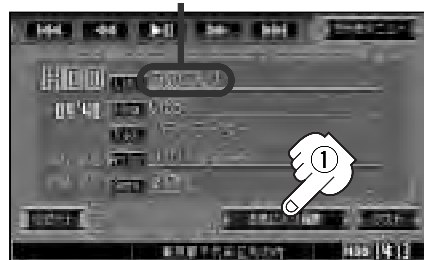
:お気に入り編集画面が表示されます。



アルバムお気に入り再生画面の場合、画面に マークが表示されます。


アルバムお気に入り再生画面(例)

トラックお気に入り再生画面
お気に入り再生時(例)

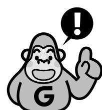


②編集したいアルバムお気に入りフォルダ(1～4)またはトラックお気に入りフォルダ(1～4)を選択し、操作したいボタン(タイトル / 削除 / 曲編集)をタッチする。

お気に入り編集画面



お気に入りリスト



お気に入りリストは4つのアルバムお気に入りフォルダと4つのトラックお気に入りフォルダがあり、1フォルダに最大200アルバムおよび200曲の登録が可能です。

☞76、80、83ページを参照してください。

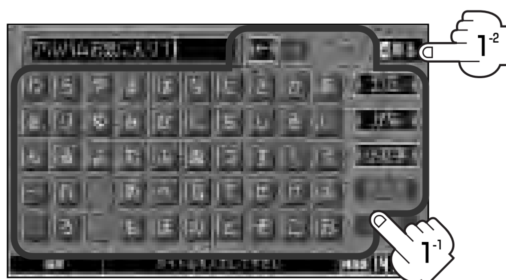
ミュージックストッカーを使う(12)

■ タイトル ボタンをタッチした場合

：タイトル編集画面が表示されます。

※タイトル(アルバムお気に入り1～4／トラックお気に入り1～4の名前)を変更することができます。

1. 画面の50音パレットを使って入力し、 戻る ボタンをタッチする。



※入力のしかたは78ページを参考にしてください。

■ 削除 ボタンをタッチした場合 (1フォルダ(最大200アルバム)ごとの削除)

※選択したお気に入り(アルバムフォルダまたはトラックフォルダ)内の曲を一括で削除することができます。

：削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので“はい”をタッチする。



：選択したお気に入り(フォルダ)内の曲を全て削除し、お気に入り編集画面に戻ります。

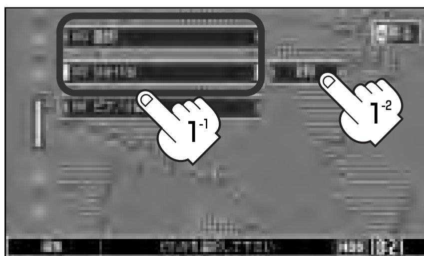
■ 曲編集 ボタンをタッチした場合 （選択したアルバムまたはトラックの削除）

：削除選択画面が表示されます。

※選択したアルバムまたはトラックのみ削除することができます。

1. 削除したいアルバムまたはトラックを選択し、画面の 削除 ボタンをタッチする。

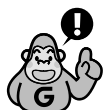
削除選択画面



：削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので“はい”をタッチする。



：選択したアルバムまたはトラックを削除し、削除選択画面に戻ります。



戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。ただしタイトル編集画面のとき、変更した後にタッチすると、設定が決定（確定）となります。

アルバム名／トラック名／アーティスト名をスクロールさせる

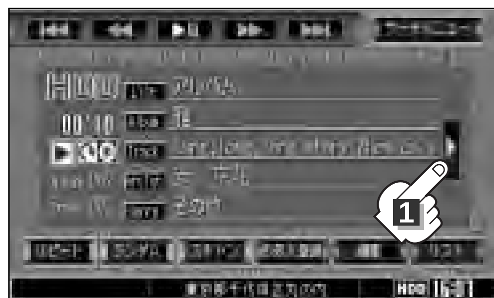
タイトル名が長すぎて一度に表示できない（全角17／半角33文字以上の）場合、表示をスクロールさせることができます。

1 画面の ▶ ボタンをタッチする。

：アルバム名、トラック名、アーティスト名のすべてのタイトル名が長い場合はタッチするごとにアルバム名→トラック名→アーティスト名の順にスクロールされます。

※表示文字数が全角16／半角32文字以下の場合は ▶ ボタンは表示されません。

※スクロールさせるタイトル名が1つの場合、スクロール中にタッチするとスクロールをやめます。





MP3

MP3について(1)

MP3(MPEG Audio Layer)は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3を使用すれば、元のファイルを最大約1/10のサイズに圧縮することができます。

■再生可能なMP3ファイルの規格について

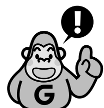
- 対応規格　：MPEG1 Audio レイヤ3(=MPEG1 Audio LayerⅢ)
- 対応サンプリング周波数　：32、44.1、48(kHz)
- 対応ビットレート　：32、40、48、56、64、80、96、112、128、160、192、224、256、320(kbps)
  ※VBRに対応しています。
  ※フリーフォーマットには対応していません。
- 対応チャンネルモード　：ステレオ、ジョイントステレオ、デュアルチャンネル、モノラル

■使用できるメディアについて

- MP3の再生に使用できるメディアはCD-RおよびCD-RWです。
  ※CD-R、CD-RWは通常の音楽CDに使用されているディスクに比べ高温多湿環境に弱く、一部のCD-R、CD-RWは再生できない場合があります。また、ディスクに指紋やキズをつけた場合再生できない場合や音とびする場合があります。
- 一部のCD-R、CD-RWは長時間の車内環境において劣化するものがあります。
  ※CD-R、CD-RWは紫外線に弱いため、光を通さないケースに保管することをおすすめします。

■ファイル名について

- MP3と認識し再生するファイルはMP3の拡張子".MP3"(*1)が付いたものだけです。
- MP3ファイルには、".MP3"の拡張子を付けて保存してください。
  *1):拡張子名"MP"は大文字でも小文字でもかまいません。



MP3以外のファイルに".MP3"の拡張子を付けると、MP3ファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカを破損する場合があります。MP3以外のファイルに、".MP3"の拡張子を付けないでください。

■ID3タグについて

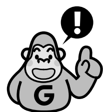
MP3ファイルにはIDタグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。
本機はID3v.1.0、ID3v1.1のID3タグに対応しています。また、日本語に対応していますが、文字コードはシフトJISで書き込んでください。それ以外の文字コードで書き込むと文字化けすることがあります。
本機が対応しているIDタグはアルバム/タイトル/アーティスト名です。

■マルチセッションについて

マルチセッションに対応しており、MP3ファイルを追記したCD-R、CD-RWの再生が可能です。
ただし、"Track at once"で書き込んだ場合、セッションクローズや追記禁止のファイナライズ処理をしてください。

■MP3の再生について

MP3ファイルが収録されているディスクを挿入すると、最初にディスク内のすべてのファイルをチェックします。CD-RWはディスクを挿入してから再生が始まるまで、通常のCDやCD-Rより時間がかかります。



- ディスク内のファイルをチェックしている間、音はでません。
- ファイルのチェックを早く終わらせるためにMP3ファイル以外のファイルや必要のないフォルダなどを書き込まないことをおすすめします。また、ファイルの数が増えるほどチェック時間は長くなります。
- 再生不可能なファイルがある場合、そのファイルはスキップします。(飛ばします。)

■MP3の演奏時間表示について

MP3ファイルの書き込み状況により、演奏時間が一致しないことがあります。

■MP3対応機能一覧表

マルチセッション対応			○
ファイルシステム	ISO9660レベル1、2(拡張含まず)		○
	ISO9660レベル3(パケットライト)		×
	Joliet		○
MP3	対応ビットレート		32~320K
	VBR(可変ビットレート)		○
	対応サンプリングレート		32~48K
	ジョイントステレオ		○
	エンファシス		○
	ID3-Tag	Ver.1	○
		Ver.2	×
最大フォルダ階層			8
最大フォルダ数			50
最大表示文字数			64
1フォルダ内の最大ファイル数			255
CD-DA/MP3混在ディスク			×

MP3について(2)

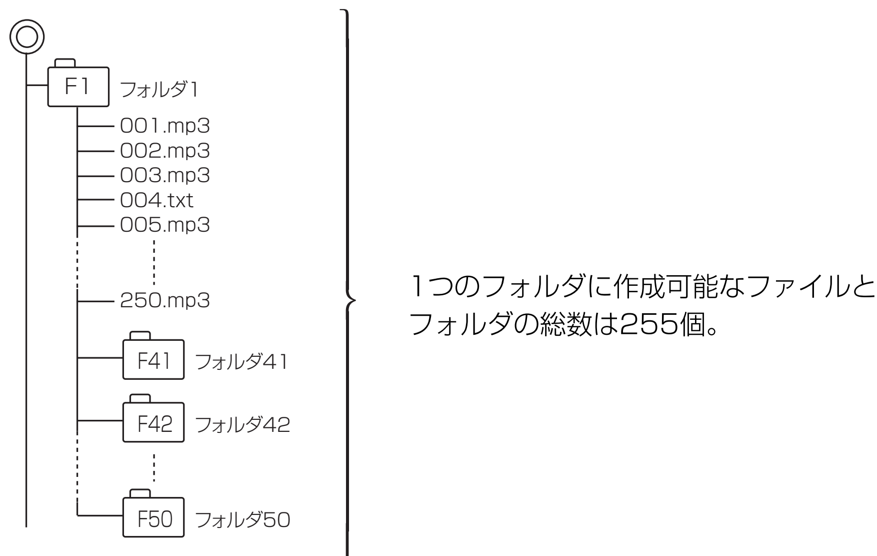
■使用できるディスクのフォーマットについて

使用できるメディアのフォーマットは拡張フォーマットを除いたISO9660レベル1およびレベル2です。(UDF形式のディスクは動作しません。)

上記フォーマット以外で書き込まれたMP3ファイルは正常に再生できなかったり、ファイル名やフォルダ名などが正しく表示されない場合があります。
規格ならびに制限事項は次のとおりです。

- 最大ディレクトリ階層：8階層
- 最大フォルダ名／フォルダ名文字数：半角64文字(区切り文字"."+拡張子3文字を含む)
- フォルダ名／ファイル名使用可能文字：A〜Z、0〜9、_(アンダースコア)
- 1フォルダ中の最大ファイル数：255(ファイル数+フォルダ数)
- 最大フォルダ数：50
- マルチセッション方式で記録したディスクの再生に対応しています。
- パケットライト／m3u／MP3iフォーマット／MP3 PROフォーマットには対応していません。

<MP3対応CDの構造例>



一枚のディスクに書き込み可能なフォルダの総数：50個
一つのフォルダに書き込み可能なフォルダ／ファイルの総数：255個

■MP3ファイルの作り方について

MP3ファイルを作成する場合、放送やレコード、録音物、録画物、実演などを録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

□インターネットの配信サイトより入手する場合

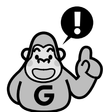
インターネット上には有料でダウンロードするオンラインショップのサイト、試聴専門のサイトや無料ダウンロードサイトなど、様々なMP3音楽配信サイトがあります。そのサイトごとのルールを守り（料金支払いなど）、そこから指示通りにダウンロードを行ないます。

□音楽CDをMP3ファイルに変換する

パソコンと市販のMP3エンコーダ（変換）ソフトを用意します（インターネット上で無料配信されているエンコーダソフトもあります）。パソコンのCD-ROMドライブに音楽CDを入れ、MP3エンコーダソフトの手順に従って音楽CDの曲を圧縮変換すると、MP3形式の音楽データファイルができます。12cmの音楽CD1枚（最大74分収録／データ容量650MB）が約65MBのデータ量（約10分の1）になります。

□CD-R／CD-RWに書き込む場合

MP3ファイルをパソコンに接続されているCD-R/RWドライブを介してCD-R/RWに書き込みます。この時、ライティングソフトで本機が対応している記録フォーマットに設定して書き込みます。



- 安定した音質で再生するために、128kbpsの固定ビットレート、44.1kHzのサンプリング周波数をおすすめします。
- CD-R、CD-RWはディスクの特性により読み取れない場合があります。
- MP3は市場にフリーウェア等、多くのエンコーダソフトが存在し、エンコーダの状態やファイルフォーマットによって、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、また再生できない場合もあります。
- ディスクにMP3以外のファイルを記録すると、ディスクの認識に時間がかかったり、再生できない場合があります。
- MP3ファイル作成の詳細についてはエンコーダソフトや使用するオーディオ機器の説明書を参照してください。
- MP3ファイルの作成ソフトやテキスト編集ソフト、ライティングソフトやその設定によっては正規のフォーマットと異なるファイル、ディスクが作成される場合があり、テキスト情報の表示や再生ができない場合があります。セッションクローズ、ファイナライズ処理を行なっていないディスクは再生できません。

MP3を使う(1)

各部の名称とはたらき

※パネル部またはリモコンのボタンにつきましては
11～13ページを参照してください。

スキップボタン(⏮／⏭)
再生中にトラックを戻す(⏮)／進める(⏭)ときに使用します。(99ページ)

REW／FFボタン(◀◀／▶▶)
早戻し(REW(◀◀))／早送り(FF(▶▶))します。(99ページ)

停止ボタン(■)
再生中に押すと、再生を止めます。

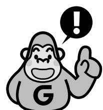
▶ や ▶▶ などの黄色表示は操作中を表します。

再生／一時停止ボタン(▶II)
- 再生中にタッチすると音声が一時的に止まります。もう一度タッチすると、再び再生が始まります。(98ページ)
- 早戻し／早送りのときにタッチすると、通常再生に戻ります。(99ページ)

ファイル名表示／タイトル表示ボタン
表示部の表示内容を切り替えます。(97ページ)
※タッチするたびに
ファイル名表示 ⇔ タイトル表示 と切り替わります。

フォルダセレクトボタン(－／＋)
好きなフォルダを選びます。(97ページ)

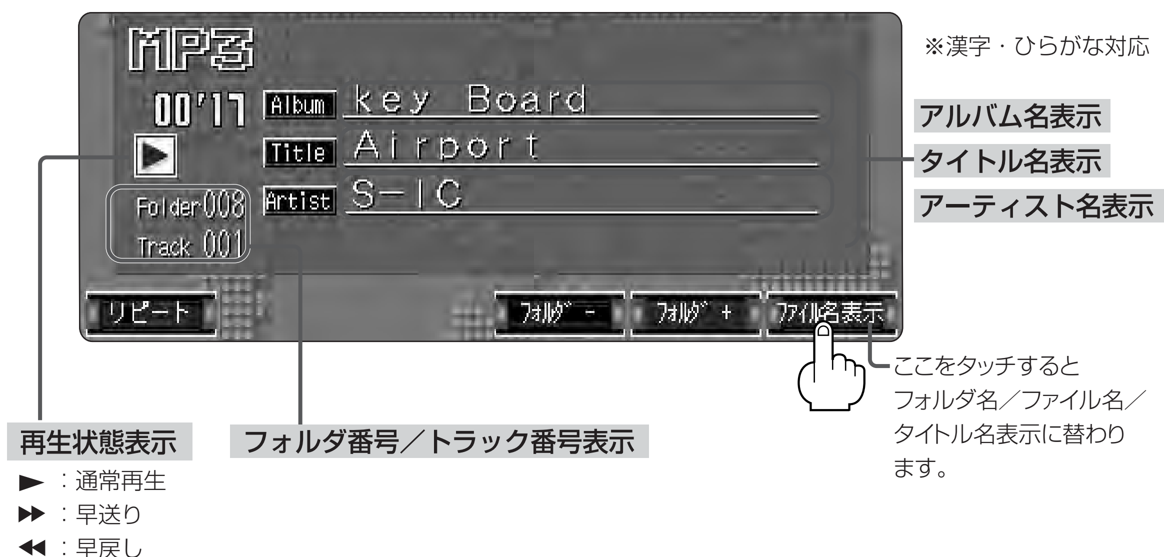
リピートボタン*
フォルダ内の曲またはトラック(1つの曲のみ)を繰り返し再生します。(100ページ)

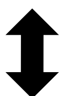


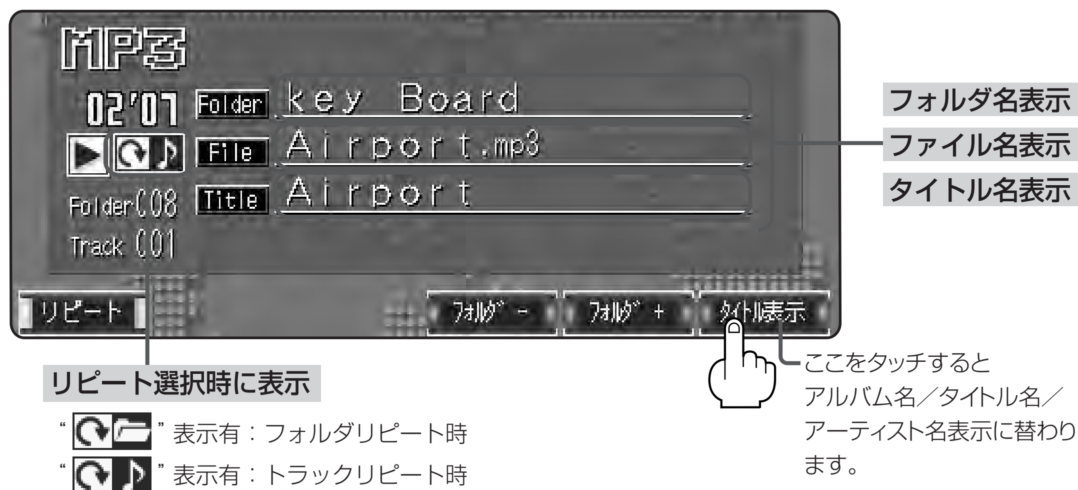
＊印：選択時表示灯(黄色)が点灯します。表示灯(黄色)を消すと通常再生に戻ります。

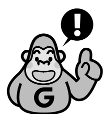
表示部について

画面の ファイル名表示 ボタンと タイトル表示 ボタンをタッチするたびに表示内容（アーティスト／アルバム名⇔フォルダ／ファイル／タイトル名）が切り替わります。





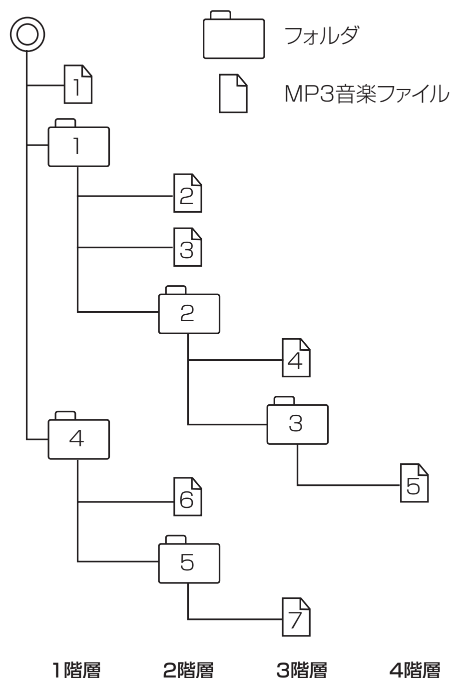




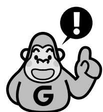
- アーティスト名／アルバム名／フォルダ名／ファイル名／トラック名の表示文字数は全角16（半角32）文字です。
- アーティスト名／アルバム名／フォルダ名／ファイル名／トラック名が全角17（半角33）文字以上の場合 ▶ ボタンが表示されます。▶ ボタンをタッチするとアーティスト名／アルバム名／フォルダ名／ファイル名／トラック名をスクロールさせることができます。（100ページ）
- アーティスト名／アルバム名／トラック名はID3タグのデータがある場合に表示されます。

MP3を使う(2)

階層と再生順序のイメージ(例)

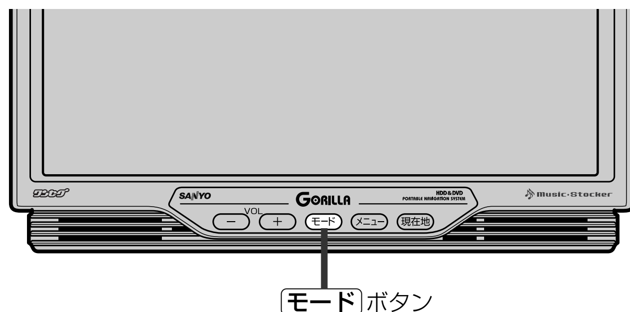


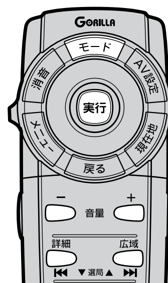
- 本機では、フォルダの中にMP3ファイルがなくても、一つのフォルダとして数えます。
- ライティングソフトがフォルダやファイルの位置を並べ替えることがあるため、希望の再生順序にならない場合があります。
- 再生の順序は、同一のCDでも、使用する機器(プレーヤー)によって異なる場合があります。
- 使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。
- 通常は、1→2→3→4→5→6→7 の順に再生します。
- 同じ階層に複数のMP3音楽ファイルやフォルダが存在する場合、ファイル、フォルダ名の昇順に再生します。

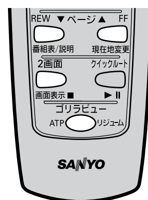


同じディスクに音楽データとMP3データが混在する場合は、再生できません。

MP3を聞く







1 **本機にディスクの印刷面を上にして入れ、ディスク挿入口カバーを閉じる。**

「ディスクを入れるには／取り出すには」16、17ページ

2

MP3モード画面



■ DVD／CD ボタンが選択されている（すでにMP3モードになっている）場合

：MP3モード画面が表示され、自動的に再生が始まります。

MODE選択画面



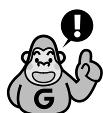
■ NAVI／TV／ワンセグ／DTV／HDD AUDIO／VIDEOモード画面が表示された場合

パネルの モード ボタンを押して、MODE選択画面を表示させ、画面の DVD／CD ボタンをタッチする。

「■ NAVIモード画面または他のモードが表示された場合」19ページ

※"DVD／CD"表示は約1秒後に消えます。

※本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続している場合に VIDEO ボタン（VIDEOモード）が、別売の地上デジタルTVチューナーを接続している場合に DTV ボタン（DTVモード）が加わります。



MP3の音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。

「音声はそのままでNAVI画面を表示する」22ページ

MP3ディスクを取り出す

ディスク挿入口カバーを開け、ディスクを取り出し、ディスク挿入口カバーを閉じる。

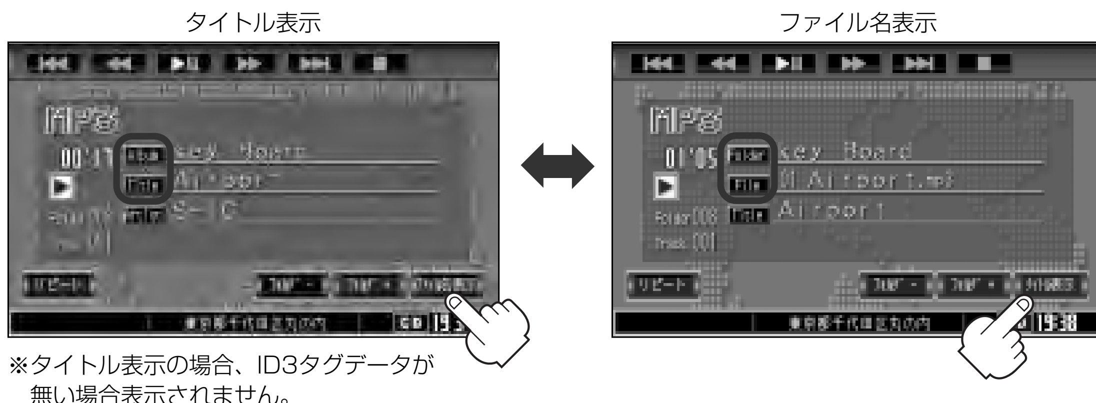
「ディスクを入れるには／取り出すには」16、17ページ

表示内容を切り替える

お好みにあわせて表示部の情報を切り替えることができます。

1 **画面の ファイル名表示 ボタンをタッチする。**

：タッチするたびにボタンが ファイル名表示 ⟷ タイトル表示 と切り替わります。
表示内容もアーティスト名／アルバム名表示がフォルダ名／ファイル名表示へと替わります。
「表示部について」94ページを参照してください。



※タイトル表示の場合、ID3タグデータが
無い場合表示されません。

好きなフォルダを選ぶ

ディスクの中から聞きたいフォルダを選ぶことができます。

1 **画面の フォルダー ／ フォルダ＋ をタッチする。**

■ 前のフォルダに戻る場合

フォルダー ボタンをタッチする。

■ 次のフォルダに進む場合

フォルダ＋ ボタンをタッチする。



再生を止める(一時停止)

1 画面の **再生／一時停止** ボタン(▶II)または **停止** ボタン(■)をタッチする。

：再生を止めます。





再生状態を表示します。
▶：通常再生
II：再生一時停止
■：再生停止

■ 再び、再生を始める場合

画面の 再生／一時停止 ボタン(▶II)をタッチする。

：再生を止めた続きから再生を始めます。

■ ディスクの最初から再生する場合

①画面の 停止 ボタン(■)をタッチする。

※手順 1 で 再生／一時停止 ボタン(▶II)を選択して再生を止めた場合は、もう1回 停止 ボタン(■)をタッチします。

②画面の 再生／一時停止 ボタン(▶II)をタッチする。

：ディスクの最初から再生します。

好きなファイルを選ぶ

フォルダの中から聞きたい音楽ファイルを選ぶことができます。



フォルダ／ファイル名表示の場合(例)



1 画面の **スキップ** ボタン(I◀◀／▶▶I)をタッチする。

：前のファイルに戻る、または次のファイルに進みます。

■ 前のファイルに戻る場合

I◀◀ を2回タッチする。

※1回タッチした場合は今聞いている曲の頭に戻ります。

■ 次のファイルに進む場合

▶▶I をタッチする。

MP3を使う(4)

好きなトラックを選ぶ（トラックを戻す／進める）

1 **画面の スキップ ボタン(⏮ ／ ⏭)を押す。**

：前のトラックに戻る、または次のトラックに進みます。



■ **前のトラックに戻る場合**

⏮ **を2回タッチする。**

※1回タッチした場合は今聞いている曲の頭に戻ります。

■ **次のトラックに進む場合**

⏭ **をタッチする。**

早戻し／早送りをする

1 **画面の REW／FF ボタン(◀◀ ／ ▶▶)をタッチする。**

：再生中の曲の早戻し／早送りをします。



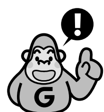
■ **早戻し(REW)で戻る場合**

◀◀ **をタッチする。**

■ **早送り(FF)で進む場合**

▶▶ **をタッチする。**

※通常再生に戻す場合は画面の 再生／一時停止 ボタン(▶II)をタッチします。



REW／FF ボタン(◀◀ ／ ▶▶)をタッチして、1つのファイルの始めまたは終わりにくると通常再生になります。

リピート(繰り返し)再生をする

1 **画面の リピート ボタンをタッチする。**

：表示灯点灯し、リピート機能が働きます。

※ リピート ボタンをタッチするごとに下記のように用途が変わります。

- **今聞いているトラックのリピート再生**
  (表示灯点灯／マーク表示有)

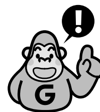
↓

- **今聞いているフォルダのリピート再生**
  (表示灯点灯／マーク表示有)

↓

- **通常再生(リピート解除)**
  (表示灯消灯／マーク表示無)





- リピート ボタンの表示灯を消灯(リピート解除)するまでリピート再生を繰り返します。
- リピート再生時、ディスク挿入口カバーを開けるとリピート再生は解除されます。

アルバム名／アーティスト名／タイトル名／フォルダ名／ファイル名をスクロールさせる

タイトル名が長すぎて一度に表示できない(全角17／半角33文字以上の)場合、表示をスクロールさせることができます。

1 **画面の ▶ ボタンをタッチする。**

：アルバム名、タイトル名、アーティスト名、フォルダ名、ファイル名のすべてのタイトル名が長い場合はタッチするごとにアルバム名→タイトル名→アーティスト名→フォルダ名→ファイル名の順にスクロールされます。

※表示文字数が全角16／半角32文字以下の場合は ▶ ボタンは表示されません。

※スクロール中にタッチするとスクロールをやめます。



DVD

DVDプレーヤーについて

■本機は、DVDビデオの高画質映像と高音質なデジタルサウンドを再生することができます。また、DVDビデオに記録されている複数の言語（音声や字幕など）を切り替えて表示できるほか、複数のアングルで記録されているものは、好きなアングルに切り替えて再生することができます。

⚠本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。

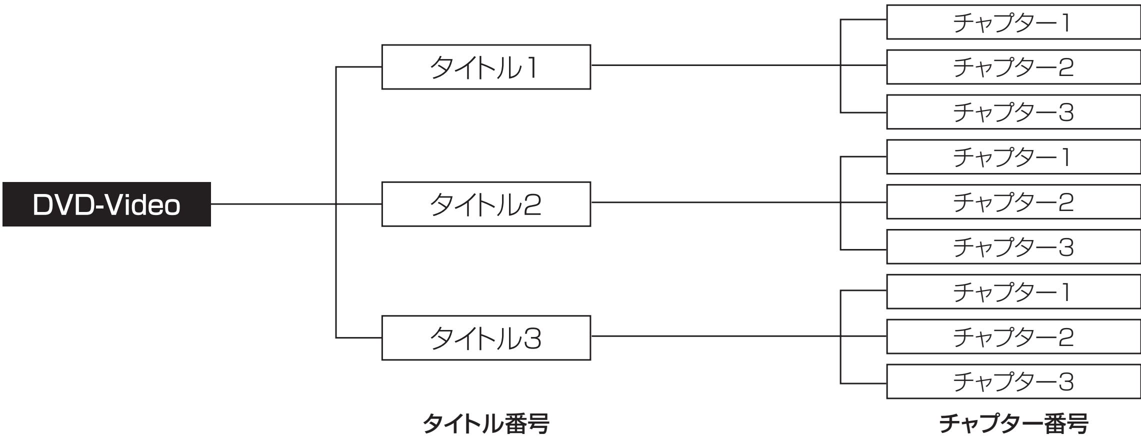
■ディスクに表示されているマークについて

DVDのディスクやパッケージに表示されているマークには下記のものがあります。

マーク（例）		意　味
3		音声のトラック数を表します。
2		字幕の数を表します。
3		アングル数を表します。
16:9 LB	4:3	選択可能な画像アスペクト比（TV画面の横と縦の比率）を表します。 ●「16：9」はワイド画面、「4：3」は標準画面です。
ALL	2	再生可能な地域番号を表します。 ●ALLは全世界向け、数字は地域番号です。 「2」は日本を示します。

■ディスクの構成について

DVDに収録されている映像や曲は、通常いくつかの区切りに分けられています。
大きく分けた区切りをタイトルと言い、それぞれのタイトルには番号（タイトル番号）が付けられています。また、タイトルは小さな区切りのチャプターで構成されており、それぞれのチャプターにも番号（チャプター番号）が付けられています。



■DVDレコーダで作成したディスクについて

- DVD-RWにビデオレコーディングモード（VRモード）で記録されたディスクを再生できます。（ファイナライズ処理が必要な場合があります。DVD-Rには対応していません。）
- BSデジタル、地上デジタル放送、一部のスカイパーフェクTVなどの「一回だけ録画可能（コピーワンス）」番組を記録したディスクの再生は、CPRM対応のDVD-RWにビデオレコーディングモード（VRモード）で記録されたディスクに限り可能です。（ファイナライズ処理が必要な場合があります。DVD-Rは対応していません。）

※録画方式など詳しくはDVDレコーダの取扱説明書をよくお読みください。
※タイトル（映像）の一部を編集したり消去されたディスクの場合、操作によっては正常に再生できない場合があります。

● CPRM再生ディスク対応一覧表

メディアの種類 ＼ 録画映像の種類	DVD-RW（VRモード）CPRM対応	DVD-RW（VRモード）CPRM非対応	DVD-R（Videoモード） DVD-RW（Videoモード） DVD+R（Videoモード） DVD+RW（Video、VRモード）	DVD-R（VRモード） CPRM対応に関わらず DVD+R（VRモード）	DVD-RAM	CD-R
録画制限無し	○	○	○	×	×	×
一回だけ録画可能	○	―	―	×	×	×
録画禁止	×*	×*	×*	×	×	×

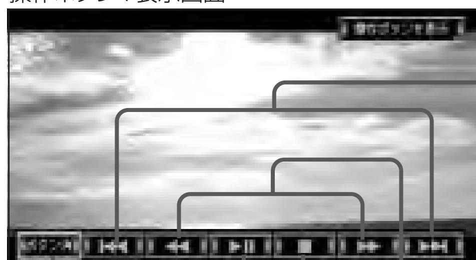
＊印：ディスクの作成方法によっては再生できることがあります。（映像が乱れるなどの可能性があります。）

DVDプレーヤーを使う(1)

各部の名称とはたらき

パネルの［メニュー］ボタンを押して"操作ボタン1表示画面"を表示させ、各操作へと進みます。

操作ボタン1表示画面



操作ボタン2表示画面を表示します。［*1］

スキップ ボタン(⏮／⏭)

- 再生中にチャプターを戻す／進めるときに使用します。(110ページ)
- 一時停止中にタッチすると、コマ戻し／コマ送りします。(111、112ページ)

REW／FF ボタン(◀◀／▶▶)

- 早戻し(REW(◀◀))／早送り(FF(▶▶))します。(111ページ)
- 一時停止中にタッチすると、スロー戻し(REW(◀◀))／スロー送り(FF(▶▶))します。(112ページ)

ボタン消 ボタン※1

画面に表示される操作ボタンを消します。

停止 ボタン(■) ［*3］

再生中にタッチすると、再生をやめ、停止画面を表示します。(109、127ページ)

再生／一時停止 ボタン(▶II)

- 再生中にタッチすると映像・音声が一時的に止まります。もう一度タッチすると、再び再生が始まります。(109、110ページ)
- 早戻し／早送り、コマ戻し／コマ送り、スロー戻し／スロー送りのときにタッチすると、通常再生に戻ります。(111、112ページ)

［*1］操作ボタン2表示画面



※1

メニュー ボタン

- DVD再生中にタッチすると、DVDメニュー画面になります。(113ページ)
- VRモードディスク再生中にタッチすると、VRメニュー(プレイリスト選択)画面を表示します。(113ページ)

次へ ボタン ［*2］

次ページの操作ボタンを表示します。(操作ボタン3表示画面)

タイトル ボタン

- DVD再生中にタッチするとタイトルメニュー画面になります。(115ページ)
- VRモードディスク再生中にタッチすると、VRメニュー(プログラム選択)画面を表示します。(115ページ)

10キー ボタン ［*5］

10キー入力画面を表示させ、数字を入力するときに使用します。

カーソル ボタン ［*4］

カーソルキーを表示させて、画面で項目を選ぶときに使用します。(113～116ページ)

音声 ボタン

タッチするごとにディスクに収録されている音声言語リストの中で、音声言語が切り替わります。(119ページ)

字幕 ボタン

タッチするごとにディスクに収録されている字幕言語リストの中で、字幕言語が切り替わります。(120ページ)

※パネル部またはリモコンのボタンにつきましては11～13ページを参照してください。

*2 操作ボタン3表示画面



アングル ボタン
タッチするごとにアングルが切り替わります。(122ページ)

前へ ボタン
操作ボタン2表示画面を表示します。

リジューム ボタン
DVD再生中に、DVDメニュー画面やタイトルメニュー画面を表示させた後、このボタンをタッチすると、メニュー画面を表示させる前の所より再生(リジューム再生)を行ないます。(114、116ページ)

※1

*6

サーチ ボタン
タイトル/チャプター/タイムサーチの選択画面を表示します。(117ページ)

リピート ボタン
タッチするごとにリピートモードが切り替わります。(123ページ)

タイム ボタン
画面左上に再生の時間を表示します。(121ページ)

*3 停止画面



※1

各種設定 ボタン
各種設定画面を表示します。(127ページ)

続き再生解除 ボタン
続きメモリー機能を解除します。(109ページ)

再生/一時停止 ボタン(►II)
再生を始めるときに使用します。(109ページ)

カーソルキー

上 ボタン(↑)

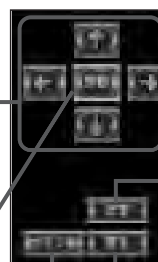
下 ボタン(↓)

左 ボタン(←)

右 ボタン(→)

項目を上下左右選択します。

*4 カーソル表示画面



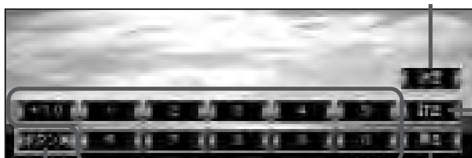
決定 ボタン ※2
画面で選んだ項目を決定(実行)します。

※1

移動 ボタン
カーソル表示を画面の左側または右側へ移動します。

戻る ボタン ※3
操作ボタン2表示画面を表示します。

*5 10キー入力画面 ※2

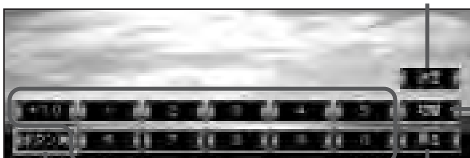


※1 ※3

10キー ボタン(0～10) ※4
数字を入力するときに使用します。

訂正 ボタン
10キーボタンで入力した数字を訂正するときに使用します。

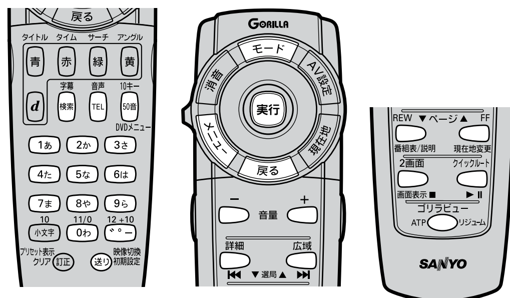
*6 サーチ選択画面 ※2



※1 ※4 ※3

切替 ボタン
サーチモードを切り替えます。

DVDプレーヤーを使う(2)



モード ボタン　メニュー ボタン

再生を始める

DVDモード画面(走行中)(例)



> ⚠ 本機を車（12V車）のバッテリー(付属の12V車用シガーライター接続ケーブル)で使う場合は、安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみ映像をご覧になることができます。(走行中は音声のみになります。)

1 本機にディスクの印刷面を上にして入れ、ディスク挿入口カバーを閉じる。

☞「ディスクを入れるには／取り出すには」16、17ページ

2

■ DVD／CD ボタンが選択されている(すでにDVDモードになっている)場合

：DVDモード画面が表示され、自動的に再生が始まります。

■ NAVI／TV／ワンセグ／HDD AUDIO／DTV／VIDEOモード画面が表示された場合

パネルの モード ボタンを押して、MODE選択画面を表示させ、画面の DVD／CD ボタンをタッチする。

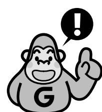
☞「■ NAVIモード画面または他のモードが表示された場合 」19ページ

MODE選択画面



※"DVD／CD"表示は約1秒後に消えます。

※本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続している場合に VIDEO ボタン(VIDEOモード)が、別売の地上デジタルTVチューナーを接続している場合に DTV ボタン(DTVモード)が加わります。



DVDの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。
「音声はそのままでNAVI画面を表示する」22ページ

3 DVDメニューまたはタイトルメニュー画面が表示された場合は…

下記の3つの操作方法があります。

■ 画面のメニュー項目を直接タッチする。

※ディスクによっては操作できない場合があります。

■ カーソルを表示させ項目を選択する。

①パネルの メニュー ボタンを押し、画面の 操作ボタンを表示 ボタンをタッチする。

②画面の カーソル ボタンをタッチしカーソルを表示させ、項目を 上 下 左 右 (↑↓←→)ボタンをタッチして選択し、決定 ボタンタッチで実行する。

「DVDメニューを使う」113ページ　手順 4 、5 を参考にしてください。

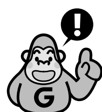
■ リモコンのカーソルキー(✥)で項目を選択し、実行 ボタンを押す。

：選択した項目が再生されます。

※その他の操作につきましては各々のページ(110〜123ページ)を参照してください。

4 音量の調整と映像やFM送信の設定をする。

音量は、「音量を調整する」(20ページ)にしたがって調整してください。映像・FM送信は、「AV設定画面の調整をする」(23〜28ページ)にしたがって設定してください。



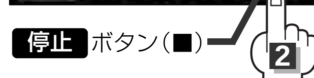
- メニュー ボタンを押して表示させた操作ボタン(メニュー ／ タイトル)を使用して操作することもできます。
  「DVDメニューを使う」113ページ
  「タイトルメニューを使う」115ページ
- VOL(ボリューム)表示(音量 ボタン)は約2秒、MODE選択画面(モード ボタン)は約10秒、AV設定(AV設定 ボタン)は約15秒間表示されます。表示が消えるまでに次の操作を行なってください。また、操作ボタンの表示が消えた場合はもう一度パネルの 音量 ボタン、モード ボタン、メニュー ボタンを押して各操作を行なってください。

DVDプレーヤーを使う(3)

再生を止める

操作ボタン1表示画面





1 パネルの メニュー ボタンを押す。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

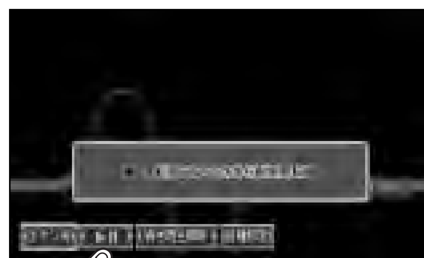
2 画面の 停止 ボタン(■)をタッチする。

：再生を止め、停止画面が表示されます。
（続きメモリー機能が働きます。）

続きメモリー機能

- 再生中に 停止 ボタン(■)をタッチすると、本機は、再生を止めた位置をメモリーします。これを続きメモリー機能と呼びます。この機能が働いている間は、画面に“ ▶II ボタンでつづきから再生します”を表示し、映像／音声を止めます。 再生／一時停止 ボタン(▶II)をタッチすると、再生を止めた続きから、再生が始まります。
- 続きメモリー機能は、ディスク挿入口カバーを開けるか、 続き再生解除 ボタンをタッチするかリモコンの ボタン(■)を押す操作で解除されます。

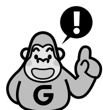
停止画面





3 再び再生を始めるには…
画面の 再生／一時停止 ボタン(▶II)をタッチする。

：続きメモリー機能が働いている場合は、再生を止めた続きから再生します。
続きメモリー機能が働いていない場合は、ディスクの最初から再生します。



ディスクの最初から再生したい場合は手順 3 のとき画面の 続き再生解除 ボタンをタッチし、 再生／一時停止 ボタン(▶II)をタッチします。

DVDを取り出す

再生を止める (上記)の手順 1 、2 の後にディスク挿入口カバーを開け、ディスクを取り出し、ディスク挿入口カバーを閉じる。

「ディスクを入れるには／取り出すには」16、17ページ

再生を一時停止(静止)する



1 パネルの メニュー ボタンを押す。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 画面の 再生／一時停止 ボタン(▶II)をタッチする。

：画面に"II"を表示し、映像を静止します。
(音声も止まります。)

3 再び再生を始めるには…
画面の 再生／一時停止 ボタン(▶II)をタッチする。

：再生を止めた続きから再生します。

再生中にチャプターを戻す／進める



1 パネルの メニュー ボタンを押す。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 画面の スキップ ボタン(I◀◀／▶▶I)をタッチする。

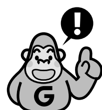
■ **前のチャプターに戻る場合**

I◀◀ **を2回タッチする。**：1つ前のチャプターに戻ります。

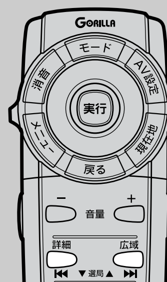
※1回タッチした場合は再生中のチャプターの頭に戻ります。

■ **次のチャプターに進む場合**

▶▶I **をタッチする。**：次のチャプターに進みます。



- チャプターとは、DVDビデオに収録されている音声や映像の小さな区切りです。
- ディスクによっては、この機能を禁止しているチャプターが収録されているものもあります。
- リモコンの場合、 ボタン(I◀◀／▶▶I)を押すごとにチャプターを戻し／進めます。



DVDプレーヤーを使う(4)

早戻し／早送りをする

※この操作中音声は出ません。また、ディスクによってはこの操作を禁止しているものもあります。

1 パネルの メニュー ボタンを押す。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



REW／FF ボタン（◀◀／▶▶）

2 画面の REW／FF ボタン（◀◀／▶▶）をタッチして早戻し／早送りをします。

■ 早戻し(REW)で戻る場合

◀◀ をタッチする。

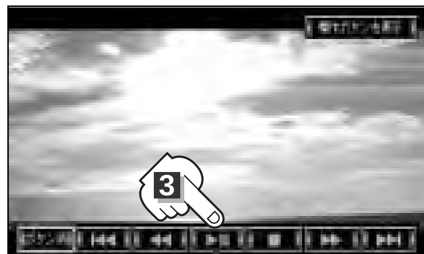
■ 早送り(FF)で進む場合

▶▶ をタッチする。

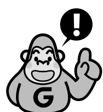
：ボタンをタッチするごとに、4段階のスピードで早戻し／早送りをします。

表示	速度
ーーー◀◀／▶▶ーーー	2倍速
ーー◀◀ー／ー▶▶ーー	4倍速
ー◀◀ーー／ーー▶▶ー	6倍速
◀◀ーーー／ーーー▶▶	8倍速

3 通常再生を始めるには…
画面の 再生／一時停止 ボタン（▶II）をタッチする。（表示が消えた場合は再度 メニュー ボタンを押してください。）



再生／一時停止 ボタン（▶II）



メニュー ボタンを押し、 操作ボタンを表示 ボタンをタッチし カーソル ボタンをタッチしてカーソルキーを表示させ、 左 (⬅)／ 右 (➡)ボタンをタッチして再生中の場面から少し前に戻す／少し先に進めることができます。リモコンの場合、 実行 ボタンを左／右に動かすことにより、再生中の場面から少し前に戻す／少し先に進めることもできます。
※ディスクによってはこの操作を禁止しているものもあります。

コマ戻し／コマ送りをする

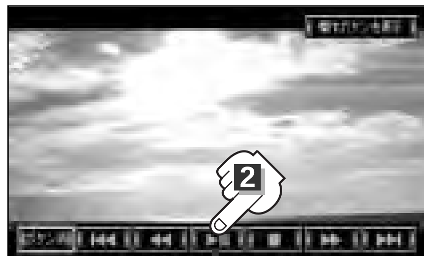
この操作はVRモードディスクには対応していません。

1 パネルの メニュー ボタンを押す。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 画面の 再生／一時停止 ボタン（▶II）をタッチする。

操作ボタン1表示画面



再生／一時停止 ボタン（▶II）

3 画面の スキップ ボタン（⏮／⏭）をタッチして、コマ戻し／コマ送りをします。



3 スキップ ボタン（⏮／⏭）

■ コマ戻しをする場合

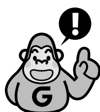
⏮ をタッチする。：押すごとに映像を1コマずつ戻します。（画面左上に“STEP”と表示がでます。）

■ コマ送りをする場合

⏭ をタッチする。：押すごとに映像を1コマずつ送ります。（画面左上に“STEP BWD”と表示がでます。）

4 通常再生を始めるには…

画面の 再生／一時停止 ボタン（▶II）をタッチする。



この操作中音声は出ません。また、ディスクによってはこの操作を禁止しているものもあります。

スロー戻し／スロー送りをする

1 111ページの コマ戻し／コマ送りをする の手順 1 、2 にしたがって操作し、手順 3 のとき画面の REW／FF ボタン（◀◀／▶▶）をタッチしてコマ戻し／コマ送りをします。



REW／FF ボタン（◀◀／▶▶）

■ スロー戻し（REW）をする場合

◀◀ をタッチする。：スロー戻しで戻ります。

■ スロー送り（FF）をする場合

▶▶ をタッチする。：スロー送りで進みます。

：ボタンをタッチするごとに、3段階のスピードでスロー戻し／スロー送りをします。

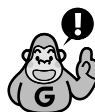
表示	速度
――◀II／II▶――	1/6倍速
―◀II―／―II▶―	1/4倍速
◀II――／――II▶	1/2倍速



再生／一時停止 ボタン（▶II）

2 通常再生を始めるには…

画面の 再生／一時停止 ボタン（▶II）をタッチする。

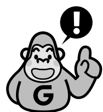


この操作中音声は出ません。また、ディスクによってはこの操作を禁止しているものもあります。

DVDプレーヤーを使う(5)

DVDメニューを使う

DVDビデオによっては、DVDメニューが収録されているものがあります。
この場合は、DVDメニューを使って、好きなシーンを選んで再生することができます。



下記手順(1 ～ 6)をしなくても画面に表示されたメニュー項目をタッチして、ダイレクトに項目を選ぶことができます。
※ディスクによっては操作できない場合があります。

1 **再生中にパネルの メニュー ボタンを押す。**

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



2 **画面の 操作ボタンを表示 ボタンをタッチする。**

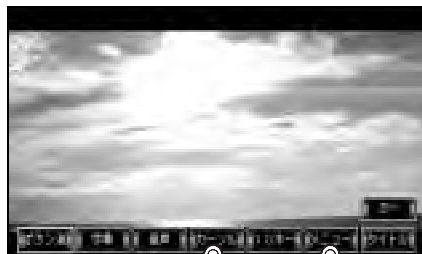
：操作ボタン2表示画面が表示されます。

3 **画面の メニュー ボタンをタッチする。**

：DVDメニュー画面が表示されます。
：VRモードディスク再生中の場合は、VRメニュー(プレイリスト選択)画面が表示されます。

「VRモードディスクをリストより選択し再生する」124、125ページ

操作ボタン2表示画面



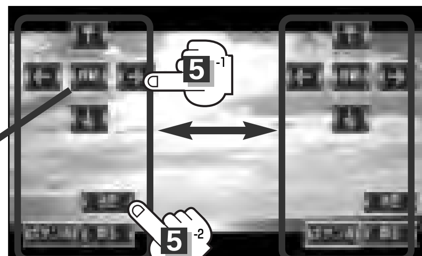
4 **画面の カーソル ボタンをタッチする。**

：カーソル表示画面が表示されます。

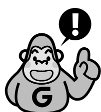
5 **画面の 上 (↑)／ 下 (↓)／ 左 (←)／ 右 (→)ボタンをタッチして、項目を選び、決定 ボタンをタッチする。**

：選んだ項目(シーン)の再生が始まります。

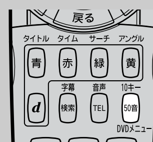
カーソル表示画面



6 **さらに選択画面が続く場合は、手順 5 をくり返してください。**



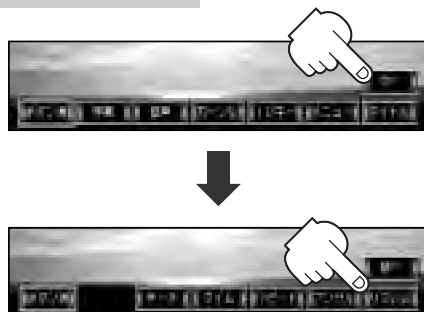
- ディスクによっては、DVDメニューが収録されていないものもあります。
- DVDメニューはディスクに収録されているため、内容はディスクによって異なりますが、例えば、音声言語／字幕言語／チャプターの選択をしたり、映画解説を再生するなどの操作ができます。
- ディスクによっては、「DVDメニュー」のことを「メニュー」等と表示しているものもあります。また、手順 5 で 決定 ボタンをタッチすることを「実行ボタンを押す／選択ボタンを押す」と表示しているものもあります。
- 再生するDVDビデオに付属されている説明書も、あわせてお読みください。
- リモコンの場合、フリップを開け ボタンを押すとDVDメニュー画面が表示されます。カーソルキー（✥）でメニュー項目を選択するか、手順 1 、2 、4 、5 にしたがって操作してください。



■ DVDメニューの操作を終わる／途中で止める場合（リジューム再生）

□ 操作ボタン（カーソル含む）表示が消えている場合

手順 1 、2 にしたがって操作し、手順 3 のとき画面の 次へ ボタンをタッチし、リジューム ボタンをタッチする。



□ 操作ボタン（カーソル含む）表示されている場合

- 手順 3 でDVDメニュー画面を表示している場合
  画面の 次へ ボタンをタッチ → リジューム ボタンをタッチする。
- 手順 4 でカーソル表示画面を表示している場合
  画面の 戻る ボタンをタッチ → 次へ ボタンをタッチ → リジューム ボタンをタッチする。

□ リモコンの場合

ボタンを押す。

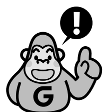


：DVDメニューが表示される前の場面の続きから、再生を始めます。
※ディスクによっては、続きから再生できないものもあります。詳しくは、再生するディスクに付属されている説明書をお読みください。

DVDプレーヤーを使う(6)

タイトルメニューを使う

複数のタイトルに分かれているDVDビデオによっては、タイトルメニューが収録されているものがあります。この場合は、タイトルメニューを使って、好きなシーンを選んで再生することができます。
※タイトルとは、DVDビデオに収録されている映像や音声の大きな区切りのことです。



下記手順(1 ～ 6)をしなくても画面に表示されたメニュー項目をタッチして、ダイレクトに項目を選ぶことができます。
※ディスクによっては操作できない場合があります。

1 **再生中にパネルの メニュー ボタンを押す。**
：操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 **画面の 操作ボタンを表示 ボタンをタッチする。**
：操作ボタン2表示画面が表示されます。

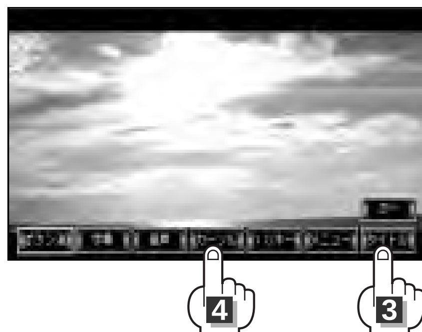
操作ボタン1表示画面



3 **画面の タイトル ボタンをタッチする。**
：タイトルメニュー画面が表示されます。
：VRモードディスク再生中の場合は、VRメニュー(プログラム選択)画面が表示されます。
「VRモードディスクをリストより選択し再生する」124、125ページ

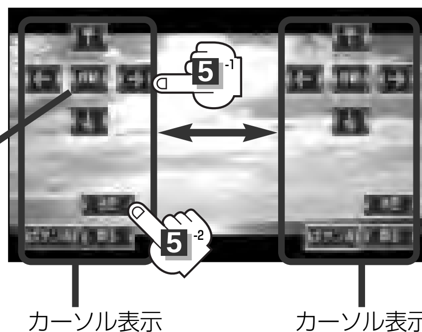
4 **画面の カーソル ボタンをタッチする。**
：カーソル表示画面が表示されます。

操作ボタン2表示画面



5 **画面の 上 (↑)／ 下 (↓)／ 左 (←)／ 右 (→)ボタンをタッチして、項目を選び、 決定 ボタンをタッチする。**
：選んだタイトルのメニューに収録されているシーンの再生が始まります。

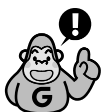
カーソル表示画面



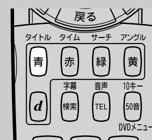
移動 ボタンをタッチするたびにカーソル表示が画面の右または左へ移動します。

カーソル表示　カーソル表示

6 **さらに選択画面が続く場合は、手順 5 をくり返してください。**



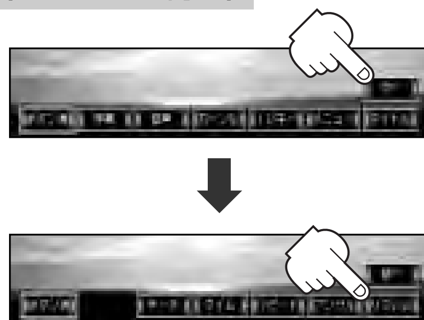
- ディスクによっては、タイトルメニューが収録されていないものもあります。
- タイトルメニューは、ディスクに収録されているため、内容はディスクによって異なりますが、例えば、音声言語／字幕言語／チャプターの選択をしたり、映画解説を再生するなどの操作ができます。
- ディスクによっては「タイトルメニュー」のことを「メニュー」、「タイトル」等と表示しているものもあります。
- タイトルメニューを表示させ（約2分以上）何も操作しないとDVDの再生が始まる場合があります。
- 再生するDVDビデオに付属されている説明書もあわせてお読みください。
- リモコンの場合、フリップを開け ボタンを押すとタイトルメニュー画面が表示されます。カーソルキー（✥）でメニュー項目を選択するか、手順 1 、2 、4 、5 にしたがって操作してください。



■ タイトルメニューの操作を終わる／途中で止める場合（リジューム再生）

□ 操作ボタン（カーソル含む）表示が消えている場合

手順 1 、2 にしたがって操作し、手順 3 のとき画面の 次へ ボタンをタッチし、 リジューム ボタンをタッチする。



□ 操作ボタン（カーソル含む）表示されている場合

- 手順 3 でタイトルメニュー表示画面を表示している場合

  画面の 次へ ボタンをタッチ → リジューム ボタンをタッチする。

- 手順 4 でカーソル表示画面を表示している場合

  画面の 戻る ボタンをタッチ → 次へ ボタンをタッチ → リジューム ボタンをタッチする。

□ リモコンの場合

ボタンを押す。



：タイトルメニューが表示される前の場面の続きから、再生を始めます。

※ディスクによっては、続きから再生できないものもあります。詳しくは、再生するディスクに付属されている説明書をお読みください。

DVDプレーヤーを使う(7)

好きな所から再生する(サーチ選択)

VRモードディスクはタイムサーチのみ対応しています。

タイトル、チャプターおよび経過時間を入力すると、そこから再生を始めます。

1 パネルの メニュー ボタンを押す。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 画面の 操作ボタンを表示 ボタンをタッチする。

：操作ボタン2表示画面が表示されます。

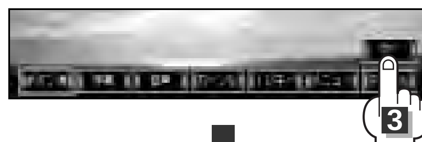
操作ボタン1表示画面



3 画面の 次へ ボタンをタッチする。

：操作ボタン3表示画面が表示されます。

操作ボタン2表示画面



4 画面の サーチ ボタンをタッチする。

：サーチ選択画面が表示されます。

操作ボタン3表示画面



5 サーチ選択画面で画面の 10キー ボタンをタッチして、再生したいタイトル／チャプター／タイム(経過時間)を入力する。

※タイトルとチャプターとタイム(経過時間)は 切替 ボタンをタッチし切り替えて入力します。

→タイトル → チャプター → タイム→

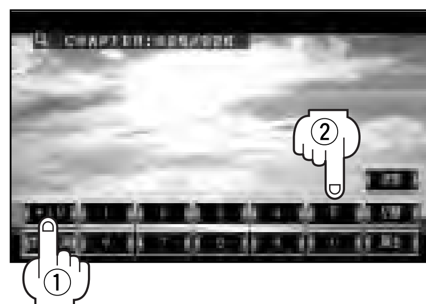
※VRモードディスクではタイトル／チャプターサーチはできません。

サーチ選択画面(例)



例 チャプター番号“25”を入力する場合

（例）

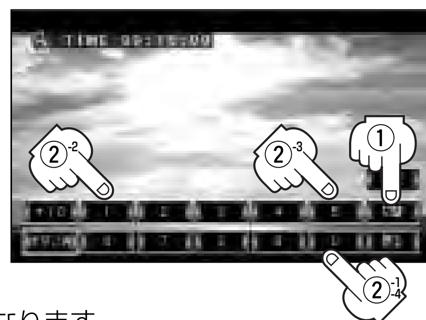


①10キーボタンの **+10** ボタンを2回タッチする。 ：表示が“020”となります。

②10キー入力ボタンの **5** ボタンをタッチする。 ：表示が“025”となります。

例 タイム（経過時間）入力で“15分目”を再生する場合

（例）



①手順 **4** でサーチ選択画面を表示させたとき画面の **切替** ボタンをタッチする。

：タイム（経過時間）入力画面になります。

②10キー入力ボタンで **0** 、 **0** 、 **1** 、 **5** 、 **0** 、 **0** とタッチする。

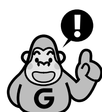
：表示が TIME --:--:-- → TIME 00:15:00 となります。

6 画面の 決定 ボタンをタッチする。

：入力したチャプター番号／タイトル番号／タイム（経過時間）から再生を始めます。

チャプター番号25を入力した場合



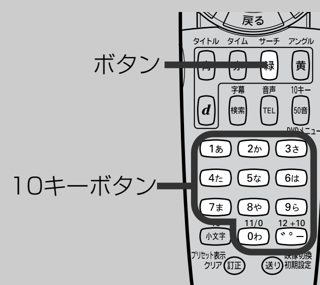


- 画面の操作ボタンの表示をやめるには、画面の **ボタン消** ボタンをタッチするか約10秒間待ちます。
- 約10秒間、なにも操作をしなかった場合、モード表示は消えて、この操作を終了してしまいます。その場合は、もう一度手順 **1** （117ページ）からやり直してください。
- 数字の入力はモード表示が表示されている時のみ有効です。
- ディスクによっては、この機能を禁止しているものもあります。
- **リモコンでサーチ選択する場合は…**

1. フリップを開け ボタンを押す。

：押すごとにタイトル／チャプター／タイムと切り替わります。

2. 10キーボタンを使用して数字を入力し、実行 ボタンを押す。



DVD〔DVDプレーヤーを使う〕

音声言語を切り替える

ディスクによっては複数の音声言語が収録されているものもあります。この場合は下記にしたがって言語を選んでください。

1 パネルの メニュー ボタンを押す。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 画面の 操作ボタンを表示 ボタンをタッチする。

：操作ボタン2表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



3 画面の 音声 ボタンをタッチする。

：タッチするごとに、ディスクに収録されている音声言語リストの中で、音声言語が切り替わります。

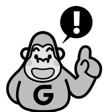
操作ボタン2表示画面



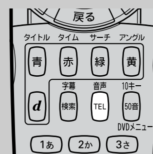




音声言語リスト(例)



- 音声言語は、DVDメニュー(113ページ)や言語設定(127ページ)でも切り替えられます。
- ディスクによっては、上記(手順 1 ～ 3)の操作では、音声言語の切り替えができないものもあります。この場合は、DVDメニュー(113ページ)または言語設定(127ページ)で切り替えてください。
- リモコンの場合、フリップを開け ボタンを押すごとに音声言語をダイレクトに切り替えることができます。



字幕言語を切り替える

ディスクによっては、字幕が収録されているものもあります。
この場合は、字幕を表示する／しないを選ぶことができます。また、ディスクによって複数の字幕言語が収録されているものもあり、この場合は好きな言語を選ぶことができます。

1 パネルの メニュー ボタンを押す。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 画面の 操作ボタンを表示 ボタンをタッチする。

：操作ボタン2表示画面が表示されます。

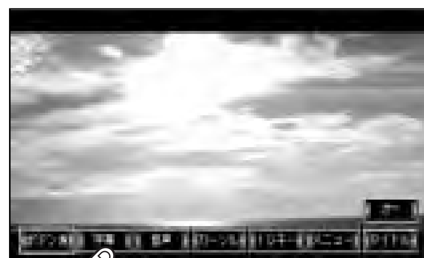
操作ボタン1表示画面

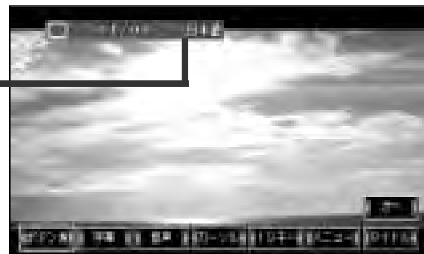


3 画面の 字幕 ボタンをタッチする。

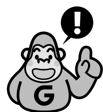
：タッチするごとに、ディスクに収録されている字幕言語リストの中で、字幕言語が切り替わります。

操作ボタン2表示画面

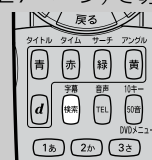




字幕言語リスト(例)



●ディスクによっては、字幕を変更したり消したりすることを禁止しているものもあります。
●字幕言語は、DVDメニュー(113ページ)や言語設定(127ページ)でも切り替えられます。
●ディスクによっては、上記(手順 1 ～ 3)の操作では、字幕言語の切り替えができないものもあります。この場合は、DVDメニュー(113ページ)または言語設定(127ページ)で切り替えてください。
●リモコンの場合、フリップを開け ボタンを押すごとに字幕言語をダイレクトに切り替えることができます。



DVDプレーヤーを使う(9)

時間の表示を替える

画面に表示する時間の種類を選ぶことができます。

■TITLE ELAPSED……………………………タイトルの経過時間を表示
■CHAPTER ELAPSED ………………………チャプターの経過時間を表示
■TITLE REMAIN ……………………………タイトルの残時間を表示
■表示なし

1 再生中にパネルの メニュー ボタンを押す。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 画面の 操作ボタンを表示 ボタンをタッチする。

：操作ボタン2表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



3 画面の 次へ ボタンをタッチする。

：操作ボタン3表示画面が表示されます。

操作ボタン2表示画面



4 画面の タイム ボタンをタッチする。

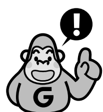
：タッチするごとに時間表示が切り替わります。

操作ボタン3表示画面

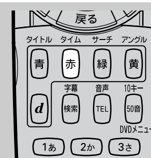


■ **時間表示をやめる場合**

手順 1 ～ 4 にしたがって操作し、時間の種類の表示をやめてください。



リモコンの場合、フリップを開け タイム ボタンを押すごとに時間表示をダイレクトに切り替えることができます。



アングル(角度)を切り替える

ディスクによっては、複数のアングルで収録されているもの(マルチアングル収録)もあります。この場合は、好きなアングルに切り替えて見ることができます。

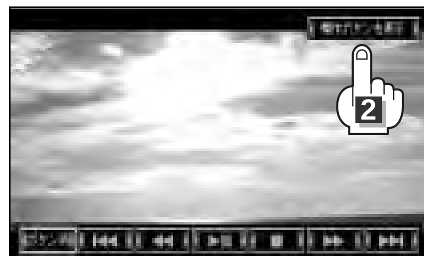
1 パネルの メニュー ボタンを押す。

:操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 画面の 操作ボタンを表示 ボタンをタッチする。

:操作ボタン2表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



3 画面の 次へ ボタンをタッチする。

:操作ボタン3表示画面が表示されます。

操作ボタン2表示画面

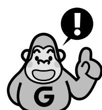


4 画面の アングル ボタンをタッチする。

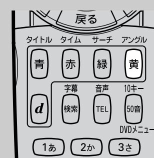
:タッチするごとにアングルが変わります。

操作ボタン3表示画面





- 画面の操作ボタンの表示をやめるには、画面の ボタン消 ボタンをタッチするか約10秒間待ちます。
- マルチアングル映像が収録されていないディスクでは、"アングル"を選ぶことはできません。
- 収録されている総アングル数は、ディスクによっても場面によっても異なります。
- リモコンの場合、フリップを開け アングル ボタンを押すごとにアングル(角度)をダイレクトに切り替えることができます。



DVD 〔DVDプレーヤーを使う〕

DVDプレーヤーを使う(10)

リピート(繰り返し)再生する

再生中のチャプター／タイトルを繰り返すことができます。
■CHAPTER REPEAT ON …再生中のチャプターを繰り返す
■TITLE REPEAT ON ………再生中のタイトルを繰り返す
■REPEAT OFF ………………リピート再生しない
※ディスクによっては、リピートの種類を選んでも、リピート再生ができないものもあります。

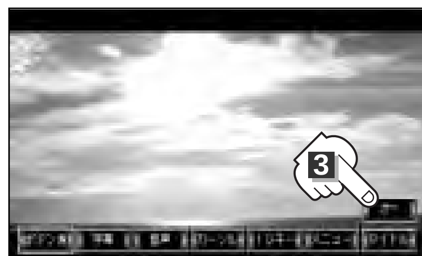
操作ボタン1表示画面



1 パネルの メニュー ボタンを押す。
：操作ボタン1表示画面が表示されます。

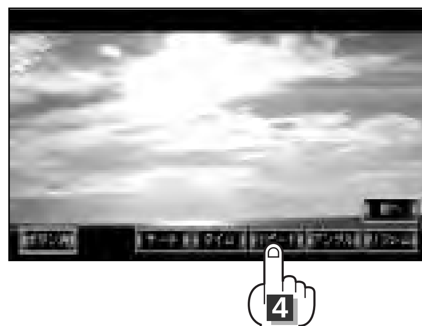
2 画面の 操作ボタンを表示 ボタンをタッチする。
：操作ボタン2表示画面が表示されます。

操作ボタン2表示画面



3 画面の 次へ ボタンをタッチする。
：操作ボタン3表示画面が表示されます。

操作ボタン3表示画面



4 画面の リピート ボタンをタッチする。
：タッチするごとにモードが切り替わります。

■ 通常の再生に戻す場合

手順 1 ～ 4 にしたがって操作し、"REPEAT OFF"を選ぶ。

VRモードディスクをリストより選択し再生する

DVDレコーダーなどでDVD-RW(DVDビデオレコーディングモード)に登録したNo(タイトル名)を各リストより選択し再生させることができます。

※各情報の内容はプログラムコンテンツまたはプレイリストコンテンツの表示より確認できます。

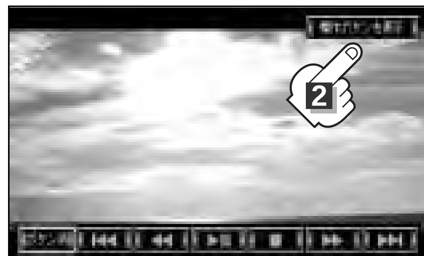
1 再生中にパネルの メニュー ボタンを押す。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 画面の 操作ボタンを表示 ボタンをタッチする。

：操作ボタン2表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



3 プログラムリストまたはプレイリストを表示させます。

■ プログラムリストより選択する場合

① タイトル ボタンをタッチする。

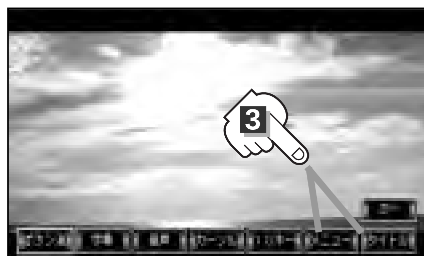
：プログラムリストが表示されます。

■ プレイリストより選択する場合

① メニュー ボタンをタッチする。

：プレイリストが表示されます。

操作ボタン2表示画面



4 タイトル名を選択し、再生させます。

■ リストを直接選択する場合

① ボタン消 ボタンをタッチする。

：操作ボタン2を消します。

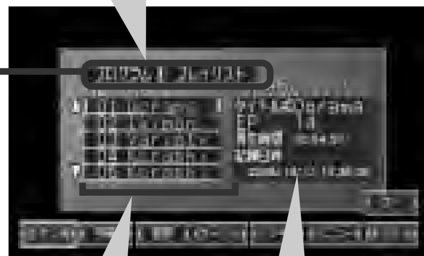
② “Noタイトル名”をタッチする。

：選択した項目が再生されます。

※プログラムリストとプレイリストの切替画面の プログラム ／ プレイリスト をタッチして行なうことができます。

プログラム
録画されたままの映像で編集されていないもの
プレイリスト
録画された映像をお好みの順に編集したもの

(例) プレイリスト表示

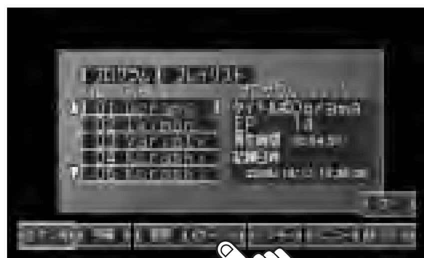


プログラムリストまたはプレイリストを表示
＊(Noとタイトル名を表示)
＊：半角英数字のみ

プログラムリストまたはプレイリストの選択内容をプログラムコンテンツまたはプレイリストコンテンツとして表示

■ カーソルを表示させ選択する場合

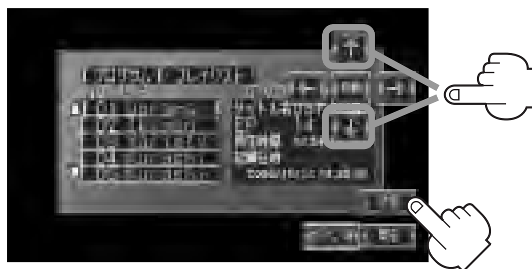
① カーソル ボタンをタッチする。

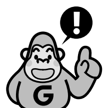


② ⬆ ⬇ (上／下)ボタンをタッチして項目を選択し、 決定 ボタンをタッチする。

☞「 DVDメニューを使う 」
113ページ手順 4 、5 を参考にしてください。

：選択した項目が再生されます。





● プログラムリスト／プレイリストに表示されるタイトル名は半角英数字のみです。
非対等の文字は“－”で表示されます。

● VRモードディスクにプレイリストがない場合、 メニュー ボタンは操作できません。(本機能は使用できません。)

● 次のページがある場合、▲／▼タッチでスクロールさせることができます。
※下部に操作ボタンがある場合 ボタン消 ボタンをタッチして消してください。

● プログラムリストまたはプレイリストの操作を途中で終わる場合（リジューム再生)につきましては114ページまたは116ページを参照ください。

プログラムリスト表示(例)



DVDの各種設定について(1)

各部の名称とはたらき

■再生停止中にDVDの各種設定を変更することができます。

各種設定 ボタン

各種設定画面を表示します。



停止画面



続き再生解除 ボタン

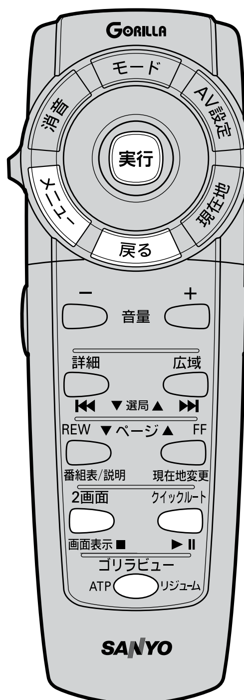
続きメモリー機能を解除します。

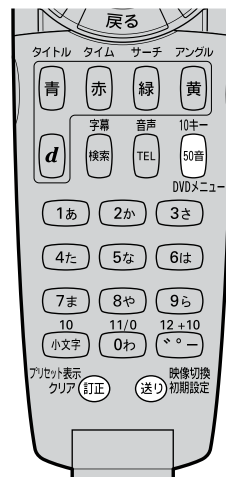
再生／一時停止 ボタン(▶II)

再生を始めるときに使用します。

ボタン消 ボタン

画面に表示される操作ボタンを消します。

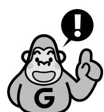




〔DVDプレーヤーを使う〕 DVD 〔DVDの各種設定について〕

DVDの各種設定について(2)

各種設定を変更する

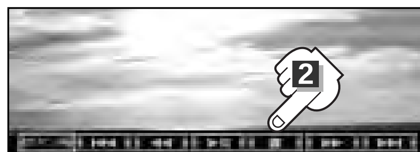


リモコンで各種設定画面を表示させるには、 ボタン(■)を押して再生停止中にし、フリップを開け、[初期設定]ボタンを押します。この場合は手順 **4** へ進んでください。

1 再生中にパネルの[メニュー]ボタンを押す。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



2 画面の[停止](■)ボタンをタッチする。

：停止画面が表示されます。

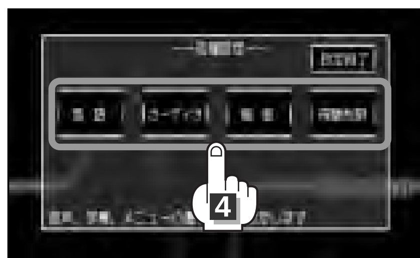
停止画面



3 画面の[各種設定]ボタンをタッチする。

：各種設定画面が表示されます。

各種設定画面

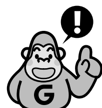


4 設定したい項目([言語]／[オーディオ]／[画面]／[視聴制限])ボタンをタッチする。

選んだ項目	設定できる内容
言　語	●音声言語：DVDビデオ再生時の音声言語の切り替え ●字幕言語：DVDビデオ再生時の字幕言語の切り替え ●メニュー言語：DVDメニューの表示言語の切り替え
オーディオ	●ダイナミックレンジ圧縮：DVDビデオ再生時、小さい音量でも迫力のある音にすることができます。(ドルビーデジタルの音声のみ) ●オーディオ出力：アナログ(光出力OFF)、光出力RAW／PCMの切り替え
画　面	●TVアスペクト：DVDビデオ再生時の画像のアスペクト比の切り替え
視聴制限	●レベル：視聴制限レベルの設定 ●パスワード：視聴制限レベルの設定を他の人が変えられないようにするためのパスワードの変更

5 手順 **4** で、

“言　　　語”を選んだ場合 ➡ 129ページへ進む。
“オーディオ”を選んだ場合 ➡ 131ページへ進む。
“画　　　面”を選んだ場合 ➡ 132ページへ進む。
“視 聴 制 限”を選んだ場合 ➡ 133ページへ進む。



- 設定した内容は変更しない限り保持されます。(電源を切っても保持されます。)
- ディスクによっては再生停止中に各種設定を変更しても切り替えができないものもあります。この場合はDVDメニュー(☞113、114ページ)で切り替えてください。

■ 言語／オーディオ／画面／視聴制限設定時に、1つ前の選択画面に戻る場合

言語設定画面



画面の 戻る ボタンをタッチする。

■ 各種設定画面を終わる／途中で止める場合

各種設定画面



画面の 設定終了 ボタンをタッチする。

：再生停止画面に戻ります。

※リモコンの場合は、 戻る ／　／ 初期設定 ボタンのいずれかを押します。

□ 再び再生させるには…

パネルの メニュー ボタンを押す→ 再生／一時停止 ボタン(►II)をタッチする。

：再生を止めた所より再生します。

※リモコンの場合は、　ボタンを押します。

DVDの各種設定について(3)

■ 手順 4 (127ページ)で"言語"を選んだ場合



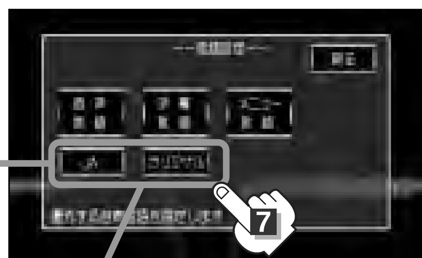
6 設定を変更する項目(音声言語 ／ 字幕言語 ／ メニュー言語)をタッチする。

"音声言語"を選ぶと…
DVDビデオ再生時に優先したい音声言語を切り替えることができます。

"字幕言語"を選ぶと…
DVDビデオ再生時に優先したい字幕言語の切り替えができます。

"メニュー言語"を選ぶと…
DVDビデオ再生時に優先したいメニュー言語を切り替えることができます。

7 手順 6 で選択した設定項目の言語ボタンをタッチする。



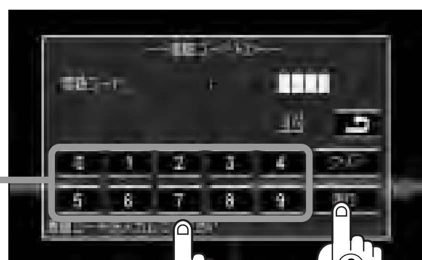
□ JAを選んだ場合

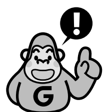
：言語コード入力画面が表示されます。

①言語コード表(130ページ)を参照し、言語コードの数字を10キーボタンをタッチして入力する。

②入力が終わったら 実行 ボタンをタッチする。

言語コード入力画面





- DVDを再生中に言語設定を変更した場合、続きメモリー機能は解除され、ディスクの先頭からの再生となります。
- 間違った言語コードを入力すると"言語コードが間違っています"と表示されます。再度正しいコードを入力し直してください。
- 入力した数字を訂正するときは クリア ボタンをタッチして数字を再入力してください。
- 工場出荷時の言語は"JA(日本語)"に設定されています。
- 項目で 字幕言語 を選択したとき、優先する字幕言語を OFF にした場合は字幕が表示されません。
- 前画面へ戻る場合は、 ボタンをタッチしてください。
- ディスクによっては設定された通りに再生しないものもあります。

言語コード表

コード		言　語
1027	AA	アファル語
1028	AB	アブバジア語
1032	AF	アフリカーンス語
1039	AM	アムハラ語
1044	AR	アラビア語
1045	AS	アッサム語
1051	AY	アイマラ語
1052	AZ	アゼルバイジャン語
1053	BA	バシキール語
1057	BE	ベラルーシ語
1059	BG	ブルガリア語
1060	BH	ビハーリー語
1061	BI	ビスラマ語
1066	BN	ベンガル、バングラ語
1067	BO	チベット語
1070	BR	ブルトン語
1079	CA	カタロニア語
1093	CO	コルシカ語
1097	CS	チェコ語
1103	CY	ウェールズ語
1105	DA	デンマーク語
1109	DE	ドイツ語
1130	DZ	ブータン語
1142	EL	ギリシャ語
1144	EN	英語
1145	EO	エスペラント語
1149	ES	スペイン語
1150	ET	エストニア語
1151	EU	バスク語
1157	FA	ペルシャ語
1165	FI	フィンランド語
1166	FJ	フィジー語
1171	FO	フェロー語
1174	FR	フランス語
1181	FY	フリジア語
1183	GA	アイルランド語
1186	GD	スコットランドゲール語
1194	GL	ガルシア語
1196	GN	グアラニ語
1203	GU	グジャラート語
1209	HA	ハウサ語
1217	HI	ヒンディー語
1226	HR	クロアチア語
1229	HU	ハンガリー語
1233	HY	アルメニア語
1235	IA	国際語
1239	IE	国際語
1245	IK	Inupiak語
1248	IN	インドネシア語
1253	IS	アイスランド語
1254	IT	イタリア語
1257	IW	ヘブライ語
1261	JA	日本語
1269	JI	イディッシュ語
1283	JW	ジャワ語
1287	KA	グルジア語
1297	KK	カザフ語
1298	KL	グリーンランド語
1299	KM	カンボジア語
1300	KN	カンナダ語
1301	KO	韓国語
1305	KS	カシミール語
1307	KU	クルド語
1311	KY	キルギス語
1313	LA	ラテン語
1326	LN	リンガラ語
1327	LO	ラオス語
1332	LT	リトアニア語
1334	LV	ラトビア、レット語
1345	MG	マダガスカル語
1347	MI	マオリ語
1349	MK	マケドニア語
1350	ML	マラヤーラム語
1352	MN	モンゴル語
1353	MO	モルダビア語
1356	MR	マラータ語
1357	MS	マレー語
1358	MT	マルタ語
1363	MY	ミャンマ語
1365	NA	ナウル語
1369	NE	ネパール語
1376	NL	オランダ語
1379	NO	ノルウェー語
1393	OC	プロバンス語
1403	OM	(アファン)オロモ語
1408	OR	オリヤー語
1417	PA	パンジャブ語
1428	PL	ポーランド語
1435	PS	パシュトー語
1436	PT	ポルトガル語
1463	QU	ケチュア語
1481	RM	ラエティ=ロマン語
1482	RN	キルンディ語
1483	RO	ルーマニア語
1489	RU	ロシア語
1491	RW	キニヤルワンダ語
1495	SA	サンスクリット語
1498	SD	シンド語
1501	SG	サンゴ語
1502	SH	セルビアクロアチア語
1503	SI	シンハラ語
1505	SK	スロバキア語
1506	SL	スロベニア語
1507	SM	サモア語
1508	SN	ショナ語
1509	SO	ソマリ語
1511	SQ	アルバニア語
1512	SR	セルビア語
1513	SS	シスワティ語
1514	ST	セストゥ語
1515	SU	スンダ語
1516	SV	スウェーデン語
1517	SW	スワヒリ語
1521	TA	タミール語
1525	TE	テルグ語
1527	TG	タジク語
1528	TH	タイ語
1529	TI	ティグリニャ語
1531	TK	トゥルクメン語
1532	TL	タガログ語
1534	TN	セツワナ語
1535	TO	トンガ語
1538	TR	トルコ語
1539	TS	ツォンガ語
1540	TT	タタール語
1543	TW	トウィ語
1557	UK	ウクライナ語
1564	UR	ウルドゥー語
1572	UZ	ウズベク語
1581	VI	ベトナム語
1587	VO	ボラピュク語
1613	WO	ウォロフ語
1632	XH	コーサ語
1665	YO	ヨルバ語
1684	ZH	中国語
1697	ZU	ズール語

DVDの各種設定について(4)

■ 手順 4 (127ページ)で“オーディオ”を選んだ場合

6

設定を変更する項目(ダイナミックレンジ圧縮 ／ オーディオ出力)ボタンをタッチする。

設定項目



“ダイナミックレンジ圧縮”を選ぶと…
ドルビーデジタル方式で記録されたDVDビデオ再生時に出力する音の音域を設定できます。

“オーディオ出力”を選ぶと…
音声入出力／光デジタル音声出力端子から出力する音声出力の設定ができます。

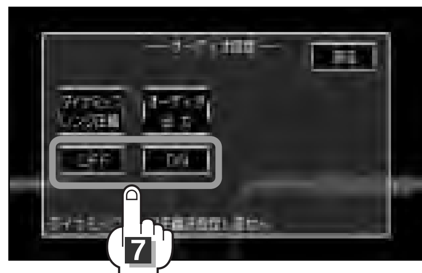
7

□ 手順 6 で“ダイナミックレンジ圧縮”を選んだ場合

ダイナミックレンジの圧縮をしない／するを選択します。

OFF をタッチする。 ：圧縮しません。

ON をタッチする。 ：圧縮します。



“OFF”：標準音域で聞くときに選んでください。
“ON”：小さい音量でも迫力のある音で楽しみたいときに選んでください。

8

□ 手順 6 で“オーディオ出力”を選んだ場合

DVDビデオ再生時に出力する音の方式を設定できます。

アナログ をタッチする。
：アナログで出力(光出力をOFF)します。

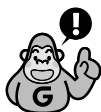
RAW をタッチする。
：光出力RAWで出力します。

PCM をタッチする。
：光出力PCMで出力します。



接続するデジタルオーディオ機器によって、設定を変えてください。

- **アナログ出力**
  音声端子からアナログ信号が出力されます。このとき光デジタル音声出力端子からは、出力されません。
- **光出力：RAW**
  本機の光デジタル音声出力端子とドルビーデジタルまたはDTSデコーダー内蔵AVアンプを接続するときに選びます。ドルビーデジタル5.1chまたはDTSで記録されたDVDを再生したとき、それぞれのビットストリーム信号を出力します。またリニアPCMで記録されたディスクを再生したときはリニアPCMで出力します。
- **光出力：PCM**
  ドルビーデジタルで記録されたDVDを再生したときは、48kHz／16bitのPCM（2ch）に変換して出力します。またリニアPCMで記録されたディスクを再生したときは、リニアPCMで出力します。



ドルビーデジタルデコーダーまたはDTSデコーダーを内蔵していないデジタルオーディオ機器を接続した場合は、必ず、"オーディオ出力"を"光出力：PCM"に設定してください。
"光出力：RAW"に設定すると、異音が出て聴力に悪い影響を与えたり、スピーカーを破損するおそれがあります。

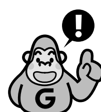
■ 手順 4 （127ページ)で"画面"を選んだ場合

DVDビデオ再生時に優先したい画像アスペクト比を切り替えることができます。



6 設定したいアスペクト比（ ワイド ／ LB ／ P&S)ボタンをタッチする。

※16:9ワイド／4:3LB（レターボックス）／4:3P&S（パン＆スキャン）



- ディスクに収録されていないアスペクト比を選んだ場合は、ディスクに収録されているアスペクト比のいずれかで再生されます。また、ディスクによっては、1つのアスペクト比しか収録していないものもあります。再生するディスクの説明書をご確認ください。
- 映像端子にノーマルモニターを接続してご使用のときに、"ワイド"に設定すると、画像が不自然になることがあります。ノーマルモニターをご使用の場合は、"LB"または"P&S"に設定してください。
- 映像端子にワイドモニターを接続してご使用のときに、"Full"またはこれに相当するモードにして、本機を"LB"または"P&S"に設定すると、画像が不自然になります。ワイドモニターで、"LB"や"P&S"の映像を見る場合は、ワイドモニターを、画面の縦横の比率が4：3になるモード（メーカーによって名称が異なりますが、例えば、"Normal mode"等）に設定してください。

■ 手順 4 (127ページ)で"視聴制限"を選んだ場合

6 設定を変更する項目(レベル ／ パスワード)ボタンをタッチする。



"レベル"を選ぶと…
視聴制限が収録されているDVDビデオの視聴制限レベルの設定ができます。

"パスワード"を選ぶと…
パスワードの変更ができます。

7 □ 上記手順 6 で"レベル"を選んだ場合
下記の視聴制限レベルを参照して設定したい視聴制限レベルの数字をタッチする。



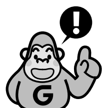
視聴制限レベル	
	"OFF"－視聴制限を無効
	"8"－すべてのDVDビデオの再生可
	"7"・"6"・"5"・"4"・"3"・"2"－子供向／一般向のみ再生可
	"1"－子供向のみ再生可(一般向／成人向再生は禁止)

下にいくほど制限が厳しくなる

※視聴制限を解除してディスクを再生する場合は、" OFF "を選択してください。

レベルを変更すると…

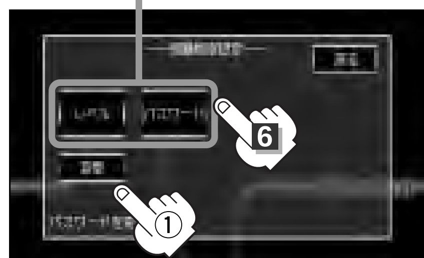
レベルを変更すると、パスワード確認画面が表示されます。
①現在のパスワードを10キーボタンをタッチして入力する。
②入力が終わったら 実行 ボタンをタッチする。



- DVDを再生中に視聴制限の設定を変更した場合、続きメモリー機能は解除され、ディスクの先頭からの再生となります。
- 間違ったパスワードを入力すると"パスワードが違います"と表示されます。再度正しいパスワードを入力し直してください。
- パスワードを入力しないかぎり、レベルを変更することはできません。
- 工場出荷時の(現在の)パスワードは"0000"となっています。(現在のパスワードは変更することができます。(次ページ参照))
- ディスクに視聴制限用のデータが入っていない場合は制限が効きません。
- 工場出荷時の(現在の)視聴制限レベルは"OFF"となってます。

7 □手順 6 （133ページ）で“パスワード”を選んだ場合

設定項目



① 変更 ボタンをタッチする。

：パスワード変更画面が表示されます。

②現在のパスワード／新しいパスワード／パスワード再入力を画面の10キーボタンをタッチして数字を入力する。

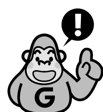
③3つの項目の入力が終了したら 実行 ボタンをタッチする。

：手順 6 （133ページ）で“パスワード”を選んだ画面に戻ります。

パスワード変更画面



※工場出荷時のパスワードは“0000”に設定されています。



- 入力した数字を訂正するときは クリア ボタンをタッチして数字を再入力してください。
- リモコンでの数字の入力は、10キー ボタンを押し、“数字入力”が画面に表示されている間（約5秒間）に、10キーで数字を入力してください。
- 正しいパスワードを入力しない限り、視聴制限設定ができなくなります。変更したパスワードは、忘れないでください。
- 視聴制限が収録されていないディスクの場合は、本機で再生を制限することはできません。
- 前ページへ戻る場合は、 ⮌ ボタンをタッチしてください。
- **パスワードを忘れてしまったら…**
  現在のパスワードに“0000”を入力してください。

TV（アナログ放送）

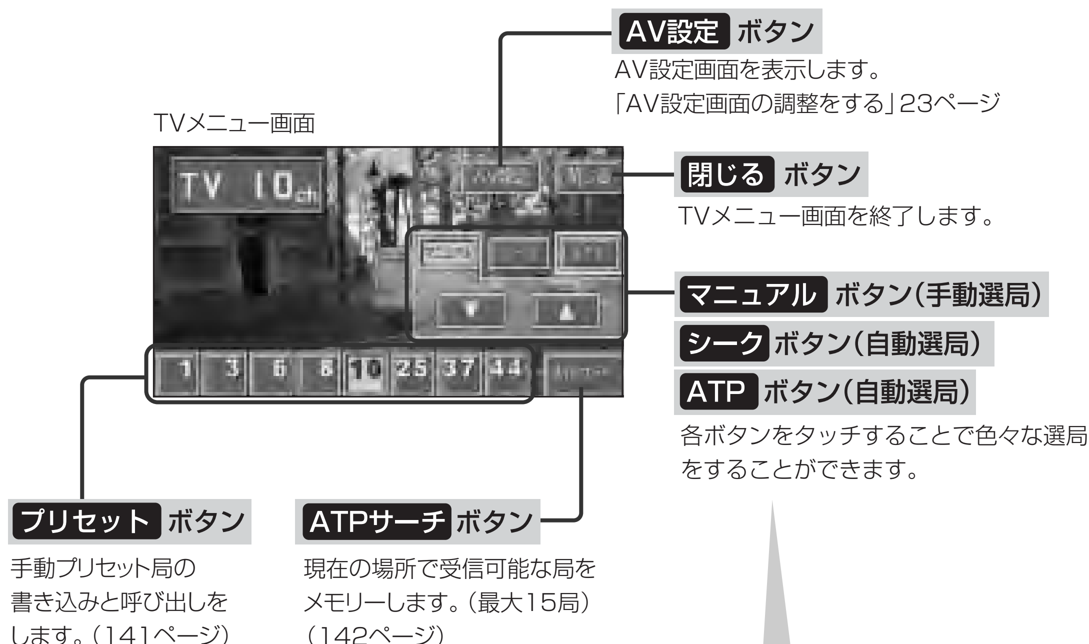
TV(アナログ放送)(1)

各部の名称とはたらき

パネルの メニュー ボタンを押す、または画面をタッチしてTVメニュー画面を表示します。

※ メニュー ボタンを1.5秒以上押した場合はAV設定画面が表示されます。

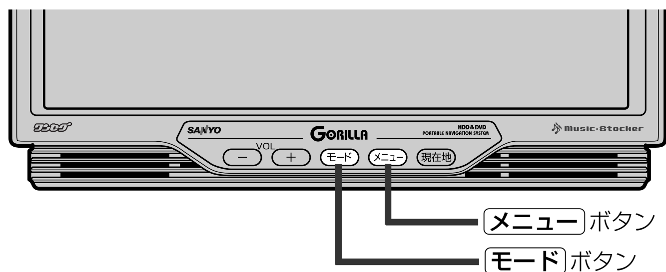
「AV設定画面の調整をする」23ページ

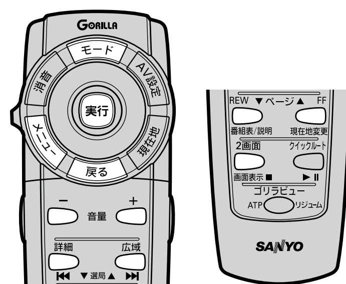




※パネル部またはリモコンのボタンにつきましては11、14、15ページを参照してください。

※別売の地上デジタルTVチューナー(NVP-DTP21)を接続すると DTV ボタンが表示され、DTVモードの選択が可能になります。操作方法は別売の地上デジタルTVチューナー(NVP-DTP21)の取扱説明書をご覧ください。





TVを見る

⚠ 本機を車（12V車）のバッテリー（付属の12V車用シガーライター接続ケーブル）で使う場合は、安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみTVをご覧になることができます。（走行中は音声のみになります。）

TVモード画面（走行中）（例）



■ 他のモード画面を表示している場合

①パネルの モード ボタンを押す。

：MODE選択画面が表示されます。

②画面の TV ボタンをタッチする。

：TV画面を表示します。

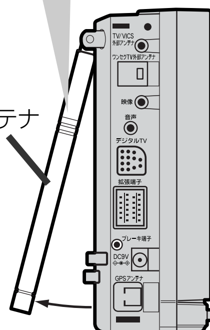
MODE選択画面

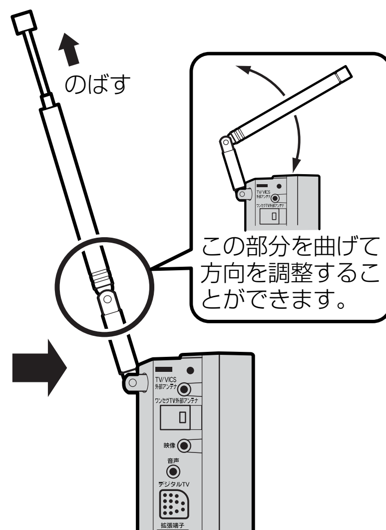


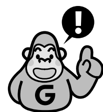
1 TV／VICS用アンテナをのばす。

この部分をのばすと、アンテナの方向を調整することができます。

TV／VICS用アンテナ







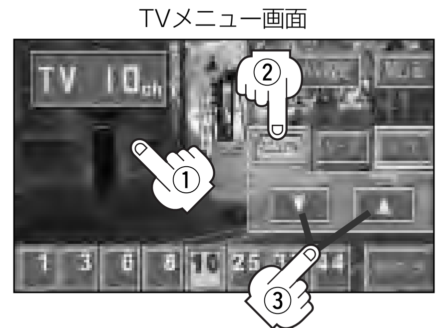
アンテナは、チャンネルを選んだ後で、受信状態がよくなる長さや方向に調整してください。

2 チャンネルを選びます。（手動選局／自動選局／ATP選局／プリセット選局）

TV(アナログ放送)(2)

手動選局をする

■ TVメニュー画面を表示させて操作する場合



①パネルの メニュー ボタンを押すか画面をタッチする。

：TVメニュー画面が表示されます。

②画面の マニュアル ボタンをタッチする。

③画面の▼／▲ボタンをタッチする。

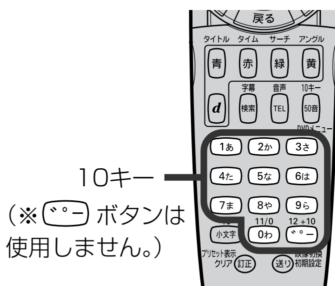
：タッチするたびに1チャンネルずつ変わります。

■ TVメニュー画面を表示させないで操作する場合

□ リモコンのカーソルキーを上下(↕)に動かす。

□ リモコンの10キーでチャンネル番号を入力する。

リモコンのフリップを開け、10キーで、見たい放送局のチャンネル番号を入力します。



例1) 3チャンネルを見る場合

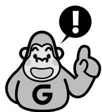
3さ ボタンを押す。

または 0わ ボタン→ 3さ ボタンの順に押す。

※ 3さ ボタンだけ押した場合は、チャンネルが変わるまでに約3秒かかります。

例2) 23チャンネルを見る場合

2か ボタン→ 3さ ボタンの順に押す。



7ま 、 8や 、 9ら ボタンだけを押した場合は約3秒かかることなく、すぐにチャンネルが変わります。

自動選局をする

①パネルの メニュー ボタンを押すか画面をタッチする。

：TVメニュー画面が表示されます。

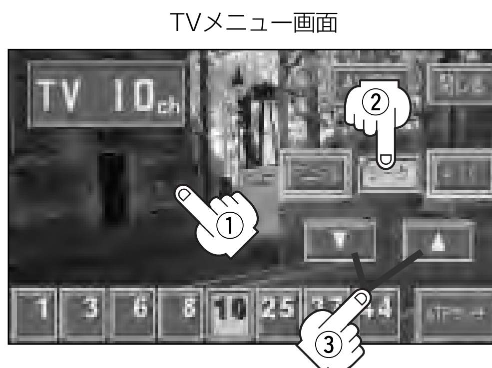
②画面の シーク ボタンをタッチする。

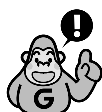
③画面の ▼ ／ ▲ ボタンをタッチする。

：自動選局を始め、放送局を受信すると、自動的に止まります。希望の放送局が見つかるまで、この操作(③)を繰り返してください。

※自動選局中に ▼ ／ ▲ ボタンをタッチすると、自動選局は止まります。

TVメニュー画面





●TVメニュー画面を表示しなくてもリモコンの 選局 ボタン(▲／▼)を押すと自動選局します。
●受信電波の弱い地域では、自動選局ができないことがあります。

ATP選局をする

①パネルの メニュー ボタンを押すか画面をタッチする。

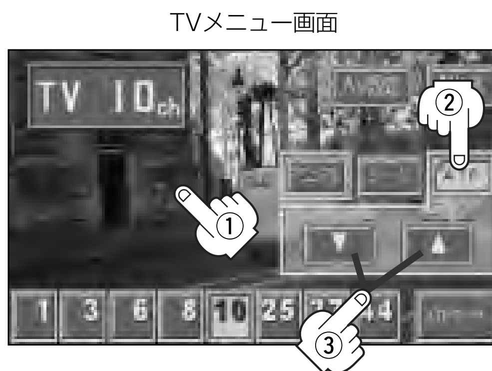
：TVメニュー画面が表示されます。

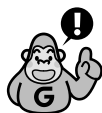
②画面の ATP ボタンをタッチする。

③画面の ▼ ／ ▲ ボタンをタッチする。

：メモリーされた順にチャンネルを呼び出します。1.5秒以上タッチし続けると順次チャンネルを呼び出します。

TVメニュー画面





●何もATP登録されていない場合に ▼ ／ ▲ ボタンをタッチすると自動的にATPサーチを開始します。すでにATP登録されている場合にATP(自動メモリー)する場合は ATPサーチ ボタンをタッチします。☞「ATPサーチ(自動メモリー)をする」142ページ
●リモコンの場合、TVメニュー画面を表示しなくても ATP ボタンを押すたびまたはカーソルキーを左右(⇔)に動かすたびにATP選局します。また、 ATP ボタンを1.5秒以上長押しで受信できるTV電波を自動的にメモリーします。
☞「ATPサーチ(自動メモリー)をする」142ページ

TV(アナログ放送)(3)

プリセット選局をする

※あらかじめ プリセット ボタンにチャンネルをメモリーしておく必要があります。
「(プリセット(手動メモリー)をする)」下記

①パネルの メニュー ボタンを押すか画面をタッチする。

：TVメニュー画面が表示されます。

②画面の プリセット ボタンをタッチする。

：タッチした プリセット ボタンのチャンネルを呼び出します。

TVメニュー画面



3 放送局をプリセット(メモリー)します。
(プリセット(手動メモリー)/ATP(自動メモリー(オートトラベルプリセット)))

プリセット(手動メモリー)をする

①パネルの メニュー ボタンを押すか画面をタッチする。

：TVメニュー画面が表示されます。

② マニュアル ボタンまたは シーク ボタンまたは ATP ボタンをタッチしてメモリーしたいチャンネルを選ぶ。

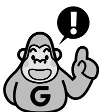
「(手動選局をする)/(自動選局をする)/(ATP選局をする)」139、140ページ

③メモリーしたい プリセット ボタンを1.5秒以上(プリセットボタンの表示がメモリーしたい局の表示に変わるまで)タッチする。

TVメニュー画面



プリセットボタンには1局ずつ計8局メモリーすることができます。



- プリセット（手動メモリー）したチャンネルは プリセット ボタンをタッチして呼び出します。
「(プリセット選局をする)」上記
- すでにメモリーされているボタンに新たにメモリーすると上書きとなり、それまでのチャンネルは消失されます。

ATPサーチ(自動メモリー)をする

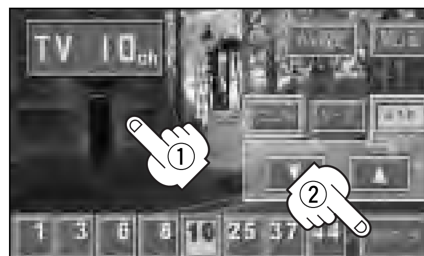
①パネルの メニュー ボタンを押すか画面をタッチする。

：TVメニュー画面が表示されます。

②画面の ATPサーチ ボタンをタッチする。

：ATPサーチを開始します。

TVメニュー画面



ATPサーチ中



ここをタッチするとATPサーチを中止します。

受信可能な局が見つかり次第、順次、チャンネル番号表示が増えていきます。

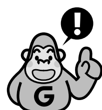
チャンネル番号
：チャンネルが1周するか、受信可能な局が15局見つかると終了します。

ATPサーチ終了時



受信チャンネル
：受信可能な局が表示されます。

サーチ終了後はTVメニュー画面を約10秒間表示します。



- 受信電波の弱い地域では、ATPサーチ(自動メモリー)ができないことがあります。この場合は“受信可能な局がありません”と約3秒間表示され ATPサーチ ボタンをタッチする前のチャンネルに戻ります。
- ATPサーチ（自動メモリー）したチャンネルは ATP ボタンの ▼ ／ ▲ をタッチして呼び出します。「ATP選局をする」140ページ



ATP ボタン

- リモコンでATPサーチ(自動メモリー)する場合は、ATP ボタンを1.5秒以上押すとATPメモリーを開始します。(サーチ終了後はTVメニューを表示しません。)

TVの
アナログ放送 から デジタル放送
への移行についてお知らせ

デジタル放送への移行について

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始されました。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大されます。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。



※地上デジタル放送開始エリア内でも、各県庁所在地における先行局のみの開局があり全県下で受信可能とは限りません。
車載（車での使用）の場合は周囲の環境の影響を受けやすい為、受信エリア内でも映らない場合があります。

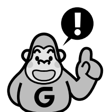
ワンセグ

ワンセグ（1）

ワンセグの場合

地上デジタル放送「ワンセグ」について

地上デジタル放送は、現行の地上アナログ放送がデジタル化された放送で、2003年12月から東京・名古屋・大阪を中心とする関東・東海・関西の一部で開始された放送です（その他の地域では2006年末までに放送が開始される予定）。データ放送を利用することもできます。また、地上デジタル放送の電波の一部を使用して携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送を見ることができる地上デジタル放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」があります。地上デジタル放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」とは地上デジタル放送の電波の約6MHzの帯域を13個のセグメントに分割し、その1つのセグメントを利用して放送されることから、ワンセグと呼ばれるようになりました。
本機では地上デジタル放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を見ることができます。なお、地上デジタル放送や地上デジタル放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、地上アナログ放送のUHF帯の電波を使用して放送されています。
本機はデータ放送および緊急警報放送の受信には、対応しておりません。
※ワンセグの場合、コンテンツによってはモニター出力できないものもあります。



地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、2006年4月1日に東名阪およびその他一部地域より順次開始されている放送サービスです。
「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人　地上デジタル放送推進協会　http://www.d-pa.org/



地上デジタル放送の番組受信について

- 地上デジタル放送では受信状態が悪くなると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用デジタルチューナーに比べて受信エリアが狭くなります。また、車の周辺の環境などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器など（パソコンや携帯電話など）を車内で使用したり、本機や地上デジタル放送用アンテナやアンテナコードに近づけると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなる場合があります。それらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。
- 電車の架線、高圧線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの放電機器の近くで受信すると、映像・音声が乱れたり雑音がはいる場合があります。
- 車の走行速度によっては映像・音声が乱れたり、受信できなくなる場合があります。また、停車中でも周囲の車の動き等により受信状態が悪くなり、映像・音声が乱れる場合があります。
- コピーガードがかかっている番組は録画機器を経由してテレビで視聴すると正常に受像できません。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は、録画機器を経由しないで直接、本機とテレビを接続してください。

以下の点にご注意ください。

■本機はARIB（電波産業会）規格に基いた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
■ビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
■各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
■本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行なったり、それに関与してはいけません。

地上デジタル放送（ワンセグ）の画像について

地上デジタル放送（ワンセグ）は、各放送局から送られてくるデータをそのまま表示しています。データによって画像の大きさ（比率）が異なります。チャンネルを変えたり、CMや次の番組に変わったときなど、下記のように画像の周りや上下、左右が黒く表示されるなど、不自然な画像になる場合があります。

（例）周りが黒く表示される



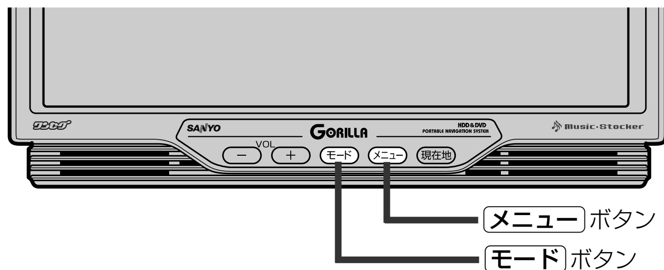
（例）左右が黒く表示される

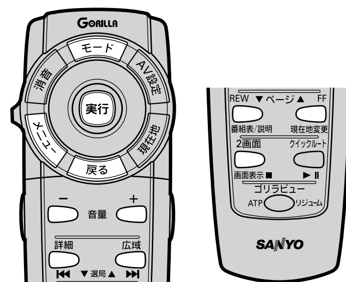


（例）上下が黒く表示される



ワンセグ（2）





※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定（確定）する場合は 実行 ボタンを押します。

ワンセグを見る

ワンセグモード画面（走行中）（例）



⚠ 本機を車（12V車）のバッテリー（付属の12V車用シガーライター接続ケーブル）で使う場合は、安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみワンセグをご覧になることができます。（走行中は音声のみになります。）

■ 他のモード画面を表示している場合

MODE選択画面



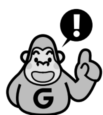
①パネルの モード ボタンを押す。

：MODE選択画面が表示されます。

②画面の ワンセグ ボタンをタッチする。

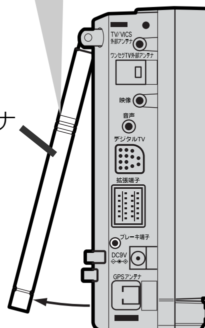
：ワンセグ画面を表示します。

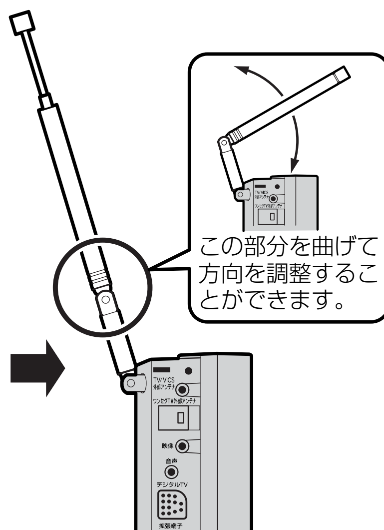
1 TV／VICS用アンテナをたてる。



アンテナは、チャンネルを選んだ後で、受信状態がよくなる長さや方向に調整してください。

この部分をのばすと、アンテナの方向を調整することができます。





2 設定／チャンネルを選びます。

各部の名称とはたらき

バナー表示について

ワンセグを選局したときや受信中に画面をタッチまたはリモコンの ボタンを押すと、画面に下のような表示が現われます。これをバナー表示と呼びます。バナー表示には、番組に関するさまざまな情報が表示されます。



操作ボタンについて

画面をタッチすると操作ボタンが表示されます。
※操作ボタンの表示を止めるには、もう一度画面をタッチするか表示が消えるまで待ちます。

アップダウン操作ボタン

設定 チャンネル▼ チャンネル▲ シーク▼ シーク▲ チャンネルリスト 番組

チャンネル ボタン(▼／▲)
プリセットされている放送局を呼び出します。
(155ページ)

番組 ボタン
番組表を表示します。
(158ページ)

チャンネルリスト ボタン
チャンネルリストを表示します。
(156ページ)

設定 ボタン
ワンセグメニュー画面を表示します。
(149ページ)

シーク ボタン(▼／▲)
自動選局を開始します。
(155ページ)

プリセット操作ボタン

1 2 3 4 5 6
設定 7 8 9 10 11 12 番組

数字 ボタン(プリセット呼出ボタン(1 ～ 12))
あらかじめプリセット(メモリー)した放送局を呼び出すことができます。
(155ページ)

設定 ボタン
ワンセグメニュー画面を表示します。
(149ページ)

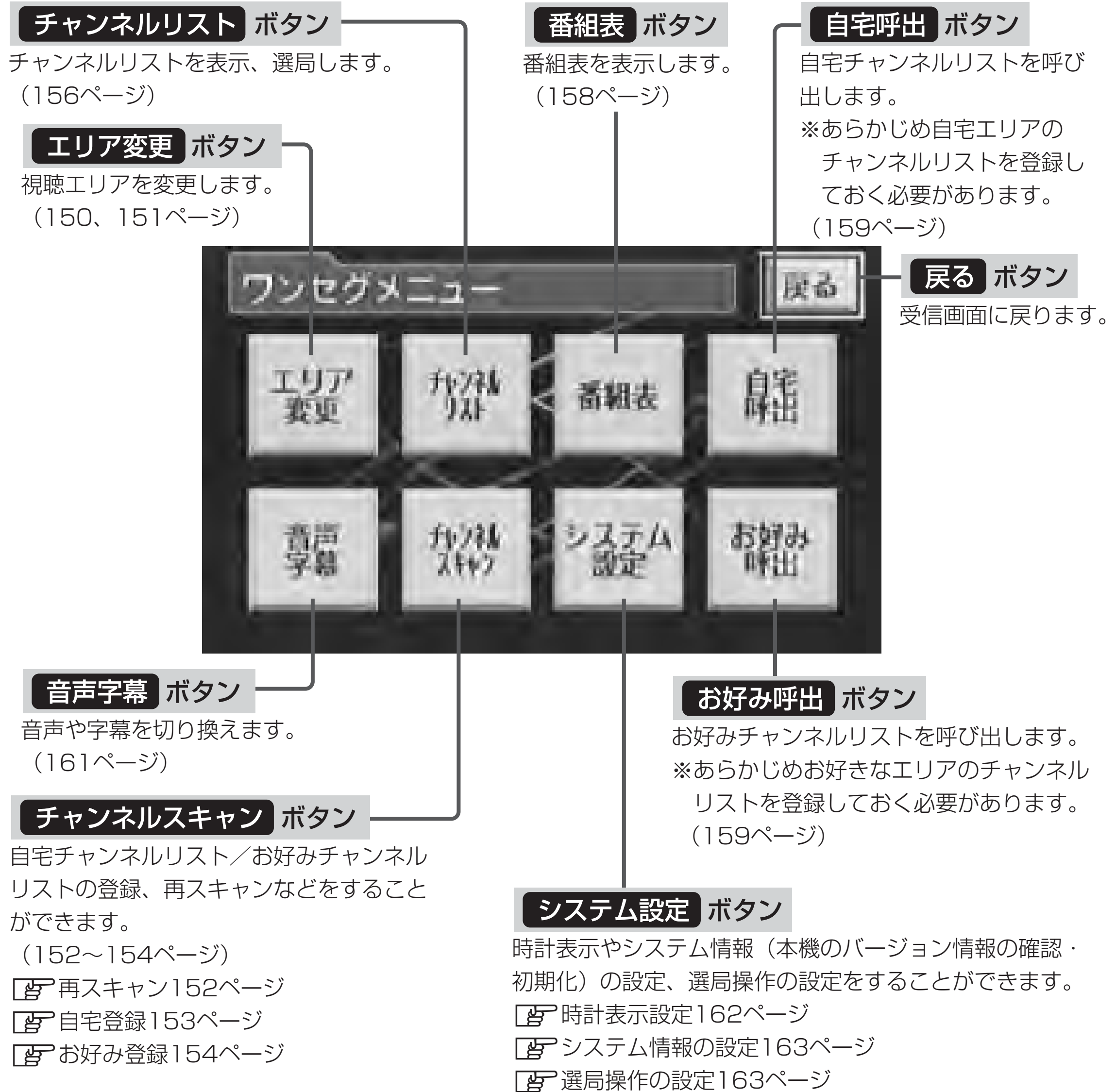
番組 ボタン
番組表を表示します。
(158ページ)

ワンセグ（3）

ワンセグメニュー画面について

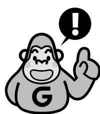
パネルの メニュー ボタンを押すとワンセグメニュー画面を表示します。
ワンセグメニューの中から実行したい項目をタッチして各操作を行ないます。

※画面をタッチし操作ボタンの 設定 ボタンからでもワンセグメニューを表示させることができます。
※ メニュー ボタンを1.5秒以上押した場合はAV設定画面が表示されます。
「AV設定画面の調整をする」23ページ



※パネル部またはリモコンのボタンにつきましては11、14、15ページを参照してください。

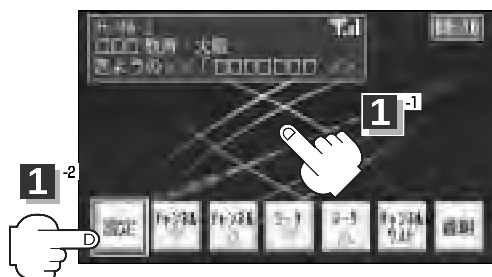
視聴エリアの変更をする



地域によって受信できる放送局が異なるため、現在のお車の走行地域で初めて地上デジタル放送をご覧になる場合は、現在地の視聴エリアの設定(変更)を行なってください。地上デジタル放送は、東京・名古屋・大阪を中心とする関東・中京・近畿の3大広域圏や一部の地域でも放送が開始されており、残りの地域についても2006年末までに放送が開始されました。エリア変更する前に、お車の走行地域で地上デジタル放送が開始されているかお確かめください。(地上デジタル放送の電波が受信できない状態で地域設定はできますが、放送を受信することはできません。)

1 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、
設定 ボタンをタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。



---

2 エリア変更 ボタンをタッチする。

：視聴エリア変更画面が表示されます。



---

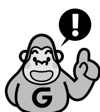
3 現在地の地方、県域を選択してタッチする。

：選択した地域のチャンネルリストを作成し、初期スキャンを行なうかどうかのメッセージが表示されます。









視聴エリアの変更はリモコンの 現在地変更 ボタンからでも変更できます。

ワンセグ（4）

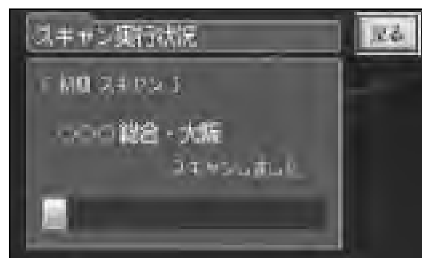
■ 初期スキャンをする場合

①**はい** ボタンをタッチする。

：初期スキャンが開始されます。





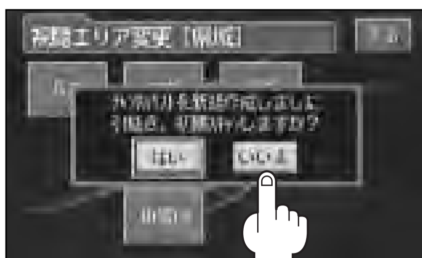


：スキャンが終了すると受信画面を表示します。

■ 初期スキャンをしないで、受信画面を表示する場合

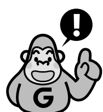
①**いいえ** ボタンをタッチする。

：受信画面が表示されます。









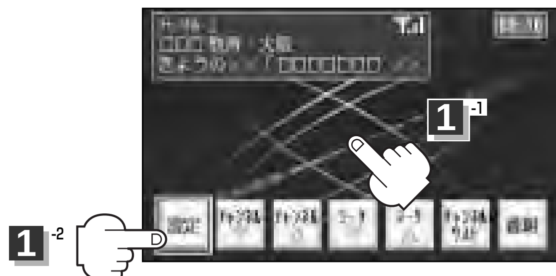
視聴エリア変更後は **はい** ボタンをタッチして初期スキャンすることをおすすめします。

再スキャンをする

視聴エリア変更をしてチャンネルリストを作成後、現在地付近に新しく開設された放送局や、現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときなどに行ないます。すでに設定されているチャンネルはそのまま残し、新しく見つかったチャンネルを追加設定します。

1 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、**設定** ボタンをタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。



2 **チャンネルスキャン** ボタンをタッチする。

：チャンネルスキャン画面が表示されます。

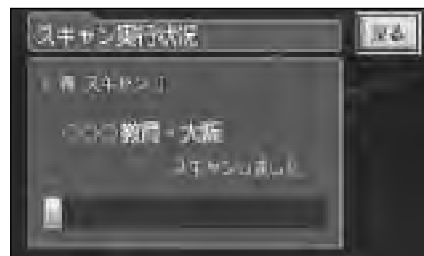


3 **再スキャン** ボタンをタッチする。

：再スキャンが開始されます。再スキャンが終わると受信画面が表示されます。







自宅登録をする

視聴エリア変更や再スキャンで作成された、現在表示されているチャンネルリストを登録することができます。自宅登録をすると、旅行先などで新たに受信できるチャンネルを設定した場合、ご自分の住んでいる地域に帰ったときに 自宅呼出 ボタンで、登録されたチャンネルリストの設定に戻すことができます。

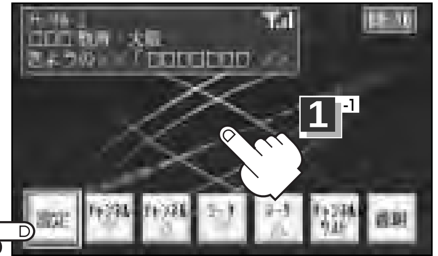
☞「自宅チャンネルリスト／お好みチャンネルリストを呼び出す」159ページ

1 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、

設定 ボタンをタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。





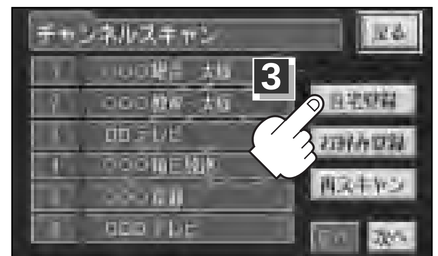
2 チャンネルスキャン ボタンをタッチする。

：チャンネルスキャン画面が表示されます。



3 自宅登録 ボタンをタッチする。

：自宅チャンネルリストに登録するかどうかのメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチします。



4 設定を終わるには…

戻る ボタンをタッチすると、ワンセグメニュー画面に戻ります。

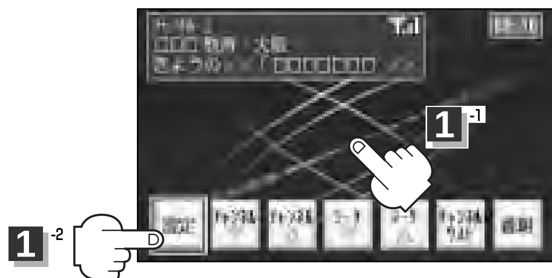
お好み登録をする

自宅登録以外にもあらかじめチャンネルリストを登録することができます。よく呼び出したい地域をお好み登録しておくことで、現在地を移動し他地域にいるときでもすばやくお好み呼び出しでチャンネルリストを呼び出すことができます。

「自宅チャンネルリスト／お好みチャンネルリストを呼び出す」159ページ

1 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、設定ボタンをタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。



2 チャンネルスキャンボタンをタッチする。

：チャンネルスキャン画面が表示されます。



3 お好み登録ボタンをタッチする。

：お好みチャンネルリストに登録するかどうかのメッセージが表示されるのではいボタンをタッチします。



4 設定を終わるには・・・

戻るボタンをタッチすると、ワンセグメニュー画面に戻ります。

ワンセグ（6）

選局をする

■ 手動選局で放送局を選ぶ場合

※あらかじめ、選局方法を アップダウン に設定しておく必要があります。 163ページ

①**画面をタッチし操作ボタンを表示させ、画面の チャンネル ボタン（▼／▲）をタッチする。**

：タッチするたびに、次のプリセットチャンネルに変わります。

※手動選局するには、あらかじめエリア変更などでプリセット登録しておく必要があります。

アップダウン操作ボタン表示画面



■ 自動選局で放送局を選ぶ場合

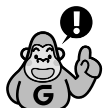
※あらかじめ、選局方法を アップダウン に設定しておく必要があります。 163ページ

①**画面をタッチし操作ボタンを表示させ、画面の シーク ボタン（▼／▲）をタッチする。**

：自動選局を始め、放送局を受信すると、自動的に止まります。希望の放送局が見つかるまで、この操作を繰り返してください。

アップダウン操作ボタン表示画面





- プリセット操作ボタンが表示された場合、選局操作設定で アップダウン に設定してください。
- 自動選局中は“シーク動作中”と表示されます。
- 操作ボタン表示画面を表示しなくてもリモコンの 選局 ボタン（▲／▼）を長押しすると自動選局します。
- 受信電波の弱い地域では、自動選局ができないことがあります。

■ プリセット選局で放送局を選ぶ場合

※あらかじめ、選局方法を プリセット に設定しておく必要があります。 163ページ

プリセット選局は、視聴エリアの変更やスキャンによって 数字 ボタン（プリセット呼出ボタン）にメモリーされた放送局を呼び出すことができます。

※あらかじめ 数字 ボタン（プリセット呼出ボタン）に放送局をメモリーしておく必要があります。

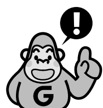
「視聴エリアの変更をする」150、151ページ
「再スキャンをする」152ページ

①**画面をタッチし操作ボタンを表示させ、 数字 ボタン（プリセット呼出ボタン）の中で呼び出したい数字をタッチする。**

プリセット操作ボタン表示画面



数字 ボタン



- 選局設定画面で プリセット に設定しておかないと、プリセット操作ボタンは表示されません。
- 数字 ボタン（プリセット呼出ボタン）に設定されるチャンネルは、地域によって異なります。複数のチャンネルが設定されている場合、その 数字 ボタン（プリセット呼出ボタン）をタッチするごとに設定されたチャンネルを順に選局します。
- 数字 ボタン（プリセット呼出ボタン）にどの放送局がメモリーされているのか、チャンネルリスト画面（156ページ）またはチャンネル一覧（ 179、180ページ）より確認できます。

■ チャンネルリストにて放送局を選ぶ場合

リスト選局は、視聴エリアの変更やスキャンによってチャンネルリストにメモリーされた放送局を呼び出すことができます。

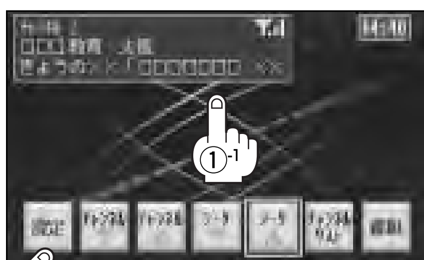
※あらかじめチャンネルリストに放送局をメモリーしておく必要があります。

「視聴エリアの変更をする」150、151ページ
「再スキャンをする」152ページ

①画面をタッチし操作ボタンを表示させ、画面の 設定 ボタンをタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

操作ボタン表示画面

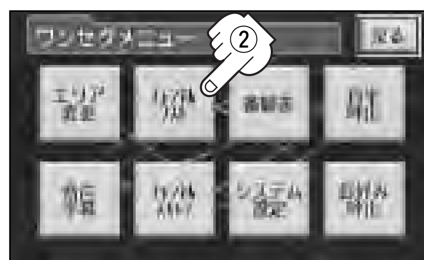




②画面の チャンネルリスト ボタンをタッチする。

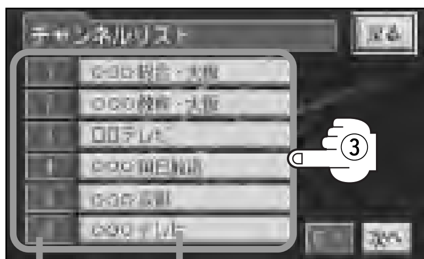
：チャンネルリスト画面が表示されます。

ワンセグメニュー画面



③リストより呼び出したい放送局をタッチする。

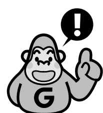
チャンネルリスト画面



前へ／次へ ボタンをタッチして設定内容（リスト）をスクロールさせることができます。

プリセット番号　放送局名

現在の設定内容を確認できます。



チャンネルリストに表示されるプリセットと放送局の組みあわせは、チャンネル一覧（179、180ページ）より確認できます。

ワンセグ　〔ワンセグを使う〕

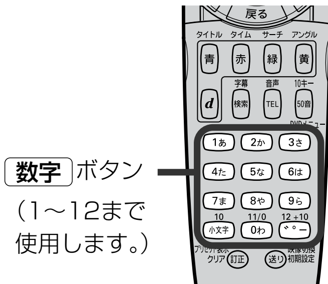
ワンセグ（7）

リモコンでプリセット選局する

□ リモコンの 選局 ボタン（▲／▼）を押す。

□ リモコンの 数字 ボタンでプリセット番号を入力する。

リモコンのフリップを開け、数字 ボタンで、見たい放送局のプリセット番号を入力します。



例1）プリセット3を見る場合

3さ ボタンを押す。

例2）プリセット10を見る場合

10 小文字 ボタンを押す。

リモコンでチャンネルリストを見る **リモコン操作のみ**

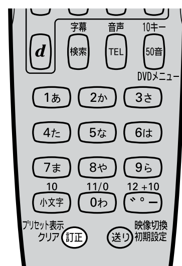
数字 ボタン（プリセット呼出ボタン）にメモリーされているチャンネルを確認することができます。

※あらかじめチャンネルリストに放送局をメモリーしておく必要があります。

「視聴エリアの変更をする」150、151ページ

1 リモコンのフリップを開け、プリセット表示ボタン（訂正）を押す。

：チャンネルリスト画面が表示されます。





チャンネルリスト画面

2 確認したら・・・

戻る ボタンをタッチする。

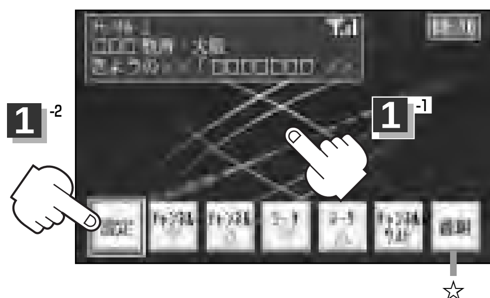
：受信画面に戻ります。

番組表を見る

受信中のチャンネルの電子番組表(EPG)を表示し、今後放送される番組を確認したり、番組の詳細情報を見ることができます。

1 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、
設定 ボタンをタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。



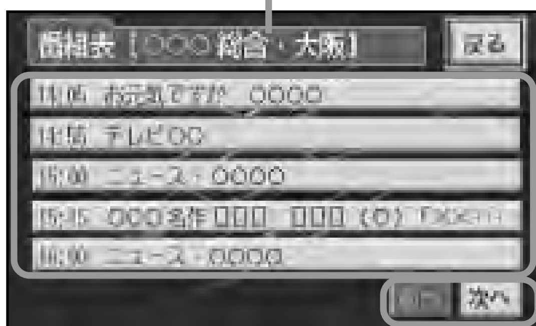
2 番組表 ボタンをタッチする。

：番組表が表示されます。



番組表(例)

放送局名



放送開始時刻と番組名
(最大10番組)

番組をスクロールすることができます。

＜番組表から詳細内容を見るには

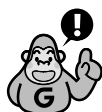
放送開始時刻または番組名をタッチする。

：番組詳細画面が表示され、内容確認ができます。

確認できたら…

戻る ボタンをタッチすると、番組表が表示されます。

3 番組表を見たら・・・
戻る ボタンをタッチすると、ワンセグメニュー画面に戻ります。



- 番組表はリモコンの ボタンを押して表示させることもできます。
- 番組表(または番組の詳細情報)を表示するまでに時間がかかる場合があります。
- 番組表に表示される番組名は最大10件です。
- 放送時間が未定の番組があるチャンネルなどは正しく表示できない場合があります。
- ☆印：番組表は手順 1 の操作ボタンの 番組 ボタンからも表示させることができます。

ワンセグ（8）

自宅チャンネルリスト／お好みチャンネルリストを呼び出す

自宅呼び出しは旅行先などから自宅周辺に帰ったときに、お好み呼び出しはよく行く地域に行ったときに、それぞれのチャンネルリストをすばやく呼び出すことができます。

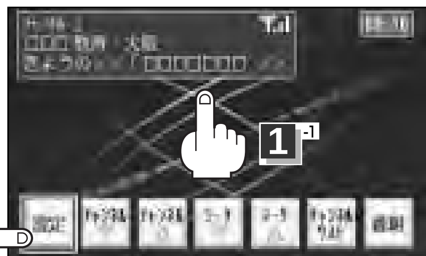
※あらかじめチャンネルリストを登録しておく必要があります。

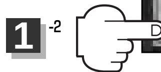
「自宅登録をする」153ページ／「お好み登録をする」154ページ

1 **画面をタッチし操作ボタンを表示させ、画面の 設定 ボタンをタッチする。**

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

操作ボタン表示画面





2 **チャンネルリストを呼び出します。**

ワンセグメニュー画面



■ 自宅チャンネルリストを呼び出す場合

① **自宅呼出 ボタンをタッチする。**

② **呼び出してもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチする。**



：チャンネルリストおよび 数字 ボタン（プリセット呼出ボタン）に自宅チャンネルリストとして登録した情報が呼び出され、一番わかいチャンネル番号（プリセット番号）の受信画面を表示します。

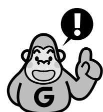
■ お好みチャンネルリストを呼び出す場合

① **お好み呼出 ボタンをタッチする。**

② **呼び出してもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチする。**



：チャンネルリストおよび 数字 ボタン（プリセット呼出ボタン）にお好みチャンネルリストとして登録した情報が呼び出され、一番わかいチャンネル番号（プリセット番号）の受信画面を表示します。



- 呼び出した時点でそれまでのチャンネルリストおよびプリセットされていた情報は消去されます。（呼び出した情報が上書きとなります。）
- 呼び出しをやめる場合は手順②（159ページ）のとき いいえ ボタンをタッチしてください。

ワンセグ（9）

音声と字幕の設定をする

番組に複数の音声があるときや、字幕があるときに切り替えることができます。

1 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、
設定 ボタンをタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。



2 音声字幕 ボタンをタッチする。

：音声／字幕設定画面が表示されます。



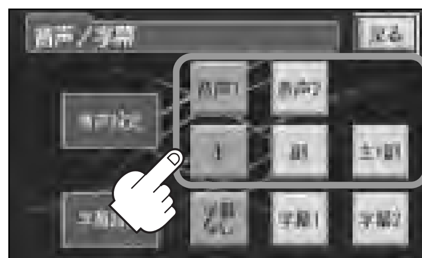
3 音声または字幕の設定をする。

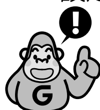
■ 音声の設定をする場合

①(音声1／音声2)(主／副／主+副)ボタンをタッチして、希望の音声を選ぶ。

：選択した音声に切り替わります。

※ 戻る ボタンをタッチして受信画面に戻ると、設定した音声に切り替わります。





複数音声放送と二重音声放送の場合に有効となります。

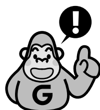
■ 字幕の設定をする場合

①(字幕1／字幕2)ボタンをタッチして、希望の字幕を選ぶ。

：選択した字幕に設定されます。

※ 戻る ボタンをタッチして受信画面に戻ると、設定した字幕が表示されます。





字幕がある番組の場合に有効となります。

字幕の表示を止めるときは 字幕なし ボタンをタッチしてください。

4 設定を終わるには…

戻る ボタンをタッチすると、ワンセグメニュー画面に戻ります。

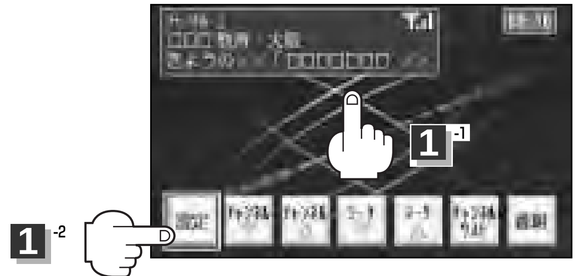
システムの設定をする

時計表示の設定や受信機情報(システム情報)の確認と初期化、アンテナ電源の設定をすることができます。

1 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、画面の 設定 ボタンをタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

操作ボタン表示画面



2 画面の システム設定 ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

ワンセグメニュー画面



3 設定や確認をします。

■ 受信中に画面右上に表示される時計表示の設定をする場合

① 時計表示設定 ボタンをタッチする。

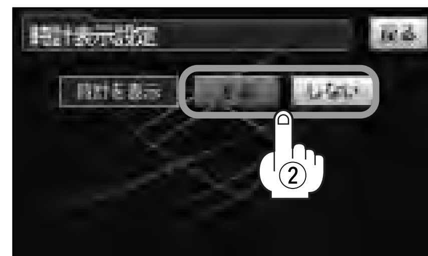
システム設定画面



：時計表示設定画面が表示されます。

② する ／ しない ボタンをタッチする。

時計表示設定画面



：“する”をタッチすると受信画面で常に表示されます。
“しない”をタッチすると操作ボタンを表示させたときのみ表示されます。

※放送波に含まれる時刻なので、実際の時刻と若干のズレが生じる場合があります。

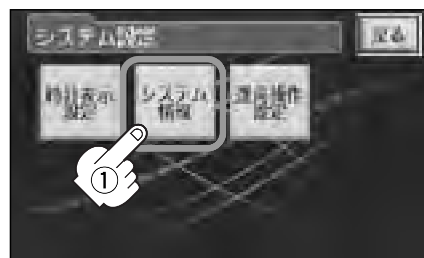
ワンセグ（10）

■ システム情報の確認と初期化をする場合

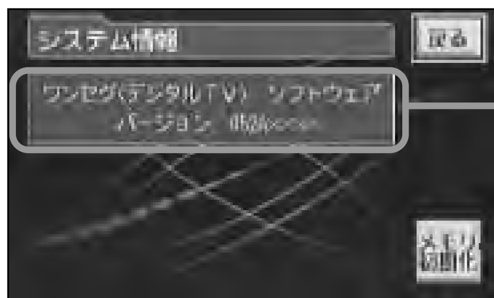
① システム情報 ボタンをタッチする。

：システム情報画面が表示されます。

システム設定画面



システム情報画面



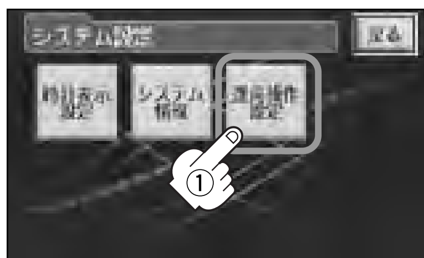
本機のワンセグのバージョンを確認することができます。

メモリ初期化 ボタンをタッチし、 はい ボタンをタッチすると本機のワンセグモードの設定内容を初期化する（工場出荷状態に戻す）ことができます。

■ 選局操作設定をする場合

① 選局操作設定 ボタンをタッチする。

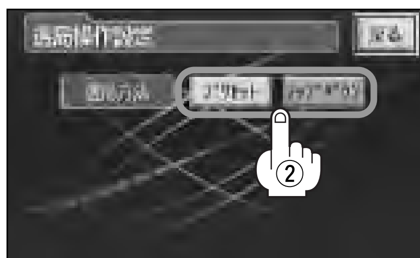
システム設定画面

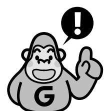


：選局操作設定画面が表示されます。

②選局方法を選び、ボタンをタッチする。

選局操作設定画面





初期設定は、アップダウン操作ボタンが設定されています。

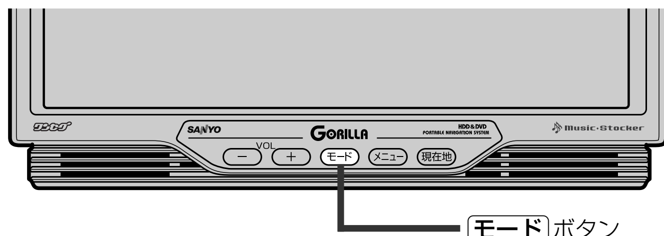
4 設定を終わるには…

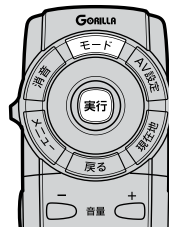
戻る ボタンをタッチすると、ワンセグメニュー画面に戻ります。

VIDEOを使う

ビデオデッキ／ビデオカメラを接続する

付属のRCAコード（AUDIO用とVIDEO用）と市販のRCAコード（VIDEO用）を使用すれば、ビデオデッキ／ビデオカメラの映像を本機で見ることができます。







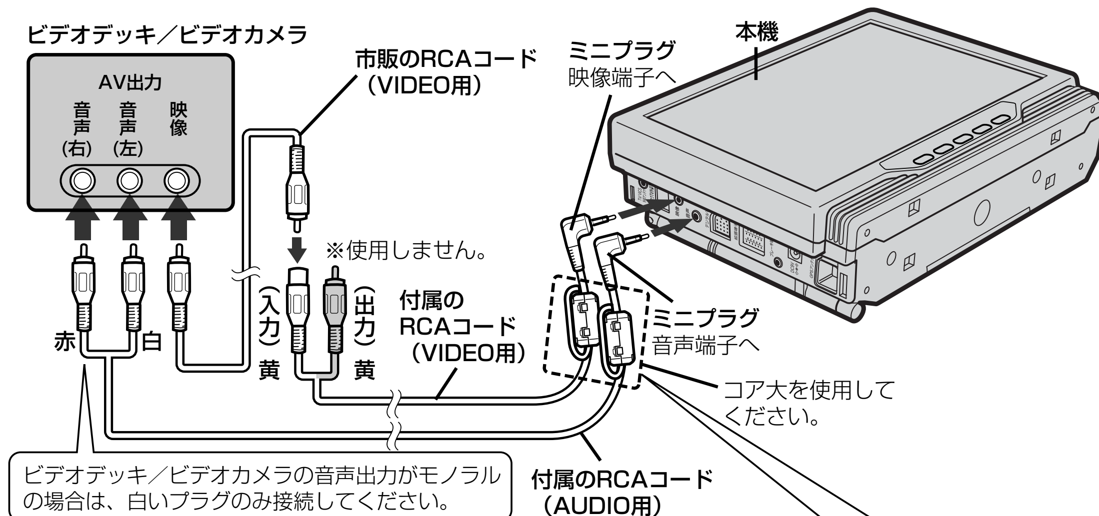
本機を車（12V車）のバッテリー（付属の12V車用シガーライター接続ケーブル）で使う場合は、安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみVIDEOをご覧になることができます。（走行中は音声のみになります。）

VIDEOモード画面（走行中）（例）



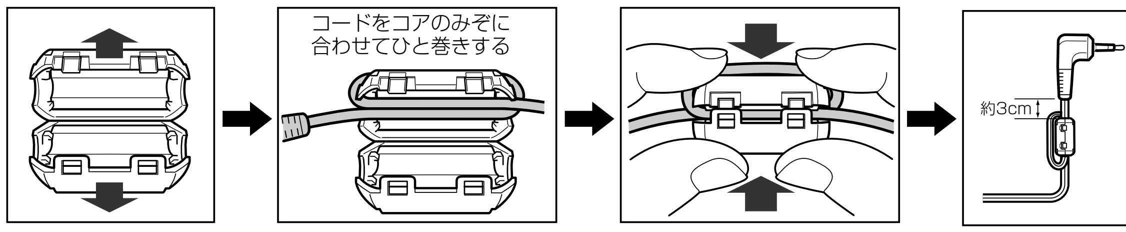
1 本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続する。

※接続の前に、本機およびビデオデッキ／ビデオカメラの電源を切ってください。



ビデオデッキ／ビデオカメラを本機に接続する前に、付属のコアをRCAコードAUDIO用とVIDEO用のミニプラグの根元よりおよそ3cm下に取り付けてください。

※コアはノイズの影響を少なくし、より良い映像を表示させるための部品です。



2 本機とビデオデッキ／ビデオカメラの電源を入れる。

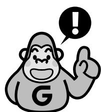
※他のモードになった場合は、パネルの モード ボタンを押し画面の VIDEO ボタンをタッチして、VIDEOモードに切り替えてください。

MODE選択画面



3 ビデオデッキ／ビデオカメラを操作し、再生します。

※ビデオデッキ／ビデオカメラの操作のしかたは、ビデオデッキ／ビデオカメラの説明書をご覧ください。



- ビデオデッキ／ビデオカメラを接続している場合にMODE選択画面に VIDEO ボタンが加わります。
- ビデオデッキ／ビデオカメラを再生するときは、本機をVIDEOモードにした後、ビデオデッキ／ビデオカメラを操作してください。

その他

VIDEO OUT(モニター出力)について

別売の8インチ後席専用モニター(CAV-RD80)、または市販のリアモニターを接続することにより“前でナビ／後ろでDVD”などの使い方ができます。

モニターを接続した場合、各モニターに表示される映像

モード		本機に表示される画面	モニターに表示される画面
NAVI	―	NAVI	NAVI
NAVI	DVD	NAVI	DVD
NAVI	CD／MP3	NAVI	NAVI
NAVI	HDD	NAVI	NAVI
DVD	―	DVD	DVD
CD／MP3	―	CD／MP3	CD／MP3
HDD	―	HDD	HDD
TV	―	TV	TV
ワンセグ（DTV）	―	ワンセグ（DTV）	ワンセグ（DTV）
VIDEO	―	VIDEO	表示されません

※別売の8インチ後席専用モニターは車種によって取り付けできない場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。別売品につきましては本編3、4ページをご覧ください。
※本機にNAVI画面を表示している場合、別売の8インチ後席専用モニターをTV画面にすることはできませんのでご注意願います。
※ワンセグの場合、コンテンツによってはVIDEO OUT(モニター出力)できないものもあります。

個人情報の取り扱いについて

本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合はプライバシー保護のため、お客様の責任において本機の情報を消去してください。

● 本機にコピーした画像の削除

☞「画像を変える」29ページ　手順 3 の②で 全画像削除 ボタンをタッチ

● 本機にアップデートしたGracenote Databaseデータの削除

☞「Gracenote Databaseのデータを初期化するには」43ページ

● 本機に録音した音楽データの削除

☞「HDDまたはMSのデータを初期化するには」44ページ

■ HDD初期化 ボタンをタッチした場合

● 本機に登録したNAVIモード時の登録情報の削除

☞別冊の取扱説明書(本編)「登録情報を消去するには」191ページ

メッセージ表示について(1)

■下記のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

メッセージ表示	原　因	本機の動作および処置	参考ページ
“このディスクはリージョンが違います”	リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」以外のDVDビデオを再生しようとしたとき。	本機のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」以外のDVDビデオは、本機では再生できません。	–
“視聴制限設定により再生できません”	視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止しているとき。	各種設定の視聴制限設定を確認してください。 再生しようとしているDVDビデオの視聴制限レベルに合わせて、視聴制限設定のレベルを変更すると、再生することができます。	133
“パスワードが間違っています”	入力したパスワードが、登録してあるパスワードと違うとき。	パスワードを入力しないと、視聴制限の設定ができません。正しいパスワードを入力してください。	133、134
“SAFETY DRIVE走行中は映像を表示できません”	走行中にDVDを再生またはTVを見ようとしたとき。	安全のため、パーキングブレーキを引かないと、映像(動画)を見ることはできません。 安全な場所に車を停車させ、パーキングブレーキを引いてから、操作してください。	–
“HDDの容量が一杯になったので、録音を停止します”	録音中にHDDの容量が一杯になったため。	HDD内の音楽データを削除してから、再度録音してください。	–
“画像を表示できません”	●画像サイズが大きすぎるため。 ●壁紙の画像データのファイル形式が違っているため。	●横832×縦496dot以下の画像ファイルとしてください。 ●画像データを確認してください。 ●ファイル容量を1Mbyte以下としてください。	–
“再生可能なディスクを入れて下さい”	●本機で再生できないディスクを入れているとき。 ●CDが逆にセットされているとき。 ●ディスクに汚れ／異常があるとき。 ●ディスクが入っていないとき。	●本機で再生できるディスクを入れてください。 ●ディスクを正しくセットしてください。 ●ディスクの汚れを拭きとってください。 ●別のディスクを入れてみてください。 表示が消えれば、まえのディスクに異常がある可能性があります。	–
“オーディオディスクではありません”	音楽用ディスク以外のディスクがセットされているとき。	●正しいディスクをセットしてください。	–
“しばらくお待ちください”	ディスクを読込中です。	表示が消えるまでしばらくお待ちください。	–
“再生管理データが読み取れません。一旦電源を落としてください。復帰しない場合はHDD初期化を行ってください”	オーディオファイル管理データが一時的に読み取りできない。	本機の電源を一旦切ってください。 30秒以上待ってから本機の電源を入れてください。 ※AC-DC変換アダプターの刃をコンセントより直接抜いて電源を落とさないでください。 必ず本体の電源スイッチで切ってOFFしてください。	–
“ディスクのフタが開いています”	ディスク挿入口カバーが開いている。	ディスク挿入口カバーを閉じてください。	16、17

メッセージ表示について（2）

メッセージ表示	原　因	本機の動作および処置	参考ページ
“受信できません。”	放送エリア外にいるとき。	放送エリア外では受信できません。	–
	地形や周囲の構造物などの影響で受信状態が悪いとき。	受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。	–
	アンテナの故障が考えられるとき。	停車時にバナー表示の電波状態表示を確認してください。本数が少ない場合、アンテナの故障や正しく取り付けられていないことが考えられます。正しく取り付けられているか確認してください。	148
	車の走行速度が速いとき。	法定速度内でも受信できない場合があります。	–
	パソコンや携帯電話などを使用しているとき。	車内で使用している電子機器、無線利用機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。また、違法無線局などの影響を受ける場合があります。	–
	放送エリア内にいるが、受信できないとき。	社団法人地上デジタル放送推進協会（D-Pa）で公表されている放送エリアのめやすは固定受信機を想定しているため、車載機では放送エリア内でも受信できない場合があります。	–

故障かな？と思ったら（1）

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

症　状	原　因	処　置	参考ページ
電源が入らない。（映像も音も出ない。）	電源コードの接続が不完全。（電源コード使用の場合）	接続を確認してください。	本編参照
	車のシガーライターが汚れている。または、さびている。（12V用シガーライター接続ケーブル使用の場合）	車のシガーライターの汚れ、さびを取り除いてください。	–
	電池の入れ方が間違っている。（電池使用の場合）	⊕⊖を確認して、正しく入れ直してください。	–
	電池が消耗している。 電池ケースの取り付け／接続が不完全。（電池使用の場合）	充電してください。 リチウムイオン充電電池パック（NVP-DP3）の説明書にしたがって、正しく取り付け／接続してください。故障ではありません。	–
本機に登録されていた情報（登録ポイントなど）が消失している。	● 本機の使用をあやまった。 ● ノイズの影響を受けた。 ● 修理を依頼した。 などにより本機に保存した内容が消失する場合があります。	消失したデータについては補償できません。	–
低温時に電源をONにした場合、しばらく画面が暗い。	液晶の特性によるものです。	故障ではありません。 しばらくそのままでお待ちください。	–
電源をONにした後、しばらく画面にムラがある。	液晶のバックライトの特性によるものです。	故障ではありません。 しばらくすると安定します。	–
映像が出ない。	ディマー／黒レベル調整が暗い方いっぱいになっている。	ディマー／黒レベルを調整してください。	24、25
	画像OFFになっている。	リモコンの ボタンを2秒以上押して画像OFFを解除してください。	21
内蔵スピーカーの音声が出ない。	音量調整が最小になっている。	音量ボタン（－／＋）で調整してください。	20
	音声を出なくしている。（画面に“消音中”とマーク表示が交互に表示されています。）	音量ボタン（－／＋）を押すかリモコンの ボタンを押してください。 （画面の“消音中”／マーク表示が消えます。）	20

故障かな？と思ったら(2)

症　状	原　因	処　置	参考ページ
リモコンで操作できない。	リモコンの発光部を本体の受光部に向けていない。	リモコンの発光部を本体の受光部に向けて操作してください。	11〜15
	リモコンと本体との距離が遠すぎる。	リモコンは、本体から直線距離で約3m以内の範囲で操作してください。	−
	リモコンと本体との間に、障害物がある。	障害物を取り除いてください。	−
	リモコンの電池が消耗している。	電池を交換してください。	本編参照(55)
	リモコンの電池の入れ方が間違っている。	電池は、⊕⊖を確認して、正しく入れ直してください。	本編参照(55)
●振動によりCD／MP3の音がとぶ。 ●CD／MP3の音質が悪い。	CD／MP3の不良。	他のCD／MP3を聞いてみてください。よくなればCD／MP3の不良の可能性があります。	−
	CD／MP3が汚れている。	CD／MP3のクリーニング(やわらかい布等でディスクの汚れをふきとるなど)をしてみてください。	本編参照(38)
音声は出るが、TV／ビデオ／ワンセグ／DTV／DVD映像が出ない（停車中）	パーキングブレーキを引いていない。	パーキングブレーキを引いてください。	−
TVやDVDの映像色や色あいが悪い。	オートディマー／色の濃さ／色合い／黒レベル調整がずれている。	オートディマー／色の濃さ／色合い／黒レベルを調整してください。	23〜25
テレビ映像にはん点やしま模様が出る。	ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、他の自動車などの影響。	妨害電波を受けない場所に移動してください。	−
現在地 ボタンを押しても現在地が表示されない。	●CD録音(REC)中。 ●DVD／CDモードで 各種設定 ボタンを選択して設定中。 ●TV／デジタルTV／ワンセグ／VIDEOモード時。	● 録音 (●)ボタンをタッチして録音を止めるか、録音後に押してください。 ●各種設定から抜けてください。 ●TV／デジタルTV／ワンセグ／VIDEOモード以外のモードにしてください。	−
モード ボタンを押してもMODE選択画面が表示されない。	●CD録音(REC)中。 ●DVD／CDモードで 各種設定 ボタンを選択して設定中。 ●壁紙コピー中。	● 録音 (●)ボタンをタッチして録音を止めるか、録音後に押してください。 ●各種設定から抜けてください。 ● 中止 をタッチしてコピーを止めるか、コピー後に押してください。	−
メニュー ボタンを押しても何も変わらない。	●CDを高速録音(REC)中。 ●DVD／CDモードで 各種設定 ボタンを選択して設定中。 ●壁紙コピー中。	● 録音中止 ボタンをタッチして録音を止めるか、録音後に押してください。 ●各種設定から抜けてください。 ● 中止 をタッチしてコピーを止めるか、コピー後に押してください。	−

症　状	原　因	処　置	参考ページ
テレビの映りが悪い。"ジージー、ザーザー"という雑音が多い。	放送局の電波が弱い。	他のチャンネルを選局してみてください。	139、140
	周りに障害物があるなど、受信状態が良くない。	受信状態が良くなると、映りが良くなり、雑音が少なくなります。	—
テレビの自動選局ができない。	強い電波の放送局がない。	手動で選局してください。	139
DVD／CD／MP3の再生を始めない。	ディスクが入っていない、または、裏向きにセットされている。	"印刷面を上にして、正しくセットしてください。	16、17
	ディスクが汚れている。	ディスクの汚れをふきとってください。	本編参照(38)
	結露している。	ディスクを取り出して、本機をしばらく放置してから使ってください。	—
	本機で再生できないディスクを入れている。	本機で再生できるディスクを入れてください。	5、6
	本機で再生できないリージョン番号のDVDビデオを入れている。	本機のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」または「ALL」のDVDビデオを再生してください。	8
	DVDレコーダーで、映像を記録した後に、ファイナライズ処理をおこなっていない。	記録したDVDレコーダーの使用方法に従い、ファイナライズ処理をおこなってください。(VRモードで録画したDVD-RWであっても録画状態によってはファイナライズが必要です。)	
	VRモードで記録したDVD-RW以外のディスクを再生した。	再生はできません。DVD-RWのディスクと交換してください。	
	視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止している。	各種設定の視聴制限設定を確認してください。	133
操作ボタンを押しても、"⊘"を表示するだけで、操作ができない。	再生しているディスクがその操作を禁止している。	再生しているディスクまたは場面では、その操作をすることはできません。(ディスクに付属されている説明書もあわせてご覧ください。)	—
DVDの音声や映像が乱れる。	ディスクに汚れ、キズがある。	ディスクの汚れをふきとってください。また、キズのついているディスクは使用しないでください。	本編参照(38)
	振動の生じるところで使用している。	本機に振動が加わると、音とびをしたり、映像が乱れることがありあります。 振動が止まると、通常の動作に戻ります。	—

故障かな？と思ったら(3)

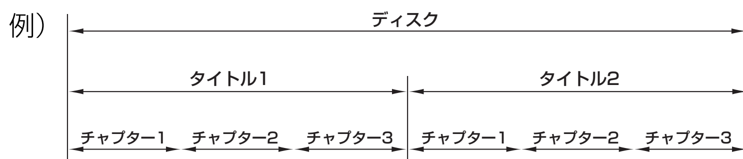
症　状	原　因	処　置	参考ページ
字幕がでない。	再生しているDVDビデオに字幕が収録されていない。	字幕を表示することはできません。	—
音声言語／字幕言語が切り替わらない。	再生しているDVDビデオには、1つの言語しか収録されていない。	複数の言語が収録されていないディスクの場合は、言語を切り替えることはできません。	—
	再生しているDVDビデオが、言語の切り替えを禁止している。	言語を切り替えることはできません。	—
各種設定で選んだ音声言語／字幕言語にならない。	再生しているDVDビデオに収録されていない言語を選んでいる。	ディスクに収録されていない言語には切り替えられません。この場合は、ディスクに収録されている言語のいずれかで再生されます。	—
字幕が消せない。	再生しているDVDビデオが、字幕を消すことを禁止している。	字幕を消すことはできません。	—
各種設定で選んだアスペクト比にならない。	再生しているDVDビデオに収録されていないアスペクト比を選んでいる。	ディスクに収録されていないアスペクト比には切り替えられません。この場合は、ディスクに収録されているアスペクト比のいずれかで再生されます。	—
アングルを切り替えることができない。	再生しているDVDビデオには、1つのアングルしか収録されていない、または、一部の場面にのみ、複数のアングルが収録されている。	複数のアングルが収録されていないディスク／場面では、アングルを切り替えることはできません。	—
	再生しているDVDビデオが、アングルの切り替えを禁止している。	アングルを切り替えることはできません。	—
タイトルを選んで決定(実行)しても、再生が始まらない。	視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止している。	各種設定の視聴制限設定を確認してください。	133
視聴制限をしているのに、再生が制限されない。	再生しているDVDビデオには、視聴制限が収録されていない。	視聴制限をすることはできません。	—
DVDメニューが外国語で表示される。	“メニュー言語”が、外国語に設定されている。	“メニュー言語”を日本語に設定すると、ディスクに日本語が収録されていれば、DVDメニューが日本語で表示されます。	127〜130
ディスプレイに光る点がある。	液晶パネルは99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。	—
壁紙が表示されない。	取り込み画像サイズおよびファイル形式は適切でない。	取り込み画像サイズおよびファイル形式を確認してください。	—
ワンセグが受信できない。	放送エリア外にいる。	受信できるエリアに移動してください。	—

用語説明(1)

タイトル、チャプター

DVDビデオに収録されている内容は、いくつかの大きな区切り(タイトル)に分かれている場合があります。
また、1つのタイトルは、いくつかの小さな区切り(チャプター)に分かれている場合があります。各タイトルに付けられた番号をタイトル番号と呼び、各チャプターに付けられた番号をチャプター番号と呼びます。

例)



トラック

CDに収録されている曲の区切り(1曲分)をトラックと呼びます。各トラックに付けられた番号をトラック番号と呼びます。

アスペクト比

画面の縦、横のサイズの比率のことです。アスペクト比には、4:3(普通のテレビ)と16:9(ワイドテレビ)の2種類あります。

LB(レターボックス)

16:9のワイド画像をアスペクト比4:3の普通のテレビに表示するときの方法の1つです。ワイド画像を垂直方向に圧縮することによって、4:3のテレビでも、正規の比率で画像を表示します。画面の上下には、黒い帯が入ります。

パン&スキャン(P&S)

16:9のワイド画像をアスペクト比4:3の普通のテレビに表示するときの方法の1つです。ワイド画像の左右をカットして、4:3のテレビで表示します。

視聴制限

DVDビデオの機能の1つで、プレーヤー側(本機)で設定している視聴制限レベルに応じて、DVDビデオの再生が制限されます。制限のしかたはディスクによって異なり、全く再生ができない場合や不快な場面をとばして再生する場合などがあります。

※視聴制限が収録されていないDVDビデオもあり、この場合は、再生を制限することはできません。

MP3

MP3はMPEG Audio Layer3の略で、MPEG Audio Layer3は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3は人間の聴き取れない音声、不可聴帯域を圧縮するので、元のファイルを約1/10のサイズにすることができます。

用語説明(2)

ID3タグ

MP3ファイルには、IDタグと呼ばれる付属文字情報を入力する領域が確保されていて、曲のタイトル、アーティスト名などを保存できます。ID3タグに対応したプレイヤーでID3タグ情報の表示・編集が可能です。

エンコーダ

データを一定の規則に基づいて符号化(データの圧縮や暗号化など)をするソフトウェアです。

ATRAC3アトラックスリー

「Adaptive Transform Acoustic Coding3」の略で、高音質、高圧縮を両立させた圧縮技術です。元のファイルを約1／10のサイズに圧縮することができるので、1枚のCDに複数の音楽を録音することができます。

“メモリースティック”

小型、軽量のIC記録メディアです。“メモリースティック”対応機器で画像や音楽などのデータを記録することができ、1枚の“メモリースティック”に異なる種類のデータを混在して記録することができます。

Gracenote Database

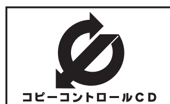
Gracenote DatabaseはGracenoteの登録商標です。Gracenoteロゴ及びロゴタイプ、Gracenote Databaseロゴ及びロゴタイプ、ならびに“Powered by Gracenote Database”ロゴは、Gracenoteの商標です。音楽認識サービスとMRSはGracenoteのサービスマークです。
音楽認識技術及び関連データは、Gracenote及びthe Gracenote Database Music Serviceにより提供されています。Gracenoteは音楽認識技術及び関連コンテンツ配信分野での業界標準です。

より詳しい情報は、www.gracenote.comをご覧下さい。

コピーコントロールCD／レーベルゲートCD

パソコンなどで音楽データを読み取り、データ化、保存ができないように処理してあるCDのことです。コピーコントロールCD、レーベルゲートCDには下記のマークが付与されています。
ご使用になる前に、必ずパッケージなどに同梱されている説明書をお読みください。





セッション

CD-R、CD-RWでは、書き込みをする度にデータの前後にリードイン、リードアウトという領域が付加されます。このリードイン、データ、リードアウトの固まりを、“セッション”と言います。本機は、同じディスクに音楽データとMP3データが混在する場合、最初のセッションに記録されているデータしか再生できません。(ディスクによっては再生できない場合もあります。)
セッションをクローズした後に、データを追加した場合は、第2セッション以降に書き込まれるので、本機では再生できません。

CPRM

［Content Protection for Recordable Media］の略で、記録可能なメディアに関する著作権保護技術の一つです。これに対応した録画機とメディア（DVD-RWなど）を使って「コピーワンス放送」を録画することができます。対応ディスクには、パッケージに「CPRM対応」と表示されています。

VRモード

ビデオレコーディングモードのことで、プレイリストを作るなどの編集ができます。また、CPRMに対応しているディスクを再生することができます。

プレイリスト

録画した映像を、お好みの再生順に並び替えたものです。

チャンネル一覧

地域設定で選択された地域の、放送局とプリセット登録されるチャンネルの組み合わせは、下記のようになります。
※他地域（旅行などのおでかけ先）の放送を受信されたときは、下記のようにならない場合があります。
割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、非常に小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。
※放送局側の都合により放送局名等変更になる場合があります。

■ 表のみかた

徳島	
③	NHK総合・徳島
2	NHK教育・徳島
1	四国放送

徳島 ― お住まいの地域
③ ― チャンネル番号
NHK教育・徳島 ― 放送局名

（2007年3月現在）

お住まいの地域	北海道（札幌）		北海道（函館）		北海道（旭川）		北海道（帯広）		北海道（釧路）		北海道（北見）	
放送局名	1	HBC北海道放送	1	HBC北海道放送	1	HBC北海道放送	1	HBC北海道放送	1	HBC北海道放送	1	HBC北海道放送
	2	NHK教育・札幌	2	NHK教育・函館	2	NHK教育・旭川	2	NHK教育・帯広	2	NHK教育・釧路	2	NHK教育・北見
	3	NHK総合・札幌	3	NHK総合・函館	3	NHK総合・旭川	3	NHK総合・帯広	3	NHK総合・釧路	3	NHK総合・北見
	5	STV札幌テレビ	5	STV札幌テレビ	5	STV札幌テレビ	5	STV札幌テレビ	5	STV札幌テレビ	5	STV札幌テレビ
	6	HTB北海道テレビ	6	HTB北海道テレビ	6	HTB北海道テレビ	6	HTB北海道テレビ	6	HTB北海道テレビ	6	HTB北海道テレビ
	7	TVH	7	TVH	7	TVH	7	TVH	7	TVH	7	TVH
	8	UHB	8	UHB	8	UHB	8	UHB	8	UHB	8	UHB

お住まいの地域	北海道（室蘭）		宮城		秋田		山形		岩手		福島	
放送局名	1	HBC北海道放送	1	TBCテレビ	1	NHK総合・秋田	1	NHK総合・山形	1	NHK総合・盛岡	1	NHK総合・福島
	2	NHK教育・室蘭	2	NHK教育・仙台	2	NHK教育・秋田	2	NHK教育・山形	1	TBCテレビ	1	TBCテレビ
	3	NHK総合・室蘭	3	NHK総合・仙台	4	ABS秋田放送	4	YBC山形放送	2	NHK教育・盛岡	2	NHK教育・福島
	5	STV札幌テレビ	4	ミヤギテレビ	5	AAB秋田朝日放送	5	YTS山形テレビ	4	テレビ岩手	4	福島中央テレビ
	6	HTB北海道テレビ	5	KHB東日本放送	8	AKT秋田テレビ	6	テレビユー山形	4	ミヤギテレビ	4	ミヤギテレビ
	7	TVH	8	仙台放送			8	さくらんぼテレビ	5	岩手朝日テレビ	5	KFB福島放送
	8	UHB							5	KHB東日本放送	5	KHB東日本放送
									6	IBCテレビ	6	テレビユー福島
									8	めんこいテレビ	8	福島テレビ
									8	仙台放送	8	仙台放送

お住まいの地域	青森		長野		新潟		石川		福井		富山	
放送局名	1	RAB青森放送	1	NHK総合・長野	1	NHK総合・新潟	1	NHK総合・金沢	1	NHK総合・福井	1	KNB北日本放送
	2	NHK教育・青森	2	NHK教育・長野	2	NHK教育・新潟	1	KNB北日本放送	2	NHK教育・福井	2	NHK教育・富山
	3	NHK総合・青森	4	テレビ信州	4	TeNYテレビ新潟	2	NHK教育・金沢	6	MRO	3	NHK総合・富山
	5	青森朝日放送	5	abn長野朝日放送	5	新潟テレビ21	4	テレビ金沢	7	FBCテレビ	6	チューリップテレビ
	6	ATV青森テレビ	6	SBC信越放送	6	BSN	5	北陸朝日放送	8	福井テレビ	6	MRO
	6	HTB北海道テレビ	8	NBS長野放送	8	NST	6	MRO			8	BBT富山テレビ
	8	UHB					8	石川テレビ			8	石川テレビ
							8	BBT富山テレビ				

お住まいの地域	愛知		静岡		三重		岐阜		東京		神奈川	
放送局名	1	東海テレビ	1	NHK総合・静岡	1	東海テレビ	1	東海テレビ	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・静岡	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京
	3	NHK総合・名古屋	4	静岡第一テレビ	3	NHK総合・津	3	NHK総合・岐阜	3	tvk	3	tvk
	4	中京テレビ	5	静岡朝日テレビ	4	中京テレビ	4	中京テレビ	3	チバテレビ	4	日本テレビ
	5	CBC	6	SBS	4	MBS毎日放送	5	CBC	3	テレ玉	5	テレビ朝日
	6	メ〜テレ	8	テレビ静岡	5	CBC	6	メ〜テレ	4	日本テレビ	6	TBS
	7	三重テレビ			6	メ〜テレ	7	三重テレビ	5	テレビ朝日	7	テレビ東京
	8	岐阜テレビ			6	ABCテレビ	8	岐阜テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン
	10	テレビ愛知			7	三重テレビ	10	テレビ愛知	7	テレビ東京	9	東京MXテレビ
					8	関西テレビ			8	フジテレビジョン	12	放送大学
					10	よみうりテレビ			9	東京MXテレビ		
					10	テレビ愛知			12	放送大学		

お住まいの地域	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	山梨
放送局名	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・水戸	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・甲府
	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・甲府
	3 群馬テレビ	3 チバテレビ	3 チバテレビ	3 とちぎテレビ	3 テレ玉	4 YBS山梨放送
	3 テレ玉	4 日本テレビ	3 tvk	4 日本テレビ	3 群馬テレビ	5 テレビ朝日
	4 日本テレビ	5 テレビ朝日	3 テレ玉	5 テレビ朝日	3 チバテレビ	6 UTY
	5 テレビ朝日	6 TBS	4 日本テレビ	6 TBS	4 日本テレビ	6 TBS
	6 TBS	7 テレビ東京	5 テレビ朝日	7 テレビ東京	5 テレビ朝日	7 テレビ東京
	7 テレビ東京	8 フジテレビジョン	6 TBS	8 フジテレビジョン	6 TBS	8 フジテレビジョン
	8 フジテレビジョン	9 東京MXテレビ	7 テレビ東京	9 東京MXテレビ	7 テレビ東京	
	9 東京MXテレビ	12 放送大学	8 フジテレビジョン	12 放送大学	8 フジテレビジョン	
	12 放送大学		9 東京MXテレビ		9 東京MXテレビ	
			12 放送大学		12 放送大学	

お住まいの地域	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良	滋賀
放送局名	1 NHK総合・大阪	1 NHK総合・京都	1 NHK総合・神戸	1 NHK総合・和歌山	1 NHK総合・奈良	1 NHK総合・大津
	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪
	3 サンテレビ	3 サンテレビ	3 サンテレビ	4 MBS毎日放送	3 サンテレビ	3 BBCびわ湖放送
	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	5 テレビ和歌山	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	5 KBS京都	5 KBS京都	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	5 KBS京都	5 KBS京都
	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	7 テレビ大阪	8 関西テレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	7 テレビ大阪	7 テレビ大阪	8 関西テレビ	10 よみうりテレビ	7 テレビ大阪	8 関西テレビ
	8 関西テレビ	8 関西テレビ	10 よみうりテレビ		8 関西テレビ	10 よみうりテレビ
	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ			9 奈良テレビ	
					10 よみうりテレビ	

お住まいの地域	愛媛	香川	徳島	高知	広島	岡山
放送局名	1 NHK総合・松山	1 NHK総合・高松	1 四国放送	1 NHK総合・高知	1 NHK総合・広島	1 NHK総合・岡山
	2 NHK教育・松山	2 NHK教育・高松	2 NHK教育・徳島	2 NHK教育・高知	2 NHK教育・広島	2 NHK教育・岡山
	4 南海放送	4 西日本テレビ	3 NHK総合・徳島	4 高知放送	3 RCCテレビ	4 西日本テレビ
	4 西日本テレビ	4 MBS毎日放送	3 サンテレビ	6 テレビ高知	4 広島テレビ	5 KSB瀬戸内海放送
	4 広島テレビ	5 KSB瀬戸内海放送	4 MBS毎日放送	8 さんさんテレビ	5 広島ホームテレビ	6 RSKテレビ
	5 愛媛朝日	6 RSKテレビ	5 テレビ和歌山		8 TSS	7 テレビせとうち
	5 広島ホームテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ			8 OHKテレビ
	6 あいテレビ	7 テレビせとうち	7 テレビ大阪			
	6 RSKテレビ	8 OHKテレビ	8 関西テレビ			
	7 テレビせとうち	8 関西テレビ	10 よみうりテレビ			
	8 テレビ愛媛	10 よみうりテレビ				
	8 TSS					

お住まいの地域	島根	鳥取	山口	福岡	熊本	長崎
放送局名	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	1 NHK総合・山口	1 KBC九州朝日放送	1 NHK総合・熊本	1 NHK総合・長崎
	2 NHK教育・松江	2 NHK教育・鳥取	1 KBC九州朝日放送	2 NHK教育・福岡	1 KBC九州朝日放送	1 KBC九州朝日放送
	3 NHK総合・松江	3 NHK総合・鳥取	2 NHK教育・山口	2 NHK教育・北九州	2 NHK教育・熊本	2 NHK教育・長崎
	6 BSSテレビ	6 BSSテレビ	3 tysテレビ山口	3 NHK総合・福岡	3 RKK熊本放送	3 NBC長崎放送
	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	3 OBS大分放送	3 NHK総合・北九州	3 STSサガテレビ	3 RKK熊本放送
			4 KRY山口放送	3 RKK熊本放送	4 KKTくまもと県民	4 NIB長崎国際テレビ
			4 RKB毎日放送	3 STSサガテレビ	4 RKB毎日放送	4 RKB毎日放送
			5 yab山口朝日	4 RKB毎日放送	5 KAB熊本朝日放送	4 KKTくまもと県民
			5 FBS福岡放送	5 FBS福岡放送	7 TVQ九州放送	5 NCC長崎文化放送
			7 TVQ九州放送	7 TVQ九州放送	8 TKUテレビ熊本	8 KTNテレビ長崎
			8 TNCテレビ西日本	8 TNCテレビ西日本	8 KTNテレビ長崎	8 TNCテレビ西日本
						8 TKUテレビ熊本

お住まいの地域	鹿児島	宮崎	大分	佐賀	沖縄
放送局名	1 MBC南日本放送	1 NHK総合・宮崎	1 NHK総合・大分	1 NHK総合・佐賀	1 NHK総合・那覇
	2 NHK教育・鹿児島	1 MBC南日本放送	1 KBC九州朝日放送	1 KBC九州朝日放送	2 NHK教育・那覇
	3 NHK総合・鹿児島	2 NHK教育・宮崎	2 NHK教育・大分	2 NHK教育・佐賀	3 RBCテレビ
	3 UMKテレビ宮崎	3 UMKテレビ宮崎	3 OBS大分放送	3 STSサガテレビ	5 QAB琉球朝日放送
	4 KYT鹿児島読売TV	5 KKB鹿児島放送	4 TOSテレビ大分	3 RKK熊本放送	8 沖縄テレビ(OTV)
	4 KKTくまもと県民	6 MRT宮崎放送	4 南海放送	3 NBC長崎放送	
	5 KKB鹿児島放送	8 KTS鹿児島テレビ	4 RKB毎日放送	4 RKB毎日放送	
	5 KAB熊本朝日放送		5 OAB大分朝日放送	5 FBS福岡放送	
	6 MRT宮崎放送		5 FBS福岡放送	7 TVQ九州放送	
	8 KTS鹿児島テレビ		7 TVQ九州放送	8 TNCテレビ西日本	
	8 TKUテレビ熊本		8 TNCテレビ西日本	8 TKUテレビ熊本	
				8 KTNテレビ長崎	

索　引

五十音順

アルファベット

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機（株）および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

■お買物に関するご相談窓口

TEL（072)870－7084　受付時間：月曜日～金曜日（祝日および当社の休日を除く）
午前9：00～12：00、午後13：00～17：00

■商品の操作方法に関するご相談窓口

TEL（0088)22－3478　受付時間：午前9：00～12：00、午後13：00～17：00
（1月1日～3日は休ませていただきます）

■修理に関するご相談窓口

お買い上げの販売店、または取扱説明書(本編)記載の「お客様ご相談窓口」(271、272ページ)にお問い合わせください。

受付時間：月曜日～金曜日　[9：00～18：30]
土曜・日曜・祝日 [9：00～17：30]

お客様メモ

- ご購入の際に記入しておいてください。修理などを依頼されるとき便利です。

品　番	**NV-HD871DT**
お買い上げ年月日	年　月　日
お買い上げ販売店	
	電話　（　　）　－

三洋電機株式会社
オートモーティブカンパニー
〒574－8534 大阪府大東市三洋町1－1

※住所、電話番号は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。
お電話の際には電話番号をよくお確かめください。

Printed in Japan　2RR6P10A73300A